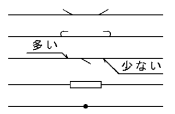





















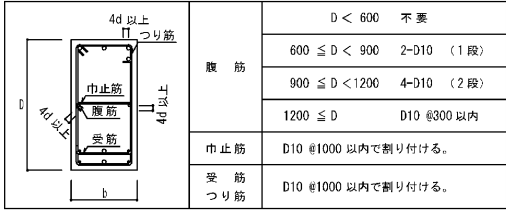


鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１） ２０２５年度版																																																																			
§ １ 一般事項																																																																			
１－１ 基 本 事 項		１． 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。 ２． 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。 また本標準図に明記なき場合は構造特記仕様書１－２－４に指定した共通仕様書及び日本建築学会「JASS5(2018)」及び「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説(2021)」による。 ３． 本標準図は異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。 ４． 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。																																																																	
１－２ そ の 他																																																																			
§ ２ 共通事項																																																																			
２－１ 鉄 筋 の 表 示 記 号		鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。 <table><tr><th>記 号</th><th>●</th><th>×</th><th>◇</th><th>●</th><th>○</th><th>⊗</th><th>⊙</th><th>⊕</th><th>⊖</th></tr><tr><th>呼び 径 d</th><th>D10</th><th>D13</th><th>D16</th><th>D19</th><th>D22</th><th>D25</th><th>D29</th><th>D32</th><th>D35</th><th>D38</th><th>D41</th></tr><tr><th>最 外 径 D</th><td>11</td><td>14</td><td>18</td><td>22</td><td>26</td><td>29</td><td>33</td><td>37</td><td>40</td><td>43</td><td>47</td></tr></table> <p>○ フックのない場合 ○ フックのある場合 ○ 本数に差がある場合 ○ 機械式継手表示 ○ ガス圧接、溶接継手表示</p> 										記 号	●	×	◇	●	○	⊗	⊙	⊕	⊖	呼び 径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	最 外 径 D	11	14	18	22	26	29	33	37	40	43	47																						
記 号	●	×	◇	●	○	⊗	⊙	⊕	⊖																																																										
呼び 径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41																																																								
最 外 径 D	11	14	18	22	26	29	33	37	40	43	47																																																								
２－２ 鉄 筋 の 折 り 曲 げ		柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法 <table><tr><th>折曲げ 角度</th><th>図</th><th>鉄筋の使用 箇所による 呼称</th><th>鉄筋の 種類</th><th>鉄筋の 径による 区分</th><th>鉄筋の折 曲げ内法 直径 (D)</th></tr><tr><td>180°</td><td></td><td>余長 4d 以上</td><td>柱・梁主筋 基礎主筋 巻 筋 あばら筋 スパイラル筋</td><td>SD295 SD345 SD390 SD490</td><td>D16以下 D19～ D41 D41以下 D25以下 D29～ D41</td><td>3d以上 4d以上 5d以上 5d以上 6d以上</td></tr><tr><td>135°</td><td></td><td>余長 6d 以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>90°</td><td></td><td>余長 8d 以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="7">(SD490は90°のみ)</td></tr></table>										折曲げ 角度	図	鉄筋の使用 箇所による 呼称	鉄筋の 種類	鉄筋の 径による 区分	鉄筋の折 曲げ内法 直径 (D)	180°		余長 4d 以上	柱・梁主筋 基礎主筋 巻 筋 あばら筋 スパイラル筋	SD295 SD345 SD390 SD490	D16以下 D19～ D41 D41以下 D25以下 D29～ D41	3d以上 4d以上 5d以上 5d以上 6d以上	135°		余長 6d 以上					90°		余長 8d 以上					(SD490は90°のみ)																												
折曲げ 角度	図	鉄筋の使用 箇所による 呼称	鉄筋の 種類	鉄筋の 径による 区分	鉄筋の折 曲げ内法 直径 (D)																																																														
180°		余長 4d 以上	柱・梁主筋 基礎主筋 巻 筋 あばら筋 スパイラル筋	SD295 SD345 SD390 SD490	D16以下 D19～ D41 D41以下 D25以下 D29～ D41	3d以上 4d以上 5d以上 5d以上 6d以上																																																													
135°		余長 6d 以上																																																																	
90°		余長 8d 以上																																																																	
(SD490は90°のみ)																																																																			
２－３ 鉄 筋 の 定 着 及 び 重 ね 継 手 の 長 さ		「JASS5 (2018)」 に準拠 <table><tr><th rowspan="2">鉄筋の 種類</th><th rowspan="2">コンクリート の設計基 準強度 (N/mm²)</th><th colspan="2">重ね継手の 長さ</th><th colspan="4">定 着 の 長 さ</th></tr><tr><th>上 部 直 接 L₁ 下 部 付 け 筋 L_{1h}</th><th>上 部 直 接 L₁ 下 部 付 け 筋 L_{1h}</th><th>一 般</th><th>小梁・床スラブ</th><th>上 端 筋</th><th>下 端 筋</th></tr><tr><td rowspan="6">SD295 SD345 (注)はSD345 を示す</td><td>18</td><td>45d(50d) 35d</td><td>40d 30d、20d</td><td rowspan="6">15d (20d)</td><td rowspan="6">15d</td><td rowspan="6">L₁=20d L_{1h}=10d</td><td rowspan="6">床スラブ の場合 L₃=10d かつ 150 以上</td></tr><tr><td>21</td><td>40d(45d) 30d</td><td>35d 25d、15d(20d)</td></tr><tr><td>24～27</td><td>35d(40d) 25d(30d)</td><td>30d(35d) 20d(25d)、15d(20d)</td></tr><tr><td>30～36</td><td>35d 25d</td><td>30d 20d、15d</td></tr><tr><td>39～45</td><td>30d(35d) 20d(25d)</td><td>25d(30d) 15d(20d)、15d</td></tr><tr><td>48～60</td><td>30d 20d</td><td>25d 15d、15d</td></tr><tr><td rowspan="6">SD390 (SD490) (注)は適用外</td><td>21</td><td>50d(-) 35d(-)</td><td>40d(-) 30d(-)、20d(-)</td><td rowspan="6">20d (-)</td><td rowspan="6">15d (-)</td><td rowspan="6">SD490 は適用外</td></tr><tr><td>24～27</td><td>45d(55d) 35d(40d)</td><td>40d(45d) 30d(35d)、20d(25d)</td></tr><tr><td>30～36</td><td>40d(50d) 30d(35d)</td><td>35d(40d) 25d(30d)、20d(25d)</td></tr><tr><td>39～45</td><td>40d(45d) 30d(35d)</td><td>35d(40d) 25d(30d)、15d(20d)</td></tr><tr><td>48～60</td><td>35d(40d) 25d(30d)</td><td>30d(35d) 20d(25d)、15d(20d)</td></tr></table>										鉄筋の 種類	コンクリート の設計基 準強度 (N/mm²)	重ね継手の 長さ		定 着 の 長 さ				上 部 直 接 L ₁ 下 部 付 け 筋 L _{1h}	上 部 直 接 L ₁ 下 部 付 け 筋 L _{1h}	一 般	小梁・床スラブ	上 端 筋	下 端 筋	SD295 SD345 (注)はSD345 を示す	18	45d(50d) 35d	40d 30d、20d	15d (20d)	15d	L ₁ =20d L _{1h} =10d	床スラブ の場合 L ₃ =10d かつ 150 以上	21	40d(45d) 30d	35d 25d、15d(20d)	24～27	35d(40d) 25d(30d)	30d(35d) 20d(25d)、15d(20d)	30～36	35d 25d	30d 20d、15d	39～45	30d(35d) 20d(25d)	25d(30d) 15d(20d)、15d	48～60	30d 20d	25d 15d、15d	SD390 (SD490) (注)は適用外	21	50d(-) 35d(-)	40d(-) 30d(-)、20d(-)	20d (-)	15d (-)	SD490 は適用外	24～27	45d(55d) 35d(40d)	40d(45d) 30d(35d)、20d(25d)	30～36	40d(50d) 30d(35d)	35d(40d) 25d(30d)、20d(25d)	39～45	40d(45d) 30d(35d)	35d(40d) 25d(30d)、15d(20d)	48～60	35d(40d) 25d(30d)	30d(35d) 20d(25d)、15d(20d)
鉄筋の 種類	コンクリート の設計基 準強度 (N/mm²)	重ね継手の 長さ		定 着 の 長 さ																																																															
		上 部 直 接 L ₁ 下 部 付 け 筋 L _{1h}	上 部 直 接 L ₁ 下 部 付 け 筋 L _{1h}	一 般	小梁・床スラブ	上 端 筋	下 端 筋																																																												
SD295 SD345 (注)はSD345 を示す	18	45d(50d) 35d	40d 30d、20d	15d (20d)	15d	L ₁ =20d L _{1h} =10d	床スラブ の場合 L ₃ =10d かつ 150 以上																																																												
	21	40d(45d) 30d	35d 25d、15d(20d)																																																																
	24～27	35d(40d) 25d(30d)	30d(35d) 20d(25d)、15d(20d)																																																																
	30～36	35d 25d	30d 20d、15d																																																																
	39～45	30d(35d) 20d(25d)	25d(30d) 15d(20d)、15d																																																																
	48～60	30d 20d	25d 15d、15d																																																																
SD390 (SD490) (注)は適用外	21	50d(-) 35d(-)	40d(-) 30d(-)、20d(-)	20d (-)	15d (-)	SD490 は適用外																																																													
	24～27	45d(55d) 35d(40d)	40d(45d) 30d(35d)、20d(25d)																																																																
	30～36	40d(50d) 30d(35d)	35d(40d) 25d(30d)、20d(25d)																																																																
	39～45	40d(45d) 30d(35d)	35d(40d) 25d(30d)、15d(20d)																																																																
	48～60	35d(40d) 25d(30d)	30d(35d) 20d(25d)、15d(20d)																																																																
	一般定着の直線L ₁ またはフック付きのL _{1h} 、L _a 、L _b の図 <table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>直線定着</td><td>90°フック付き定着</td><td>135°フック付き定着</td><td>180°フック付き定着</td></tr></table>																直線定着	90°フック付き定着	135°フック付き定着	180°フック付き定着																																															
																																																																			
直線定着	90°フック付き定着	135°フック付き定着	180°フック付き定着																																																																
１． 重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起点間の距離、又、フック付きのL _{1h} は 仕口面から鉄筋の折曲げ起点までとし、束端のフックは定着長さに含まない。 ２． 軽量コンクリートを使用する場合は、２-３の数値に5dを加算する。																																																																			

2-4 継手一般	3. 構造特記仕様書2-2で令第73条を選択した場合、主筋又は耐力壁の鉄筋の重ね手重ね長さは左下表L1かつ40d(軽量コンクリートを使用する場合は50d)とする。 4. 構造特記仕様書2-2でJASS5(2018)、RC規程2024とした場合、主筋又は、耐力壁の鉄筋の重ね手重ね長さは設計図によるが、参考値として左下表JASS5(2018)にL1、L2を示す。 ガス圧接継手・溶接継手・機械式継手に関する事項は、標準仕様書および施工要領ならびに鉄筋継手工事特記仕様書(2019年版)共に公益社団法人日本鉄筋継手協会編に準拠。 1. ガス圧接、溶接継手 2. 機械式継手 3. 重ね継手(壁、スラブ筋を除く。) 4. D35以上の鉄筋は原則として重ね継手は用いない。 (ガス圧接、溶接、機械式継手等による) 5. 溶接継手及び機械式継手の場合はメーカー仕様による。 ○ 下記の1. ～7. に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。 1. あばら筋及び帯筋 2. 煙突の鉄筋 3. 柱及び梁(基礎梁を除く)の出隅部分の鉄筋(下図参照) 4. 片持ちスラブの上端筋の先端 5. 最上階及びこれに準ずる箇所の柱頭の四隅の鉄筋 6. 杭基礎の基礎筋(隅巾基礎及び杭2本打以上の場合) 7. 鉄骨柱の脚部の基礎柱の四隅、又は根巻コンクリートの四隅の鉄筋 ○ 鉄筋のあきaは原則として下記による。 呼び名の数値dの 1.5 倍以上 粗骨材の最大寸法の 1.25 倍以上 かつ 25 以上 ※Dは最外径を示す ○ 鉄筋径が異なる場合は大きい方による。 ○ 二段筋のあきは1.5d且つ粗骨材最大値の1.25倍以上とする。 鉄筋に対するコンクリートの設計かぶり厚さと最小かぶり厚さ
2-5 鉄筋のフック	1. 5d以上 2. 5d以上 3. 5d以上 4. 5d以上 5. 5d以上 6. 5d以上 7. 5d以上 8. 5d以上 9. 5d以上 10. 5d以上 11. 5d以上 12. 5d以上 13. 5d以上 14. 5d以上 15. 5d以上 16. 5d以上 17. 5d以上 18. 5d以上 19. 5d以上 20. 5d以上 21. 5d以上 22. 5d以上 23. 5d以上 24. 5d以上 25. 5d以上 26. 5d以上 27. 5d以上 28. 5d以上 29. 5d以上 30. 5d以上 31. 5d以上 32. 5d以上 33. 5d以上 34. 5d以上 35. 5d以上 36. 5d以上 37. 5d以上 38. 5d以上 39. 5d以上 40. 5d以上 41. 5d以上 42. 5d以上 43. 5d以上 44. 5d以上 45. 5d以上 46. 5d以上 47. 5d以上 48. 5d以上 49. 5d以上 50. 5d以上 51. 5d以上 52. 5d以上 53. 5d以上 54. 5d以上 55. 5d以上 56. 5d以上 57. 5d以上 58. 5d以上 59. 5d以上 60. 5d以上 61. 5d以上 62. 5d以上 63. 5d以上 64. 5d以上 65. 5d以上 66. 5d以上 67. 5d以上 68. 5d以上 69. 5d以上 70. 5d以上 71. 5d以上 72. 5d以上 73. 5d以上 74. 5d以上 75. 5d以上 76. 5d以上 77. 5d以上 78. 5d以上 79. 5d以上 80. 5d以上 81. 5d以上 82. 5d以上 83. 5d以上 84. 5d以上 85. 5d以上 86. 5d以上 87. 5d以上 88. 5d以上 89. 5d以上 90. 5d以上 91. 5d以上 92. 5d以上 93. 5d以上 94. 5d以上 95. 5d以上 96. 5d以上 97. 5d以上 98. 5d以上 99. 5d以上 100. 5d以上 101. 5d以上 102. 5d以上 103. 5d以上 104. 5d以上 105. 5d以上 106. 5d以上 107. 5d以上 108. 5d以上 109. 5d以上 110. 5d以上 111. 5d以上 112. 5d以上 113. 5d以上 114. 5d以上 115. 5d以上 116. 5d以上 117. 5d以上 118. 5d以上 119. 5d以上 120. 5d以上 121. 5d以上 122. 5d以上 123. 5d以上 124. 5d以上 125. 5d以上 126. 5d以上 127. 5d以上 128. 5d以上 129. 5d以上 130. 5d以上 131. 5d以上 132. 5d以上 133. 5d以上 134. 5d以上 135. 5d以上 136. 5d以上 137. 5d以上 138. 5d以上 139. 5d以上 140. 5d以上 141. 5d以上 142. 5d以上 143. 5d以上 144. 5d以上 145. 5d以上 146. 5d以上 147. 5d以上 148. 5d以上 149. 5d以上 150. 5d以上 151. 5d以上 152. 5d以上 153. 5d以上 154. 5d以上 155. 5d以上 156. 5d以上 157. 5d以上 158. 5d以上 159. 5d以上 160. 5d以上 161. 5d以上 162. 5d以上 163. 5d以上 164. 5d以上 165. 5d以上 166. 5d以上 167. 5d以上 168. 5d以上 169. 5d以上 170. 5d以上 171. 5d以上 172. 5d以上 173. 5d以上 174. 5d以上 175. 5d以上 176. 5d以上 177. 5d以上 178. 5d以上 179. 5d以上 180. 5d以上 181. 5d以上 182. 5d以上 183. 5d以上 184. 5d以上 185. 5d以上 186. 5d以上 187. 5d以上 188. 5d以上 189. 5d以上 190. 5d以上 191. 5d以上 192. 5d以上 193. 5d以上 194. 5d以上 195. 5d以上 196. 5d以上 197. 5d以上 198. 5d以上 199. 5d以上 200. 5d以上 201. 5d以上 202. 5d以上 203. 5d以上 204. 5d以上 205. 5d以上 206. 5d以上 207. 5d以上 208. 5d以上 209. 5d以上 210. 5d以上 211. 5d以上 212. 5d以上 213. 5d以上 214. 5d以上 215. 5d以上 216. 5d以上 217. 5d以上 218. 5d以上 219. 5d以上 220. 5d以上 221. 5d以上 222. 5d以上 223. 5d以上 224. 5d以上 225. 5d以上 226. 5d以上 227. 5d以上 228. 5d以上 229. 5d以上 230. 5d以上 231. 5d以上 232. 5d以上 233. 5d以上 234. 5d以上 235. 5d以上 236. 5d以上 237. 5d以上 238. 5d以上 239. 5d以上 240. 5d以上 241. 5d以上 242. 5d以上 243. 5d以上 244. 5d以上 245. 5d以上 246. 5d以上 247. 5d以上 248. 5d以上 249. 5d以上 250. 5d以上 251. 5d以上 252. 5d以上 253. 5d以上 254. 5d以上 255. 5d以上 256. 5d以上 257. 5d以上 258. 5d以上 259. 5d以上 260. 5d以上 261. 5d以上 262. 5d以上 263. 5d以上 264. 5d以上 265. 5d以上 266. 5d以上 267. 5d以上 268. 5d以上 269. 5d以上 270. 5d以上 271. 5d以上 272. 5d以上 273. 5d以上 274. 5d以上 275. 5d以上 276. 5d以上 277. 5d以上 278. 5d以上 279. 5d以上 280. 5d以上 281. 5d以上 282. 5d以上 283. 5d以上 284. 5d以上 285. 5d以上 286. 5d以上 287. 5d以上 288. 5d以上 289. 5d以上 290. 5d以上 291. 5d以上 292. 5d以上 293. 5d以上 294. 5d以上 295. 5d以上 296. 5d以上 297. 5d以上 298. 5d以上 299. 5d以上 300. 5d以上 301. 5d以上 302. 5d以上 303. 5d以上 304. 5d以上 305. 5d以上 306. 5d以上 307. 5d以上 308. 5d以上 309. 5d以上 310. 5d以上 311. 5d以上 312. 5d以上 313. 5d以上 314. 5d以上 315. 5d以上 316. 5d以上 317. 5d以上 318. 5d以上 319. 5d以上 320. 5d以上 321. 5d以上 322. 5d以上 323. 5d以上 324. 5d以上 325. 5d以上 326. 5d以上 327. 5d以上 328. 5d以上 329. 5d以上 330. 5d以上 331. 5d以上 332. 5d以上 333. 5d以上 334. 5d以上 335. 5d以上 336. 5d以上 337. 5d以上 338. 5d以上 339. 5d以上 340. 5d以上 341. 5d以上 342. 5d以上 343. 5d以上 344. 5d以上 345. 5d以上 346. 5d以上 347. 5d以上 348. 5d以上 349. 5d以上 350. 5d以上 351. 5d以上 352. 5d以上 353. 5d以上 354. 5d以上 355. 5d以上 356. 5d以上 357. 5d以上 358. 5d以上 359. 5d以上 360. 5d以上 361. 5d以上 362. 5d以上 363. 5d以上 364. 5d以上 365. 5d以上 366. 5d以上 367. 5d以上 368. 5d以上 369. 5d以上 370. 5d以上 371. 5d以上 372. 5d以上 373. 5d以上 374. 5d以上 375. 5d以上 376. 5d以上 377. 5d以上 378. 5d以上 379. 5d以上 380. 5d以上 381. 5d以上 382. 5d以上 383. 5d以上 384. 5d以上 385. 5d以上 386. 5d以上 387. 5d以上 388. 5d以上 389. 5d以上 390. 5d以上 391. 5d以上 392. 5d以上 393. 5d以上 394. 5d以上 395. 5d以上 396. 5d以上 397. 5d以上 398. 5d以上 399. 5d以上 400. 5d以上 401. 5d以上 402. 5d以上 403. 5d以上 404. 5d以上 405. 5d以上 406. 5d以上 407. 5d以上 408. 5d以上 409. 5d以上 410. 5d以上 411. 5d以上 412. 5d以上 413. 5d以上 414. 5d以上 415. 5d以上 416. 5d以上 417. 5d以上 418. 5d以上 419. 5d以上 420. 5d以上 421. 5d以上 422. 5d以上 423. 5d以上 424. 5d以上 425. 5d以上 426. 5d以上 427. 5d以上 428. 5d以上 429. 5d以上 430. 5d以上 431. 5d以上 432. 5d以上 433. 5d以上 434. 5d以上 435. 5d以上 436. 5d以上 437. 5d以上 438. 5d以上 439. 5d以上 440. 5d以上 441. 5d以上 442. 5d以上 443. 5d以上 444. 5d以上 445. 5d以上 446. 5d以上 447. 5d以上 448. 5d以上 449. 5d以上 450. 5d以上 451. 5d以上 452. 5d以上 453. 5d以上 454. 5d以上 455. 5d以上 456. 5d以上 457. 5d以上 458. 5d以上 459. 5d以上 460. 5d以上 461. 5d以上 462. 5d以上 463. 5d以上 464. 5d以上 465. 5d以上 466. 5d以上 467. 5d以上 468. 5d以上 469. 5d以上 470. 5d以上 471. 5d以上 472. 5d以上 473. 5d以上 474. 5d以上 475. 5d以上 476. 5d以上 477. 5d以上 478. 5d以上 479. 5d以上 480. 5d以上 481. 5d以上 482. 5d以上 483. 5d以上 484. 5d以上 485. 5d以上 486. 5d以上 487. 5d以上 488. 5d以上 489. 5d以上 490. 5d以上 491. 5d以上 492. 5d以上 493. 5d以上 494. 5d以上 495. 5d以上 496. 5d以上 497. 5d以上 498. 5d以上 499. 5d以上 500. 5d以上 501. 5d以上 502. 5d以上 503. 5d以上 504. 5d以上 505. 5d以上 506. 5d以上 507. 5d以上 508. 5d以上 509. 5d以上 510. 5d以上 511. 5d以上 512. 5d以上 513. 5d以上 514. 5d以上 515. 5d以上 516. 5d以上 517. 5d以上 518. 5d以上 519. 5d以上 520. 5d以上 521. 5d以上 522. 5d以上 523. 5d以上 524. 5d以上 525. 5d以上 526. 5d以上 527. 5d以上 528. 5d以上 529. 5d以上 530. 5d以上 531. 5d以上 532. 5d以上 533. 5d以上 534. 5d以上 535. 5d以上 536. 5d以上 537. 5d以上 538. 5d以上 539. 5d以上 540. 5d以上 541. 5d以上 542. 5d以上 543. 5d以上 544. 5d以上 545. 5d以上 546. 5d以上 547. 5d以上 548. 5d以上 549. 5d以上 550. 5d以上 551. 5d以上 552. 5d以上 553. 5d以上 554. 5d以上 555. 5d以上 556. 5d以上 557. 5d以上 558. 5d以上 559. 5d以上 560. 5d以上 561. 5d以上 562. 5d以上 563. 5d以上 564. 5d以上 565. 5d以上 566. 5d以上 567. 5d以上 568. 5d以上 569. 5d以上 570. 5d以上 571. 5d以上 572. 5d以上 573. 5d以上 574. 5d以上 575. 5d以上 576. 5d以上 577. 5d以上 578. 5d以上 579. 5d以上 580. 5d以上 581. 5d以上 582. 5d以上 583. 5d以上 584. 5d以上 585. 5d以上 586. 5d以上 587. 5d以上 588. 5d以上 589. 5d以上 590. 5d以上 591. 5d以上 592. 5d以上 593. 5d以上 594. 5d以上 595. 5d以上 596. 5d以上 597. 5d以上 598. 5d以上 599. 5d以上 600. 5d以上 601. 5d以上 602. 5d以上 603. 5d以上 604. 5d以上 605. 5d以上 606. 5d以上 607. 5d以上 608. 5d以上 609. 5d以上 610. 5d以上 611. 5d以上 612. 5d以上 613. 5d以上 614. 5d以上 615. 5d以上 616. 5d以上 617. 5d以上 618. 5d以上 619. 5d以上 620. 5d以上 621. 5d以上 622. 5d以上 623. 5d以上 624. 5d以上 625. 5d以上 626. 5d以上 627. 5d以上 628. 5d以上 629. 5d以上 630. 5d以上 631. 5d以上 632. 5d以上 633. 5d以上 634. 5d以上 635. 5d以上 636. 5d以上 637. 5d以上 638. 5d以上 639. 5d以上 640. 5d以上 641. 5d以上 642. 5d以上 643. 5d以上 644. 5d以上 645. 5d以上 646. 5d以上 647. 5d以上 648. 5d以上 649. 5d以上 650. 5d以上 651. 5d以上 652. 5d以上 653. 5d以上 654. 5d以上 655. 5d以上 656. 5d以上 657. 5d以上 658. 5d以上 659. 5d以上 660. 5d以上 661. 5d以上 662. 5d以上 663. 5d以上 664. 5d以上 665. 5d以上 666. 5d以上 667. 5d以上 668. 5d以上 669. 5d以上 670. 5d以上 671. 5d以上 672. 5d以上 673. 5d以上 674. 5d以上 675. 5d以上 676. 5d以上 677. 5d以上 678. 5d以上 679. 5d以上 680. 5d以上 681. 5d以上 682. 5d以上 683. 5d以上 684. 5d以上 685. 5d以上 686. 5d以上 687. 5d以上 688. 5d以上 689. 5d以上 690. 5d以上 691. 5d以上 692. 5d以上 693. 5d以上 694. 5d以上 695. 5d以上 696. 5d以上 697. 5d以上 698. 5d以上 699. 5d以上 700. 5d以上 701. 5d以上 702. 5d以上 703. 5d以上 704. 5d以上 705. 5d以上 706. 5d以上 707. 5d以上 708. 5d以上 709. 5d以上 710. 5d以上 711. 5d以上 712. 5d以上 713. 5d以上 714. 5d以上 715. 5d以上 716. 5d以上 717. 5d以上 718. 5d以上 719. 5d以上 720. 5d以上 721. 5d以上 722. 5d以上 723. 5d以上 724. 5d以上 725. 5d以上 726. 5d以上 727. 5d以上 728. 5d以上 729. 5d以上 730. 5d以上 731. 5d以上 732. 5d以上 733. 5d以上 734. 5d以上 735. 5d以上 736. 5d以上 737. 5d以上 738. 5d以上 739. 5d以上 740. 5d以上 741. 5d以上 742. 5d以上 743. 5d以上 744. 5d以上 745. 5d以上 746. 5d以上 747. 5d以上 748. 5d以上 749. 5d以上 750. 5d以上 751. 5d以上 752. 5d以上 753. 5d以上 754. 5d以上 755. 5d以上 756. 5d以上 757. 5d以上 758. 5d以上 759. 5d以上 760. 5d以上 761. 5d以上 762. 5d以上 763. 5d以上 764. 5d以上 765. 5d以上 766. 5d以上 767. 5d以上 768. 5d以上 769. 5d以上 770. 5d以上 771. 5d以上 772. 5d以上 773. 5d以上 774. 5d以上 775. 5d以上 776. 5d以上 777. 5d以上 778. 5d以上 779. 5d以上 780. 5d以上 781. 5d以上 782. 5d以上 783. 5d以上 784. 5d以上 785. 5d以上 786. 5d以上 787. 5d以上 788. 5d以上 789. 5d以上 790. 5d以上 791. 5d以上 792. 5d以上 793. 5d以上 794. 5d以上 795. 5d以上 796. 5d以上 797. 5d以上 798. 5d以上 799. 5d以上 800. 5d以上 801. 5d以上 802. 5d以上 803. 5d以上 804. 5d以上 805. 5d以上 806. 5d以上 807. 5d以上 808. 5d以上 809. 5d以上 810. 5d以上 811. 5d以上 812. 5d以上 813. 5d以上 814. 5d以上 815. 5d以上 816. 5d以上 817. 5d以上 818. 5d以上 819. 5d以上 820. 5d以上 821. 5d以上 822. 5d以上 823. 5d以上 824. 5d以上 825. 5d以上 826. 5d以上 827. 5d以上 828. 5d以上 829. 5d以上 830. 5d以上 831. 5d以上 832. 5d以上 833. 5d以上 834. 5d以上 835. 5d以上 836. 5d以上 837. 5d以上 838. 5d以上 839. 5d以上 840. 5d以上 841. 5d以上 842. 5d以上 843. 5d以上 844. 5d以上 845. 5d以上 846. 5d以上 847. 5d以上 848. 5d以上 849. 5d以上 850. 5d以上 851. 5d以上 852. 5d以上 853. 5d以上 854. 5d以上 855. 5d以上 856. 5d以上 857. 5d以上 858. 5d以上 859. 5d以上 860. 5d以上 861. 5d以上 862. 5d以上 863. 5d以上 864. 5d以上 865. 5d以上 866. 5d以上 867. 5d以上 868. 5d以上 869. 5d以上 870. 5d以上 871. 5d以上 872. 5d以上 873. 5d以上 874. 5d以上 875. 5d以上 876. 5d以上 877. 5d以上 878. 5d以上 879. 5d以上 880. 5d以上 881. 5d以上 882. 5d以上 883. 5d以上 884. 5d以上 885. 5d以上 886. 5d以上 887. 5d以上 888. 5d以上 889. 5d以上 890. 5d以上 891. 5d以上 892. 5d以上 893. 5d以上 894. 5d以上 895. 5d以上 896. 5d以上 897. 5d以上 898. 5d以上 899. 5d以上 900. 5d以上 901. 5d以上 902. 5d以上 903. 5d以上 904. 5d以上 905. 5d以上 906. 5d以上 907. 5d以上 908. 5d以上 909. 5d以上 910. 5d以上 911. 5d以上 912. 5d以上 913. 5d以上 914. 5d以上 915. 5d以上 916. 5d以上 917. 5d以上 918. 5d以上 919. 5d以上 920. 5d以上 921. 5d以上 922. 5d以上 923. 5d以上 924. 5d以上 925. 5d以上 926. 5d以上 927. 5d以上 928. 5d以上 929. 5d以上 930. 5d以上 931. 5d以上 932. 5d以上 933. 5d以上 934. 5d以上 935. 5d以上 936. 5d以上 937. 5d以上 938. 5d以上 939. 5d以上 940. 5d以上 941. 5d以上 942. 5d以上 943. 5d以上 944. 5d以上 945. 5d以上 946. 5d以上 947. 5d以上 948. 5d以上 949. 5d以上 950. 5d以上 951. 5d以上 952. 5d以上 953. 5d以上 954. 5d以上 955. 5d以上 956. 5d以上 957. 5d以上 958. 5d以上 959. 5d以上 960. 5d以上 961. 5d以上 962. 5d以上 963. 5d以上 964. 5d以上 965. 5d以上 966. 5d以上 967. 5d以上 968. 5d以上 969. 5d以上 970. 5d以上 971. 5d以上 972. 5d以上 973. 5d以上 974. 5d以上 975. 5d以上 976. 5d以上 977. 5d以上 978. 5d以上 979. 5d以上 980. 5d以上 981. 5d以上 982. 5d以上 983. 5d以上 984. 5d以上 985. 5d以上 986. 5d以上 987. 5d以上 988. 5d以上 989. 5d以上 990. 5d以上 991. 5d以上 992. 5d以上 993. 5d以上 994. 5d以上 995. 5d以上 996. 5d以上 997. 5d以上 998. 5d以上 999. 5d以上 1000. 5d以上
2-6 鉄筋のあき	1. 5d以上 2. 5d以上 3. 5d以上 4. 5d以上 5. 5d以上 6. 5d以上 7. 5d以上 8. 5d以上 9. 5d以上 10. 5d以上 11. 5d以上 12. 5d以上 13. 5d以上 14. 5d以上 15. 5d以上 16. 5d以上 17. 5d以上 18. 5d以上 19. 5d以上 20. 5d以上 21. 5d以上 22. 5d以上 23. 5d以上 24. 5d以上 25. 5d以上 26. 5d以上 27. 5d以上 28. 5d以上 29. 5d以上 30. 5d以上 31. 5d以上 32. 5d以上 33. 5d以上 34. 5d以上 35. 5d以上 36. 5d以上 37. 5d以上 38. 5d以上 39. 5d以上 40. 5d以上 41. 5d以上 42. 5d以上 43. 5d以上 44. 5d以上 45. 5d以上 46. 5d以上 47. 5d以上 48. 5d以上 49. 5d以上 50. 5d以上 51. 5d以上 52. 5d以上 53. 5d以上 54. 5d以上 55. 5d以上 56. 5d以上 57. 5d以上 58. 5d以上 59. 5d以上 60. 5d以上 61. 5d以上 62. 5d以上 63. 5d以上 64. 5d以上 65. 5d以上 66. 5d以上 67. 5d以上 68. 5d以上 69. 5d以上 70. 5d以上 71. 5d以上 72. 5d以上 73. 5d以上 74. 5d以上 75. 5d以上 76. 5d以上 77. 5d以上 78. 5d以上 79. 5d以上 80. 5d以上 81. 5d以上 82. 5d以上 83. 5d以上 84. 5d以上 85. 5d以上 86. 5d以上 87. 5d以上 88. 5d以上 89. 5d以上 90. 5d以上 91. 5d以上 92. 5d以上 93. 5d以上 94. 5d以上 95. 5d以上 96. 5d以上 97. 5d以上 98. 5d以上 99. 5d以上 100. 5d以上 101. 5d以上 102. 5d以上 103. 5d以上 104. 5d以上 105. 5d以上 106. 5d以上 107. 5d以上 108. 5d以上 109. 5d以上 110. 5d以上 111. 5d以上 112. 5d以上 113. 5d以上 114. 5d以上 115. 5d以上 116. 5d以上 1

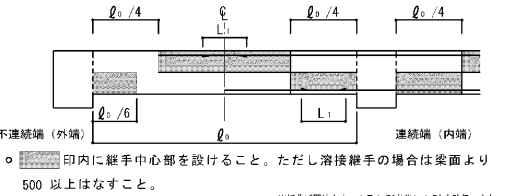
鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２） ２０２５年度版

4-4 補助筋

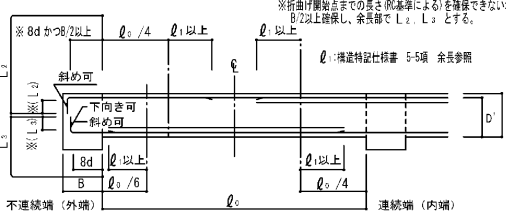


4-5 小梁及び片持梁

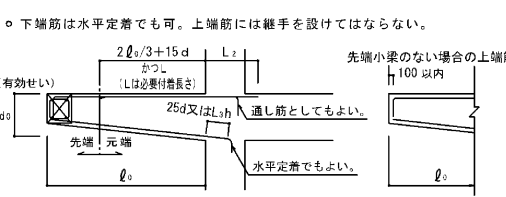
a) 小梁継手



定着

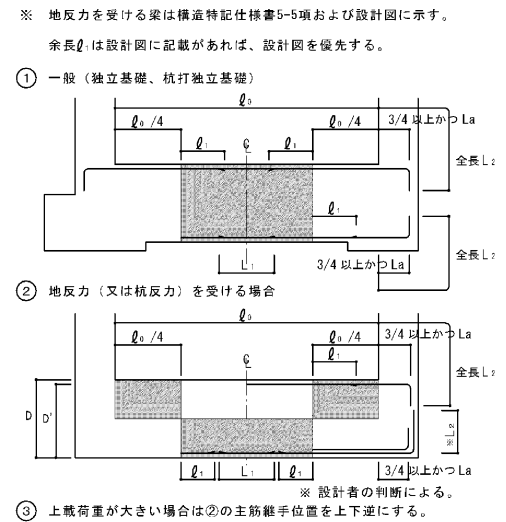


b) 片持梁定着継手

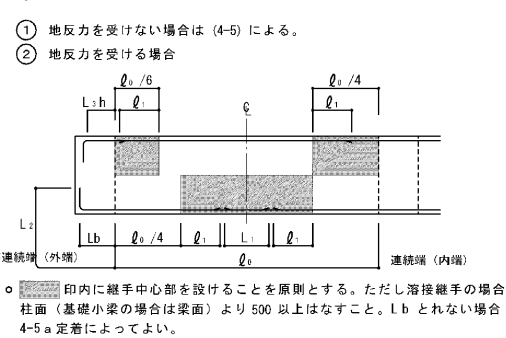


4-6 基礎梁及び基礎小梁

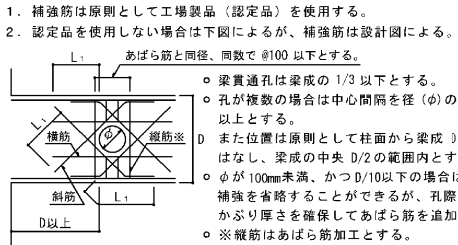
a) 基礎梁の継手及び定着



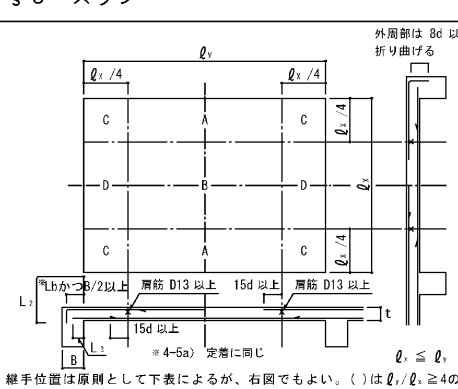
b) 基礎小梁の継手及び定着



4-7 梁の貫通補強



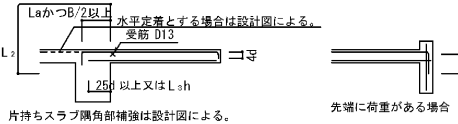
5-1 鉄筋の折り曲げ及び定着



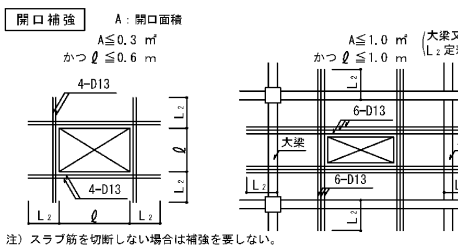
5-2 継手



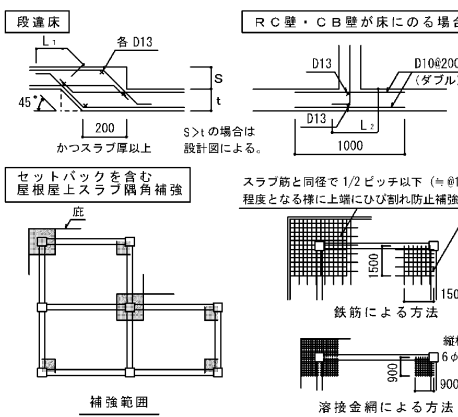
5-3 片持ちスラブ



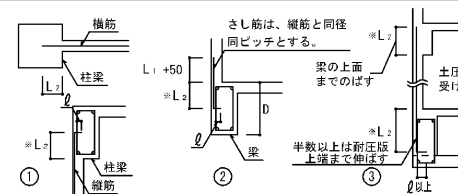
5-4 補強筋



6-1 定着及び継手



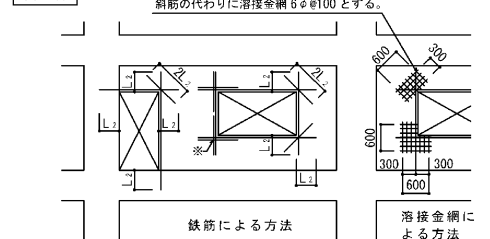
§ 5 スラブ



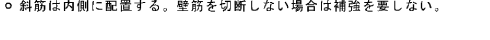
6-2 壁配筋



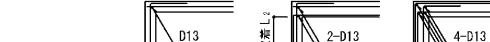
6-3 補強筋



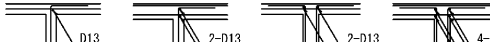
開口部



交差部



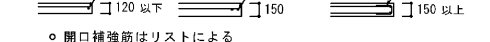
端部



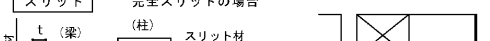
スリット



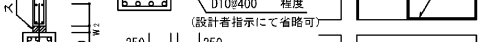
完全スリットの場合



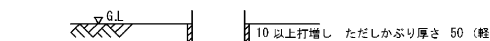
スリット幅



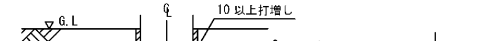
§ 7 基礎



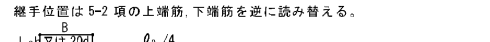
7-1 独立基礎



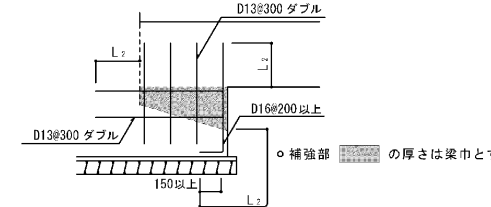
7-2 杭基礎



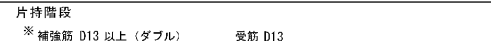
7-3 べた基礎継手及び定着



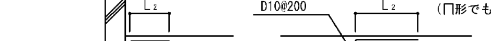
7-4 基礎と基礎梁



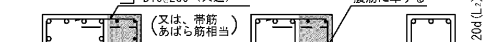
8-1 階段



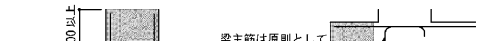
8-2 土間コンクリート



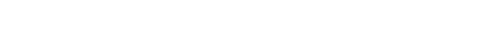
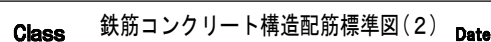
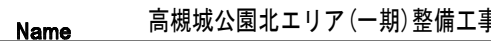
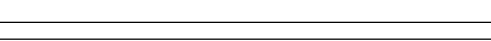
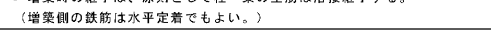
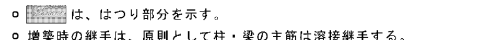
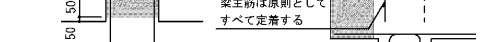
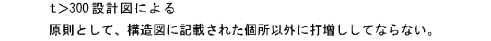
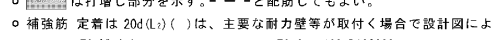
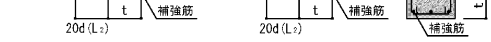
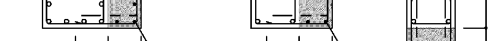
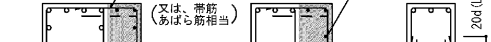
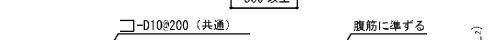
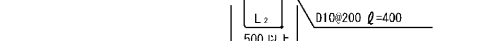
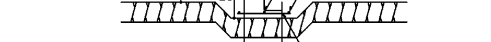
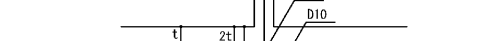
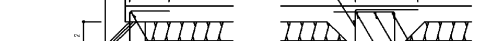
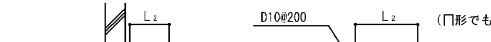
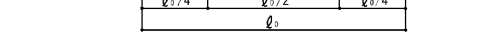
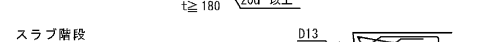
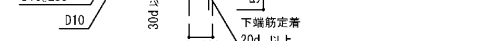
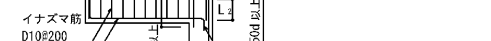
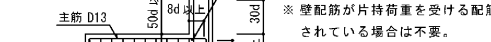
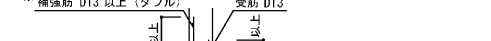
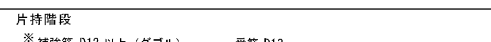
8-3 打増し補強



8-4 増築予定



§ 8 その他



Name 高槻城公園北エリア（一期）整備工事（建築）

Class 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２） Date

Sheet No. S-01-3/41

Scale NS Checked by b. s. l. s.

TAKATSUKI CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE

木 造 軸 組 接 合 部 標 準 図 (1)

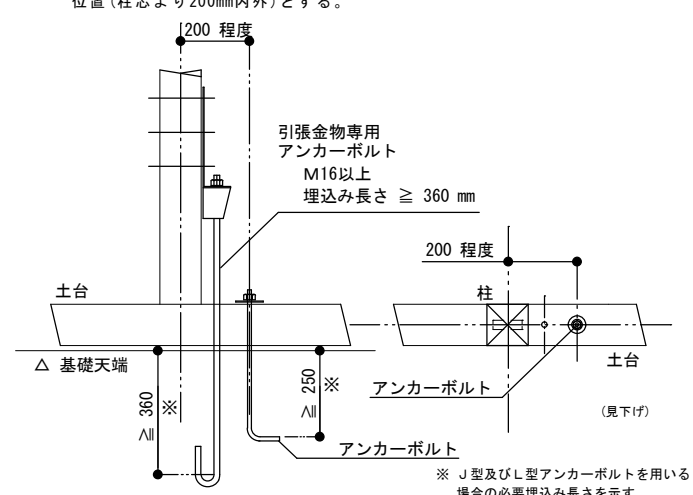
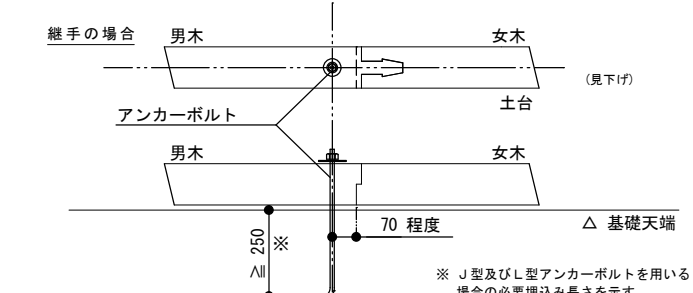
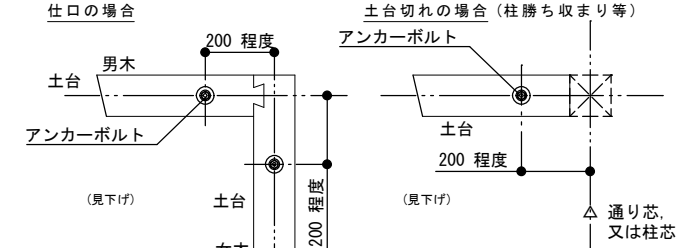
1. 一般事項

- (1) 適用範囲
※本標準図は建築物及び工作物の構造上主要な部分に木材・木質材料を用いる工事に適用する。
木造の構法は、建築基準法施行令第3章3節に規定する木造軸組工法に適用する。
- (2) 設計図書
設計図書とは本標準図、特記仕様書、設計図、指示書（現場説明書及び質疑回答書を含む）をいう。
- (3) 準拠する図書
設計図書に記載なきものは下記の図書に準拠する。（※全て最新版による。）
「木造住宅工事仕様書」（住宅金融支援機構監修）
「公共建築木造工事標準仕様書 令和7年版」（国土交通大臣官房官庁営繕部監修）
「木造計画・設計基準 令和7年版」（国土交通大臣官房官庁営繕部監修）
「木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2017年版）」（日本住宅・木材技術センター）
「日本工業規格 JIS A3301-2015 木造校舎の構造設計標準」（2015年改訂版）
上記の仕様書に記載無き場合は、公共規格又はこれに準ずる規格を適用する。
- (4) 設計図書の優先順位
設計図書の優先順位は下記による。
1. 指示書（現場説明書及び質疑回答書）
2. 設計図
3. 特記仕様書
4. 本標準図
意匠図参照
- (5) 疑義
疑義を生じた場合や工法の提案を行いたい場合には監理者に申し出、その処理方法について協議する。
- (6) 製作要領書及び施工計画書の作成・提出
工事に先立ち、製作要領書や施工計画書を作成し、監理者の承諾を受ける。
- (7) 施工図及びプレカット図の提出
工事に先立ち各種の施工図を作成し監理者の承諾を受ける。また、必要に応じて接合部のモックアップの作成を行う。プレカット工場を使用する場合には、プレカット図を施工図と位置づける。
- (8) 製作工場の選定、承諾
設計図書に基づき、当該工事の規模、加工内容に応じた技術と設備を備え、かつ自主管理能力を有した製作工場及び木工技能者を選定し、監理者の承諾を受ける
- (9) 各種試験・検査報告書の提出
施工者は、各種工事の試験・検査結果ならびに施工記録を提出する。
- (10) 接合法
本標準図に示す構造耐力上主要な柱及び梁の接合方法は、下記による。
・継手仕口による在来工法
・梁受け金物、及びボゾパイプ等による金物工法
なお、上記の方法はひとつの建物で混用して構わない。
また、本標準図は在来接合法のみについて記載しており、金物工法を用いる場合は、金物工法用の標準図を本標準図に追加して用いること。
本標準図で指定していない金物に変更する場合は、監理者の承認を得ること。
- (11) 加工部材に関する留意事項
本標準図で扱う一般的な在来プレカット工場で加工可能な範囲は以下による。
・梁：部材断面が幅90mm～150mm、梁成が幅と同等～450mm、及び材長6m以下
・柱：90角～150角の正方形断面、長さ6m以下
これらを超える場合は、一般プレカット工場では加工できない為、任意形状の加工が可能な加工機を有する工場を選定すること。

2. 材料

- (1) 木材及び木質材料
主要構造部に使用する木材・木質材料の品質については特記仕様書で指定する。
- (2) 接合具
a) くぎ
主要構造部に使用するくぎはJIS A 5508で規定される鉄丸くぎ（N釘）または太め鉄丸くぎ（CN釘）または溶融亜鉛メッキ太め鉄丸くぎ（ZN釘）またはステンレス鋼釘（S釘）またはせっこうボード用くぎ（GN釘）を用いる。
b) 木質構造用ビス
主要構造部に使用する場合は構造上必要な剛性・耐力・靱性が確保されるものを選定することとし、造作用のビス（コーススレッド等）を用いてはならない。使用箇所・呼び径・呼び長さ等については特記仕様書で指定する。
c) ボルト・ナット・座金
1) 主要構造部に使用するボルト及びナットについては以下による。
・ボルトはJIS B 1051、ナットはJIS B 1052に規定される機械的性質を満たす炭素鋼
・公益財団法人日本住宅・木材技術センター規格に準じた金物に使用するボルト及びナット
【 Zマーク表示金物 】
【 Dマーク表示金物 】
【 Sマーク表示金物 】
・上記以外に、指定性能評価機関、又はそれに準じる公立の評価機関で試験成績書を取得して、耐力が明示された金物に使用するボルト及びナット
2) 主要構造部に使用するボルト・ナットのねじはJISB0205に示すメートル並目ねじとし、構造上主要な部分にはM12以上を用いる。
3) ボルト及びナットを用いて木材及び接合金物を緊結する場合には適切な寸法と厚みのある座金を用いる。
※ ボルト・ナット及び座金の使用部位、種類、材質、寸法、表面処理については特記仕様書で指定する。
d) ドリフトピン・ラグスクリュー
主要構造部に使用する場合は構造上必要な剛性・耐力・靱性が確保されるものを選定することとする。使用箇所・材質・呼び径・呼び長さ等については特記仕様書で指定する。
e) 木栓・木ダボ
主要構造部に使用する場合は所定の強度が確保できる樹種を指定する。樹種・径等については、特記仕様書で指定する。節・目切れ等の耐力上の欠点のないものとする。
- (3) 接合金物
a) 規格金物
構造材の接合に用いる接合金物の規格は以下による。
・JIS A 5531：木構造用金物
・公益財団法人日本住宅・木材技術センターによる規格に準じた金物；
Zマーク表示金物、又は Cマーク表示金物
・同等認定金物；Dマーク表示金物
・性能認定金物；Sマーク表示金物
上記以外に、指定性能評価機関、又はそれに準じる公立の評価機関で試験評価機関で試験成績書を取得して基準耐力が明示された金物を、規格金物として使用できる。
使用部位と金物の名称、材質、その他については特記仕様書で指定する。
b) 製作金物
製作金物の使用部位・材質・形状・寸法・溶接仕様・表面処理等については、特記仕様書及び設計図による。
- (4) 接着剤
原則として、構造計算による応力の検定に現場接着による接着剤の耐力は算入しない。但し、たわみや振動等に対する剛性確保のために接着剤の効果を見込む場合はこの限りではない。
建築現場で用いる接着剤の名称・材質・使用環境等については特記仕様書による。
- (5) 防腐防蟻処理及び耐候処理
防腐防蟻処理及び耐候処理（塗装）は特記仕様書で指定する。
土台及び外壁の地盤面から1m以下の構造材については適切な防腐防蟻処理を行う。適切な防腐防蟻処理については特記仕様書で指定する。

3. アンカーボルト

- ※共通事項
・アンカーボルト及び座金の品質と性能、表面処理等は、特記仕様書による。
- (1) 土台固定用アンカーボルト
a). アンカーボルトの埋設位置： アンカーボルトの埋設位置は以下による。
-1. 耐力壁（筋交い、合板仕様共通）の下部；
耐力壁（筋交い、合板仕様共通）の下部は、その両端の柱の下部に近接した位置（柱芯より200mm内外）とする。
-2. 土台切れの端部及び、土台の継手仕口；
土台切れの端部及び、土台の継手仕口では、男木の端部に設ける。当該部分が出隅の場合は、出来る限り柱に近接させた位置とする。
-3. その他； 上記以外では、2.0m以内の間隔で設ける。
b). 引張金物専用アンカーボルト
引張金物専用アンカーボルトの呼び径は、M16以上とする。
引張金物専用のアンカーボルトの基礎コンクリートへの埋込み長さは、J型アンカーボルトを用いる場合は、360 mm 以上とする。その他のアンカーボルトを用いる場合は、引張金物の耐力を満たす埋込み長さとする。
- 
- ※ J型及びL型アンカーボルトを用いる場合の必要埋込み長さを示す。
- 
- ※ J型及びL型アンカーボルトを用いる場合の必要埋込み長さを示す。
- 
- ※ J型及びL型アンカーボルトを用いる場合の必要埋込み長さを示す。

4. 接合一般

- (1) 釘接合
・釘の長さは材厚の2.5倍以上とする。
・面材表面に対し、釘頭がめり込んではいならない。
・自動釘打ち機を使用する場合は、圧力を適切に調整するか、弱めの圧力で打込んだうえに手で打込んで仕上げる等により、釘頭のめり込みを防ぐ。
・構造耐力上主要な部分において、釘を引き抜き方向に抵抗させることは避ける。
・木口面に打たれた釘は、引抜き方向に抵抗させることはできない。
- (2) 木質構造用ビス接合
・木口面に打たれた木質構造用ビスは、引抜き方向に抵抗させることはできない。
・先孔を設ける場合の先孔の径は、以下のとおりとする。；
比重が 0.5 以上の樹種・・・呼び径の 60～75 %
上記以外の樹種・・・呼び径の 40～70 %
※ 先孔の深さは、主材へのねじ込み深さの2／3程度とする。
- (3) ボルト接合
・締付けに先立ち、ボルトの長さ、材質、呼び径、座金等が施工箇所に適していることを確認する。
・ボルトの締め付けは、座金等が木材に軽くめり込む程度とし、過度に締付けない。
・締め付けを完了したボルトは、ねじ部がナットから2山以上突き出ていることを確認する。但し、座振り座金等、ナットと座金为一体になって土台に埋込まれるタイプのものについては、メーカーの使用条件による。
・引張力を負担する構造上主要な箇所のボルトで、設計図書で指定する部位のものについては、ダブルナット等、弛み止め等の適切な処置を行う。
- (4) ラグスクリュー接合
・座金の厚さと大きさは、同じ胴径のボルト接合部における規定値を用いる。
・締付けに先立ち、ラグスクリューの長さ、材質、呼び径、座金等が施工箇所に適していることを確認する。
・先孔を設ける場合の先孔の径は、以下のとおりとする。；
比重が 0.5 以上の樹種・・・呼び径の 60～75 %
上記以外の樹種・・・呼び径の 40～70 %
※ 先孔の深さは、ネジ部の長さと同寸以上とする。
・ラグスクリューの挿入は、スパナやインパクトレンチ等を用い、必ず回転させて行う。ハンマー等での叩き込みによる挿入を行ってはならない。
・一度ねじ込んだラグスクリューは、抜き直して再びねじ込むことは避ける。
・鋼板を側材に用いる場合のラグスクリューは、切削ネジタイプとし、転造ネジタイプを用いてはならない。また、鋼板の孔径は以下のとおりとする。
・呼び径 M12以下；+1.0mm
・呼び径 M16以上；+1.5mm
- (5) ドリフトピン接合
・ドリフトピンは、孔に密着させて使用し、木材に対し遊びがあってはならない。
・ドリフトピンは、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。
・施工に際しては、孔に対しテーバーのある側を先端にして打込み、無理な打撃を加えてはならない。
- (6) 木栓接合
・木栓は、孔に密着させて使用し、木材に対し遊びがあってはならない。
・木栓は、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。
・施工に際しては、木栓を孔に対し打込む時に、折れ曲がりや割れ、頭部の潰れ等が生じないように注意し、無理な打撃を加えてはならない。
・木栓は湿気の少ない場所で保管し、現場においても水に濡れないよう注意する。
- (7) グルードインロッド接合
・グルードインロッド接合とは、軸組部材の木口に先孔を開け、鋼棒等を挿入して、樹脂接着剤等を注入・充填させることにより、接着剤の付着抵抗と鋼棒等の引張によって、応力を伝達する接合をいう。
・グルードインロッド接合は、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。
・施工に際しては、所定の適用範囲や材料、手順、接着剤の使用環境、養生方法等を遵守して適正に行う。



CITYHALL A. SECTION OF ARCHITECTURE

木造軸組接合部標準図(3)

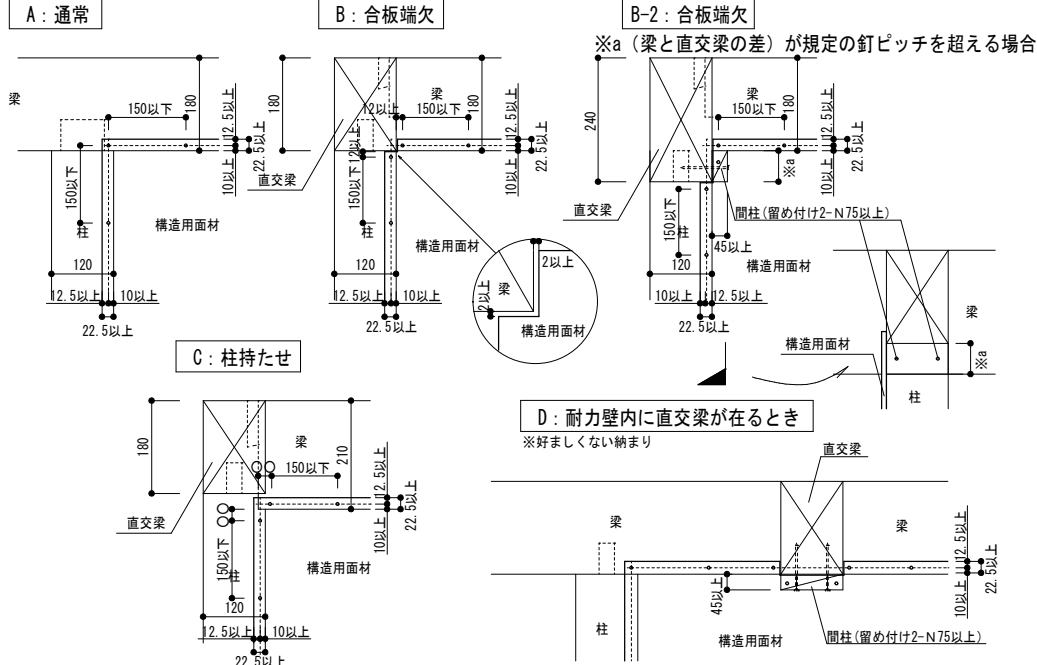
6 B. 昭56建告第1100号第1第一号に基づく面材張り大壁耐力壁納まり図

(注) (単位)mm

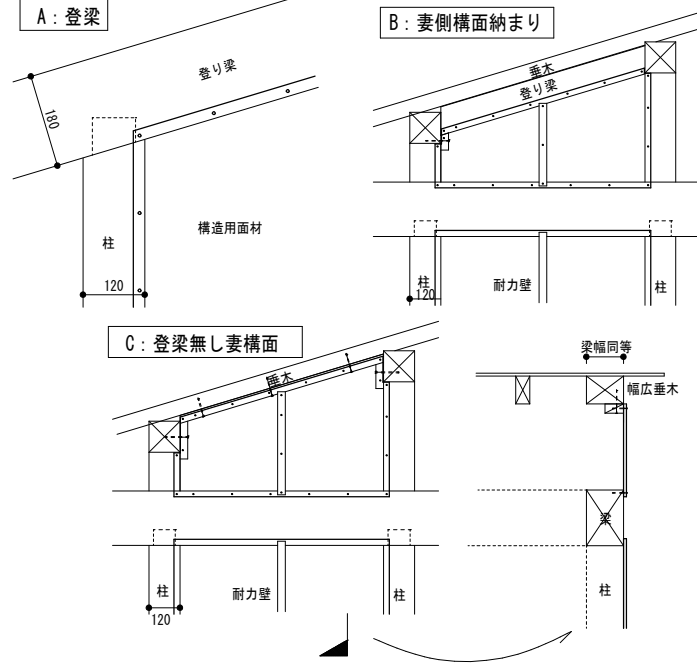
<共通事項>

- ・面材は、9mm以上を標準とする。
- ・梁仕口部及び柱頭柱脚部の接合金物は、木造軸組接合部標準図(2)を参照すること。
- ・間柱・受材・筋違等構造に関わる羽柄材の品質については、未乾燥材および皮付き材は不可とし、四面ビン角、ねじれ、反りの無い物とすることを原則とする。
- ・釘ピッチの基準は使用釘本数を満たしている必要がある。記載のピッチは「辺の長さ÷ピッチ+1本」と読むこととする。

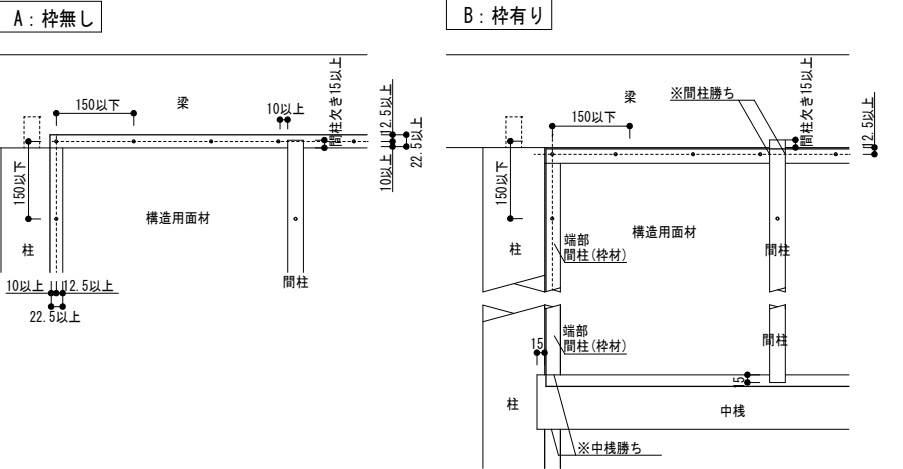
1. 直交梁との取り合い



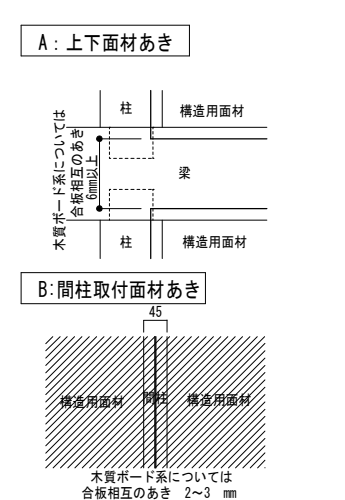
2. 勾配屋根の納まり



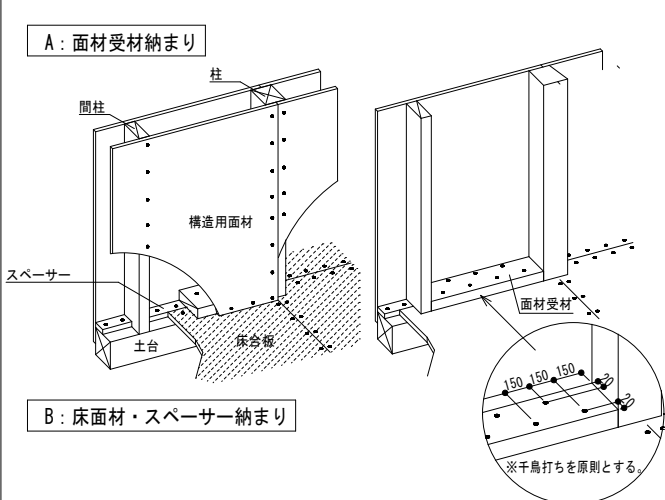
3. 受材・間柱勝ち負けルール



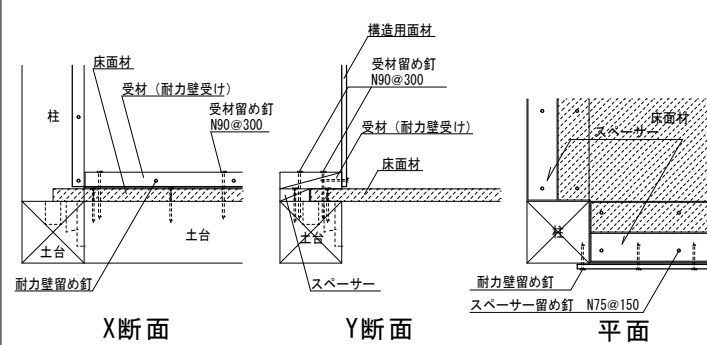
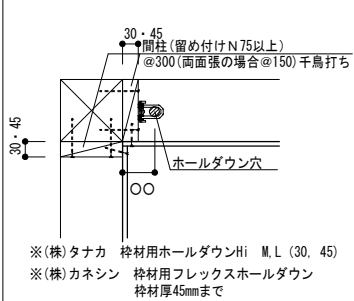
4. 面材相互あきのルール



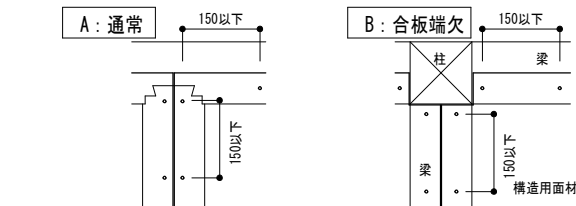
6. 床面材との取り合い



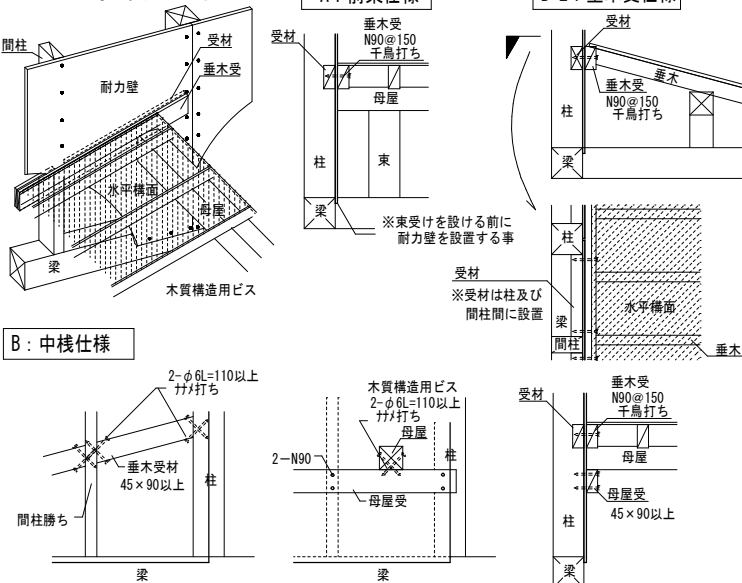
5. 入隅時納めおよび
枠材用ホールダウン納め



7. 水平構面

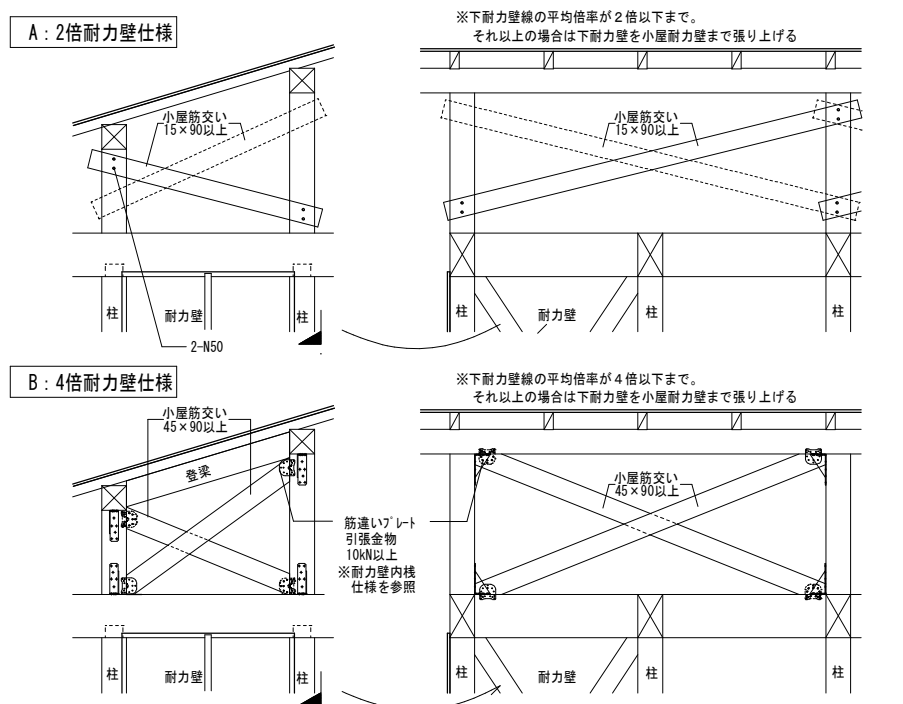


8. 下野部分の納まり

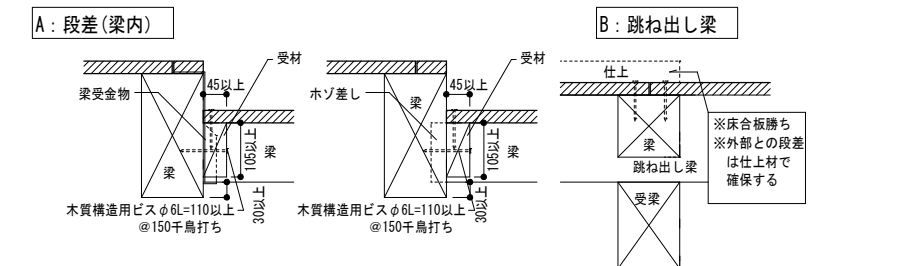


※水平構面を設置する前に耐力壁を施工する事を原則とする。

9. 小屋筋交い



10. 段差



平成30年4月5日改訂 一般社団法人 中大規模木造プレカット技術協会



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)

Class 木造軸組接合部標準図(3)

Sheet No. S-01-6/41

Scale NS

Checked by b. s. l. s.

Date

TAKATSUKI CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE

木造軸組接合部標準図(4)

7. 水平構面

(注) (単位)mm

7.1共通事項

- ・各部仕口形状は、(3) 高耐力仕様屋根・床水平構面を除き、木造軸組接合部標準図(2) 5.軸組標準接合部に準ずる。
- ・木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年)の詳細計算法による水平構面については、同書の規定に準拠することとし、釘ピッチ配列等の仕様については設計図による。
- ・指定性能評価機関またはそれに準じる公共の評価機関で成績書を取得して耐力が明示された水平構面については試験成績書の仕様に準拠することとする。

7.2水平構面の仕様

(1) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた床構面

- (a) 日の字釘打ち
短期許容せん断耐力
7.84kN/m
- (b) 川の字釘打ち
短期許容せん断耐力
3.53kN/m

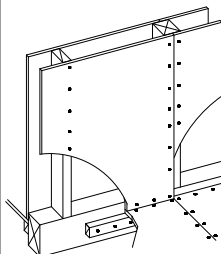
※ 合板は、横架材に対し直交方向に長辺を配置

1) 各部材料および寸法

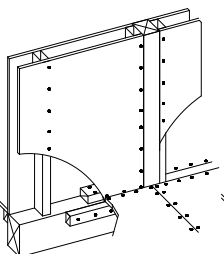
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm} \sim 30\text{mm}$ 横架材に直貼
- ② 甲乙梁：幅 45mm 以上 \times せい 45mm 以上・梁及び甲乙梁の間隔 1000mm 以下
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 各仕口部分：
- 水平力時に継手、仕口各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
- ⑤ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ⑥ 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
- ⑦ 甲乙梁端部は小梁に対して深さ 15mm 程度の大入れ N75 1本斜め打ち
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 構造用合板は $N75@150\text{mm}$ 日の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受材に留め付ける
- ⑧ 構造用合板は $N75@150\text{mm}$ 川の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受材に留め付ける
- ※ 構造用合板は、実付きとする。

注意事項：構造用合板(又はOSB)に対する釘頭のめり込みは、 2mm を限度とする
 2mm を超える場合は隣り合う釘との中間部に増し打ちすること
川の字釘打ちは構造用合板上に直接フローリングを貼る構成の場合、換み等に注意する事

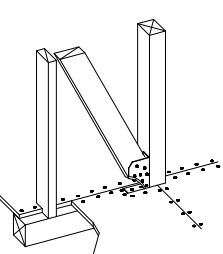
告示耐力壁-床納まり
大壁合板耐力壁-床構面
(壁勝)



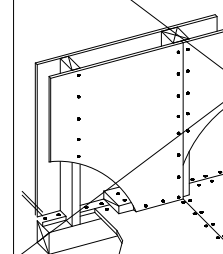
真壁合板耐力壁-床構面
(壁勝)



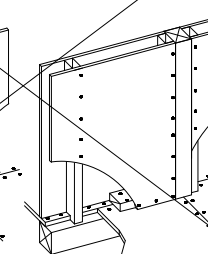
筋違耐力壁-床構面
(筋違勝)



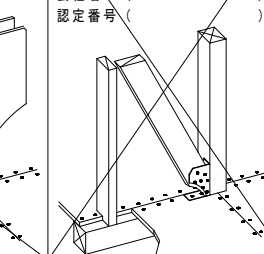
認定仕様例示) 日合連 (JPM A) 仕様耐力壁-床勝納まり
大壁合板耐力壁-床構
認定番号：FRM-0296



真壁合板耐力壁-床構
認定番号：FRM-0298

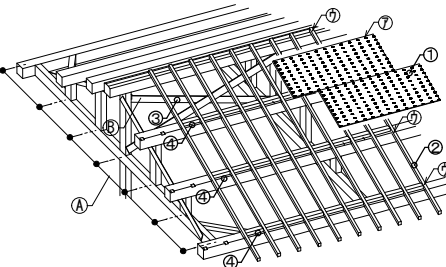


筋違金物による床勝納まり
筋違耐力壁-床構面
(床勝・大臣認定仕様)



(2) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた屋根構面

垂木・合板
短期許容せん断耐力
1.67kN/m(勾配面に対して)



1) 各部材料および寸法

- ① 面材：構造用合板 $t=12\text{mm}$ (横置)
- ② 垂木：幅 $90\text{mm} \times$ せい $120\text{mm} @ 455\text{mm}$ 以下
- ③ 小屋耐力壁：構造用合板 9mm 以上

④ 転び止め：45mm \times 60mm程度

2) 各部仕口形状及び性能

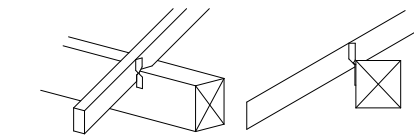
- ④ 母屋ピッチ：1000mm以下
- ⑥ 耐力壁から勾配屋根水平構面でせん断力を伝達できるよう、耐力壁線上下には同等以上の壁量となるよう小屋耐力壁(筋違)を設ける事

3) 各部への釘打及びビス止め

- ⑦ 構造用合板は $N50@150\text{mm}$ で川の字に垂木に留め付ける
- ⑧ 転び止めを梁に2-N75斜め釘止め
- ⑨ 垂木の留め付けは、垂木の側面から軒桁、母屋、棟木の上面に対してN75釘2本打ち

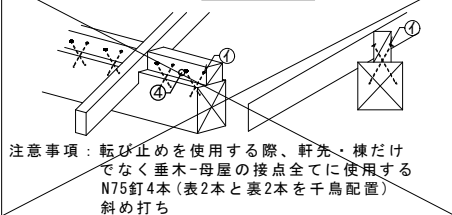
注意事項：構造用合板(又はOSB)に対する釘頭のめり込みは、 2mm を限度とする

ひねり金物

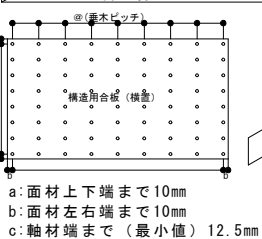


注意事項：ひねり金物を使用する際、軒先・棟だけでなく垂木・母屋の接点全てに使用する

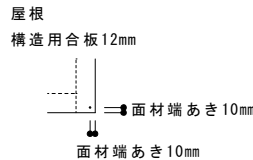
転び止め



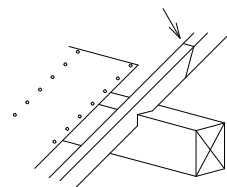
注意事項：転び止めを使用する際、軒先・棟だけでなく垂木・母屋の接点全てに使用する
N75釘4本(表2本と裏2本を千鳥配置)斜め打ち



a: 面材上下端まで 10mm
b: 面材左右端まで 10mm
c: 軸材端まで(最小値) 12.5mm

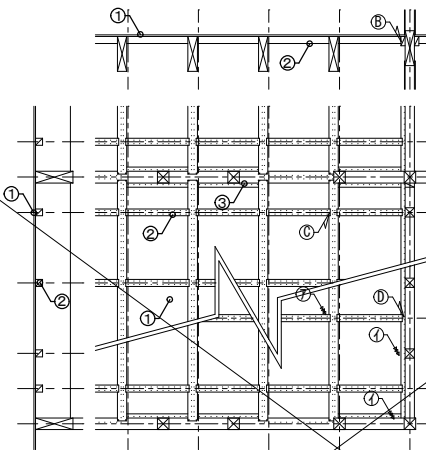
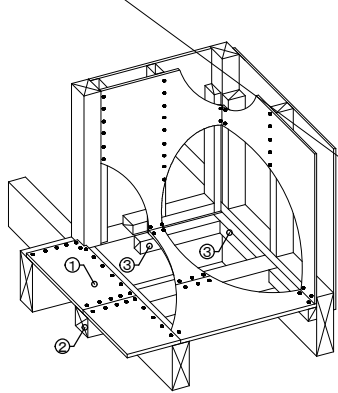


垂木に継手がある場合は面材の継ぎ目とずらすこと



7.3 JISA3301仕様高耐力水平構面

(1) 2階床水平構面の条件及び仕様
短期許容せん断耐力
14.1kN/m



1) 各部材料

- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm}$ 又は 28mm 横架材に直張り
- ② 甲乙梁： $90\text{mm} \times 90\text{mm}$ の正角材又は幅 $75\text{mm} \times$ 成 120mm 製材を平使い
- ③ 大梁側面に取り付ける床受材：幅 $55\text{mm} \sim 75\text{mm} \times$ 成 120mm の製材
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ⑤ 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
- ⑥ 甲乙梁端部は小梁に対して深さ 15mm 程度の大入れ
- ⑦ 甲乙梁端部は床受け材に対して床受け材を深さ $15\text{mm} \times$ 成 60mm 切り欠き甲乙梁は成 60mm 分大入れし床受け材勝ちの納まりとする
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 構造用合板は $N75@75\text{mm}$ 日の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受材に留め付ける
- ⑧ 大梁側面へ取り付ける床受材は木質構造用ビス $\phi 6, L130 \sim 150$ を 150mm ピッチの二列打ちとして留め付ける

(2) 屋根水平構面の条件及び仕様

短期許容せん断耐力
13.5kN/m(合板釘ピッチ 75mm)
19.1kN/m(合板釘ピッチ 50mm)

側面図

平面図

側面図

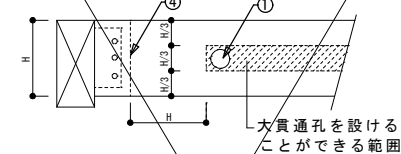
1) 各部材料

- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm}$ 登梁及び母屋に直張り
- ② 母屋：幅 $120\text{mm} \times$ 成 120mm の製材
多雪区域(3級及び4級)の場合は幅 $120\text{mm} \times$ 成 150mm の製材
- ③ 軒先転び止め：幅 $105\text{mm} \times$ 成 300mm の製材を用い、天端は屋根面に合わせ切り欠く
- ④ 軒先転び止めの外面に直貼りする構造用合板： $t=12\text{mm}$
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には母屋を設ける
- ⑤ 屋根の合板レベルに対して低い位置にある軒先の大梁上に転び止めを設け構造用合板を受ける構成
- ⑥ 母屋端部は登梁に対して深さ 15mm 程度の大入れ
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 13.5kN/m仕様：構造用合板は $N75@75\text{mm}$ 4周(ロの字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける
19.1kN/m仕様：構造用合板は $N75@50\text{mm}$ 4周(ロの字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける
- ⑧ 母屋端部に対して吹上対策として木質構造用ビス $\phi 5, L150$ (頭部径 $\phi 12.5$ 以上ねじ部長さ 50 以上)1本を斜め打ちとする
- ⑨ 軒先大梁と転び止めの外面に直張りする構造用合板は、 $N50$ くぎを 50mm ピッチの千鳥打ちとして留め付ける

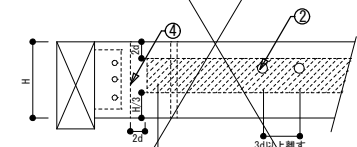
8. 貫通孔

8.1 梁貫通孔の条件及び仕様

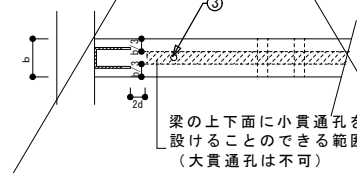
- ① 大貫通孔： $d \leq H/4$ かつ 150mm
- ② 小貫通孔： $d \leq 30\text{mm}$ (隣り合う孔は $3d$ 以上離す)
- ③ 縦小貫通孔： $d \leq b/6$ かつ 30mm
- ④ 接合金物用切り欠きライン



大貫通孔を設けることができる範囲



梁の側面に小貫通孔を設けることのできる範囲

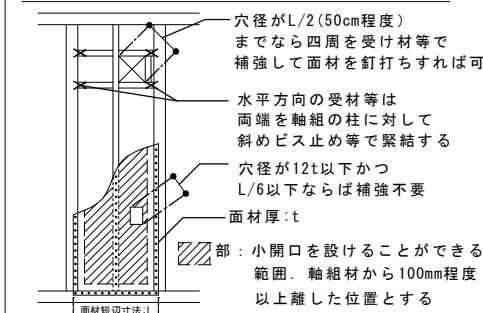


梁の上下面に小貫通孔を設けることのできる範囲(大貫通孔は不可)

8.2 耐力壁貫通孔

(1) 小開口付耐力壁：木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)
※壁倍率7倍までの孔開けルール

剛性・耐力に影響しない面材耐力壁の小開口の設け方

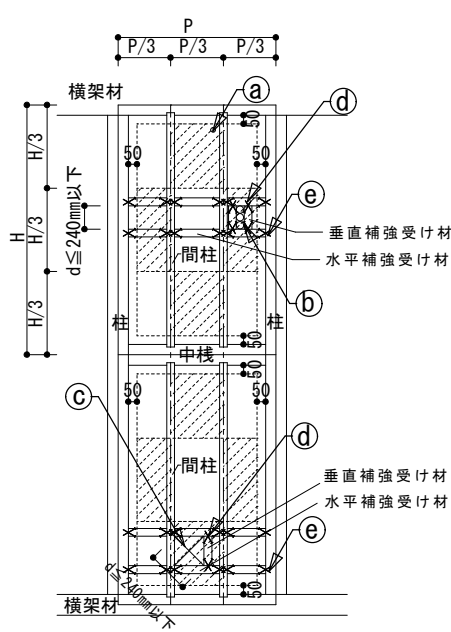


(2) 高耐力仕様合板貼耐力壁(JISA3301標準仕様)
※壁倍率7倍を超える場合の孔開けルール(JISA3301仕様)

a) 貫通孔基準

- ⑧ 小貫通孔($d \leq 30\text{mm}$)
1区画につき1か所までなら補強不要
- ⑨ 小貫通孔 $\times 3$ (外接円の径 $d \leq 240\text{mm}$)
四周を補強受材で補強
面材1枚につき1か所のみ可
- ⑩ 大貫通孔($d \leq 240\text{mm}$)
四周を補強受材で補強
面材1枚につき1か所のみ可
- b) 釘打ち及び断面
- ⑪ 合板から補強受材へ $N50@90\text{mm}$ で釘打ち
補強受材は間柱と寸法以上の断面
- ⑫ 補強受材の留め付けは斜めビス2本止め

部：小開口を設けることができる範囲



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)

Class 木造軸組接合部標準図(4)

Date

Sheet No.

Scale NS

Checked by

b. s. l. s.

S-01-7/41

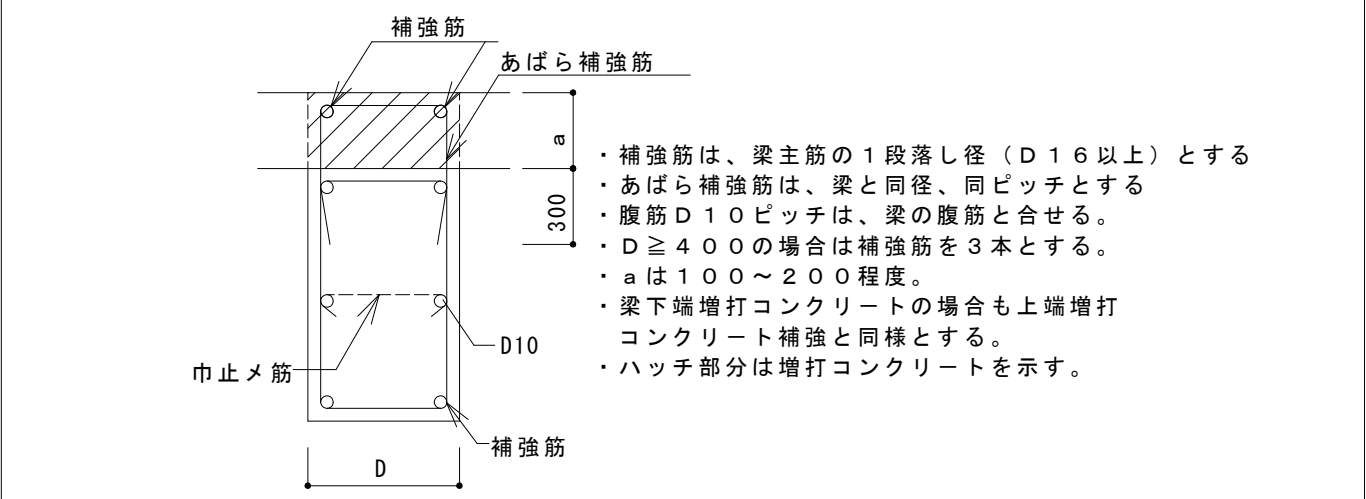
TAKATSUKI

CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 地中梁配筋リスト 1:30 </div>

	【FG1】	【FG2】
▽ GL		
B × D	250 × 490	250 × 490
上端主筋	2-D13	4-D16
下端主筋	2-D13	4-D16
スタースラップ [°]	D10-200@	D13-150@
	【FG3】	【FG4】
▽ GL		
B × D	200 × 450	250 × 1480
上端主筋	1-D13	2-D16
下端主筋	2-D13	2-D16
スタースラップ [°]	D10-200@	D10-200@

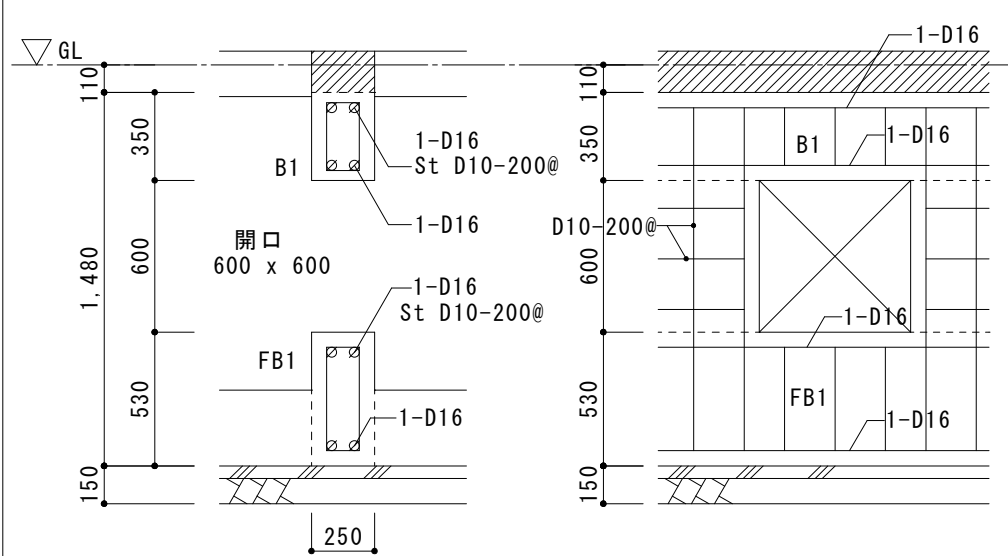
基礎梁増打要領図



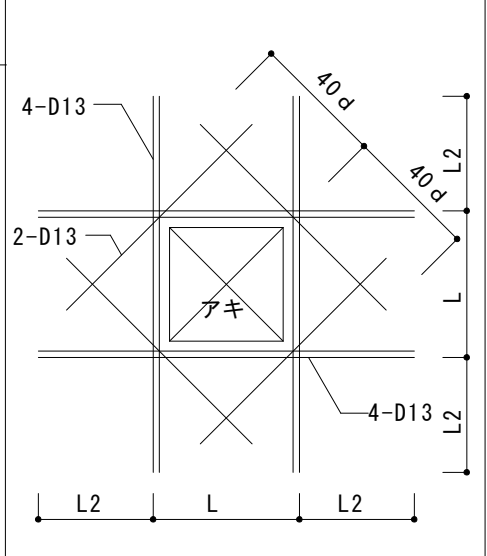
床版配筋リスト	1:40
---------	------

	短辺方向	長辺方向
S1		
FS1		
FS2		

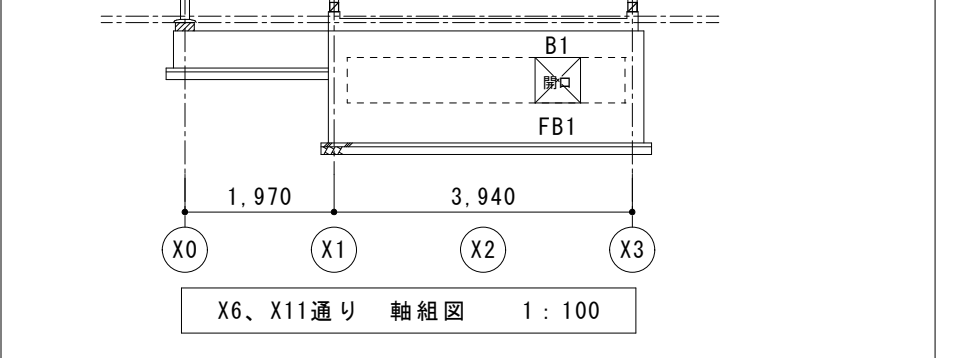
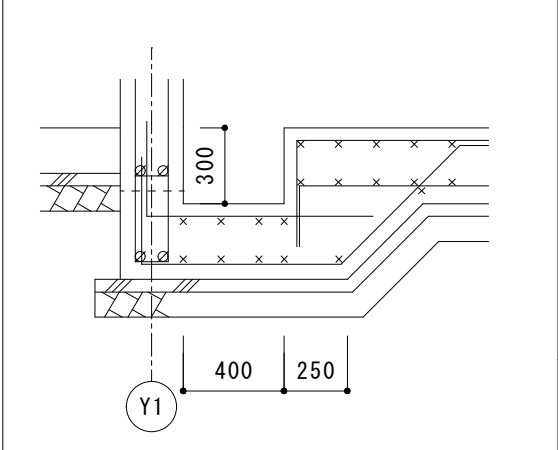
地中小梁配筋图	1:30
---------	------



人通口・開口補強配筋図



釜場詳細図	1 : 30
-------	--------



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)

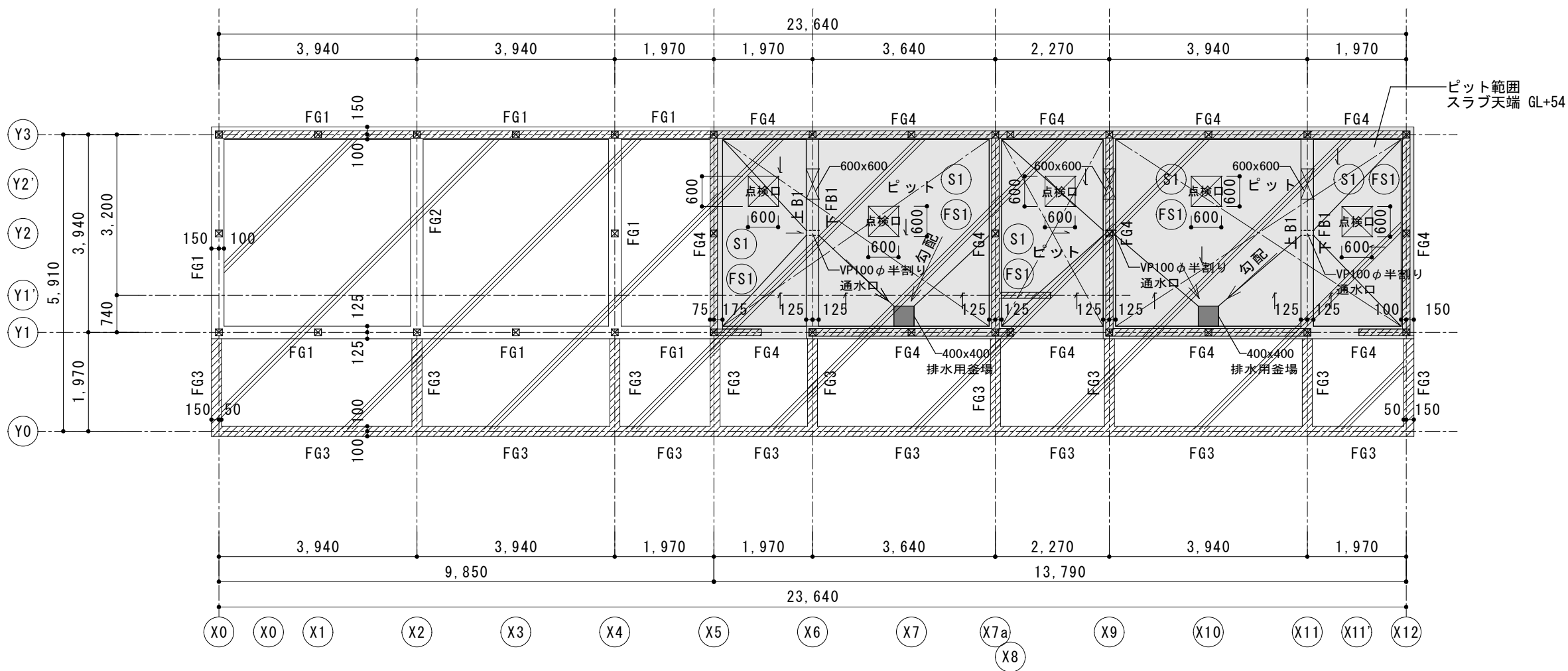
Class 公園トイレ 基礎リスト

Date _____

Sheet No.	Scale	1 : 30, 1 : 40, 1 : 100
-----------	-------	-------------------------

000 **Checked by** **Date**

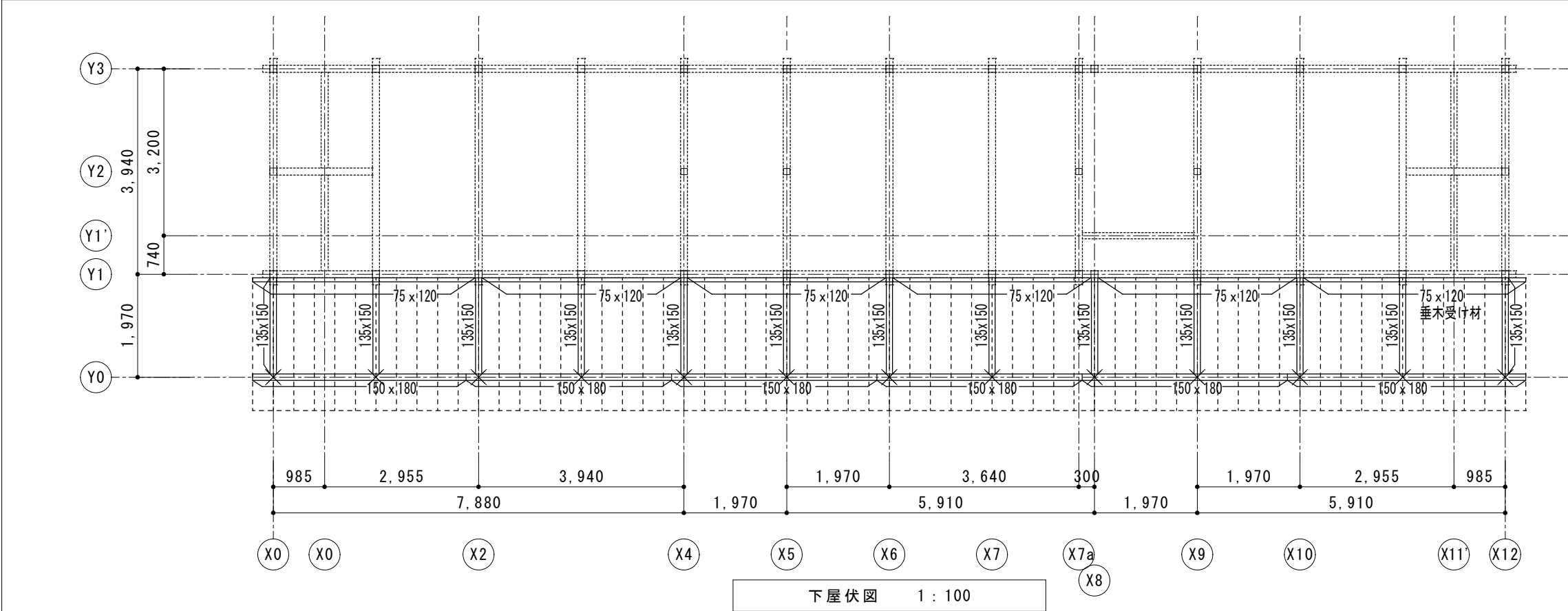
S-02 / 41 Scale
TAKATSUKI



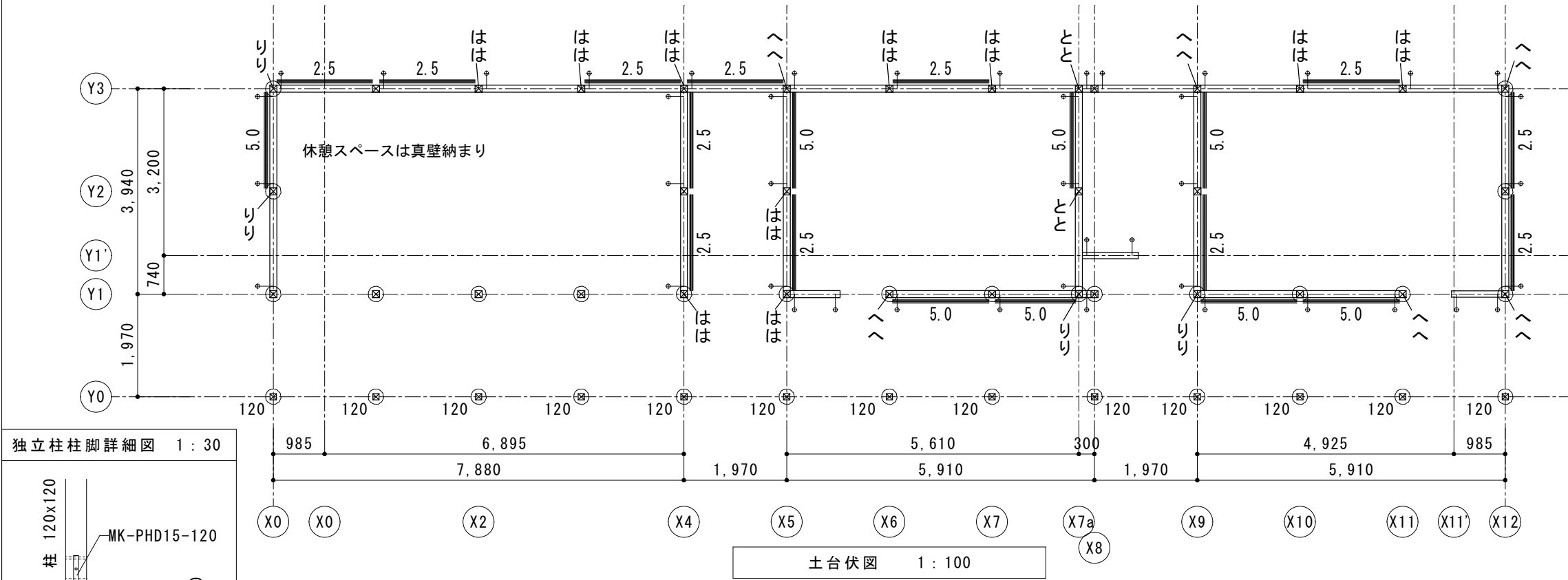
基礎伏図 1 : 100

凡例	
	スラブ範囲
	基礎増打
	釜場400 x 400
	点検口600 x 600

特記事項
・ピット以外 設計地耐力30 k N/m ²
・ピット部分 設計地耐力40 k N/m ²
・特記なきスラブは (FS2)
・特記なきスラブ天端はGL-110
・特記なき基礎天端GL-110
・ピット下は150mm以上砕石を用いて十分締め固めを行う
・ピットスラブは増打ちで釜場に水が集まるよう勾配とする

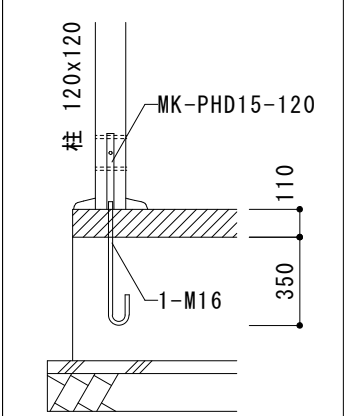


下屋伏図 1 : 100



土台伏図 1 : 100

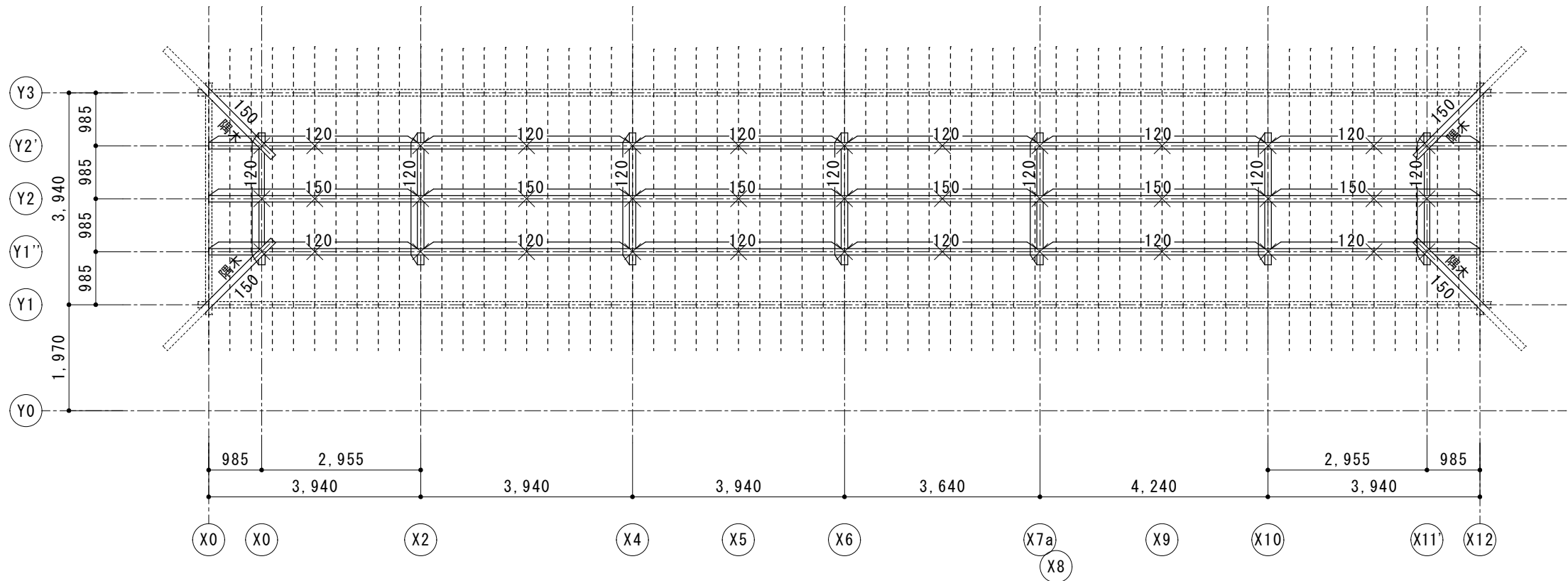
独立柱柱脚詳細図 1 : 30



凡例	
☒	柱 桧 無等級材 135 x 135
120☒	柱 桧 無等級材 120 x 120
×	下部柱
⊗	東石独立柱は引き抜きに対応する柱脚を使用する 例：MKパイプホールダウン 他
↑	土台アンカー M12 埋め込み長さ250mm以上
210	梁 桧 無等級材 数字は梁せい
----	垂木 桧 75 x 75@394 屋根はSWPパネル
5.0	耐力壁：構造用合板 t=12 両面張り
2.5	耐力壁：構造用合板 t=12 片面張り

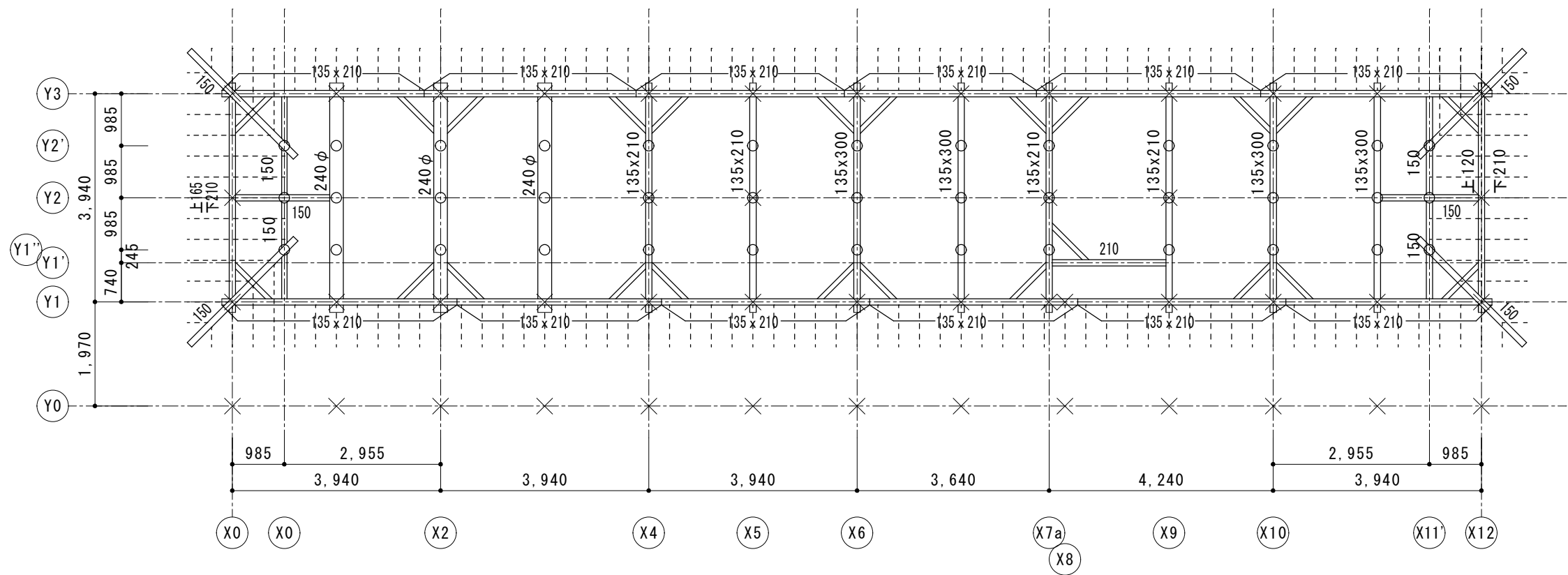
外周部継ぎ手横架材接合部金物の仕様	
	腰掛け蟻、もしくは、大入れ蟻掛けに加え 羽子板ボルト、又は、短冊金物を配置

金物リスト、金物特記事項	
は	フラットプレートSD、リトルコーナー（タナカ）他
へ	10kN用引き寄せ金物
と	15kN用引き寄せ金物
ち	20kN用引き寄せ金物
り	25kN用引き寄せ金物
<p>例：へ：柱頭金物を表す へ：柱脚金物を表す</p> <ul style="list-style-type: none">金物はZマーク品又は同等品とする柱脚は全て短ほぞ。加えて必要金物を配置する特記なき柱脚は短ほぞに加え、5kN以上の金物を上下に配置柱頭柱脚は同一金物を使用する10kN金物から150mm以内に土台アンカーボルトを設置。土台アンカーボルトは座金厚6mm x 60mm角又は、10 k N対応座金を使用する10kNを超える柱脚金物にはD16のアンカーを設置すること	



母屋垂木伏図 1 : 100

屋根構面の仕様	2.71 k N/m→勾配低減2.3 k N/m
SWPパネル	1000 x 3000
厚さ	28mm
パネル留め付くぎ	: CN75 ピッチ 150mm
	川の字になるよう垂木に釘打
	垂木は母屋、桁に2-N75斜め打
	パネルはチドリ配置する
	※下屋部分も同じ仕様とする



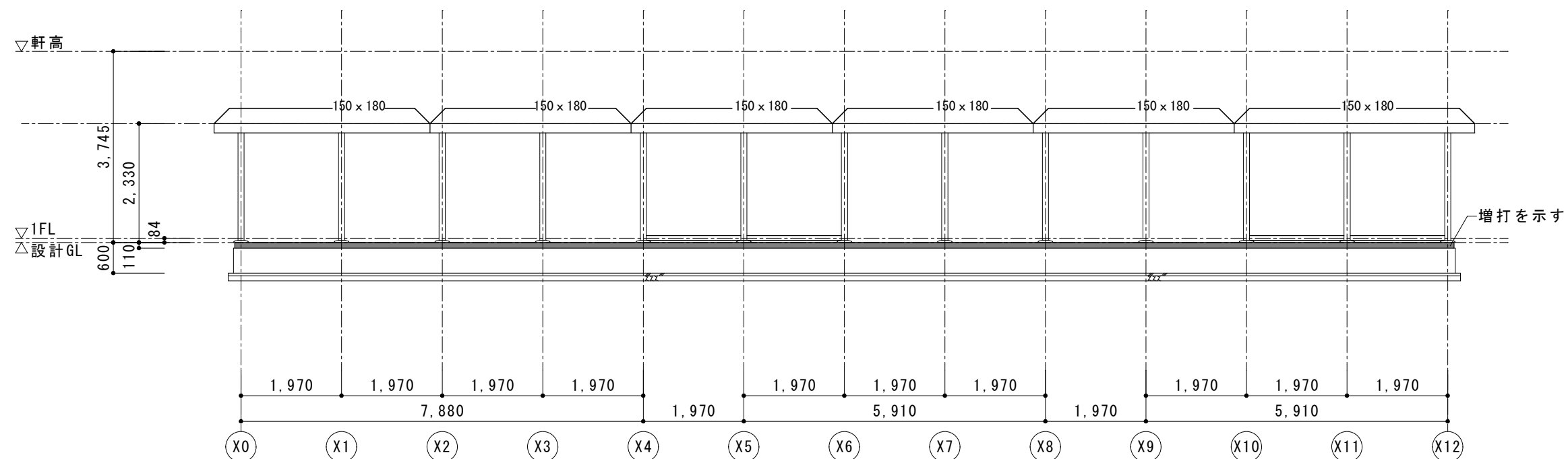
梁伏図 1 : 100

凡例	
×	下部柱
○	束
<u>210</u>	梁 桧 特記なき幅は120 数字は梁せい
----	垂木 桧 75 x 78@394
///	火打ち梁 (木製) 90 x 90 隅から L = 750

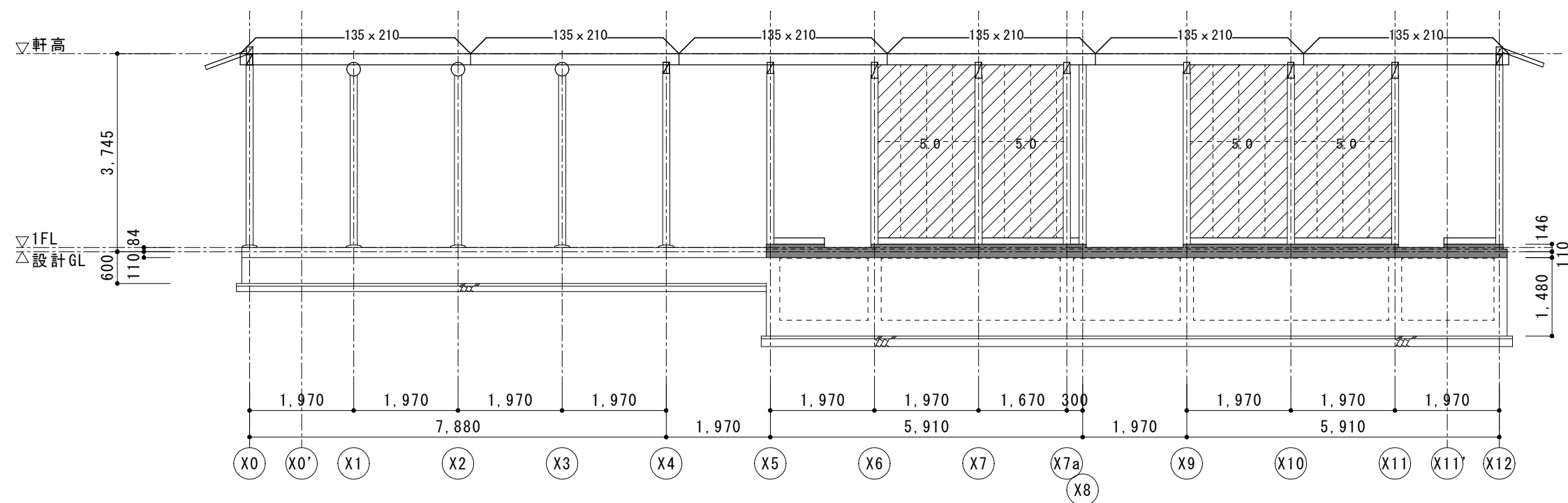


Sheet No.
S-05


Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事 (建築)
Class 公園トイレ 梁伏図、母屋垂木伏図
Scale 1 : 100
Date
Checked by b. s. l. s.
TAKATSUKI CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE

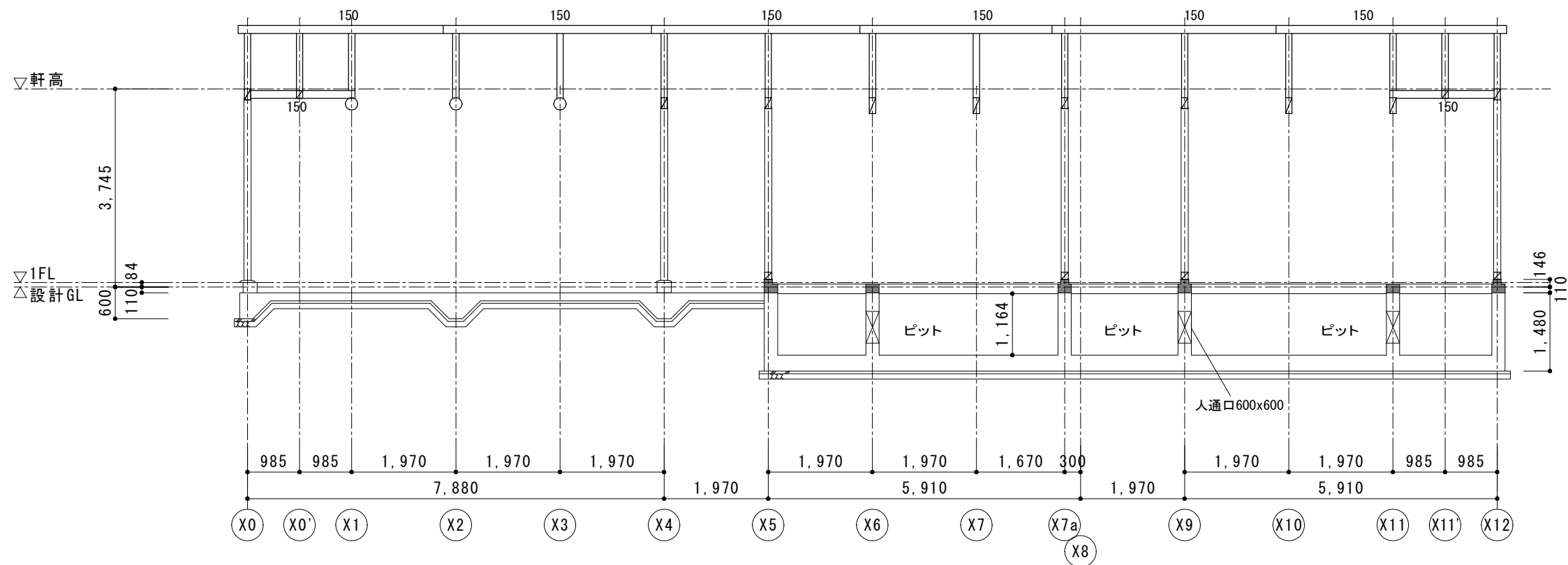


Y0通り軸組図 1 : 100

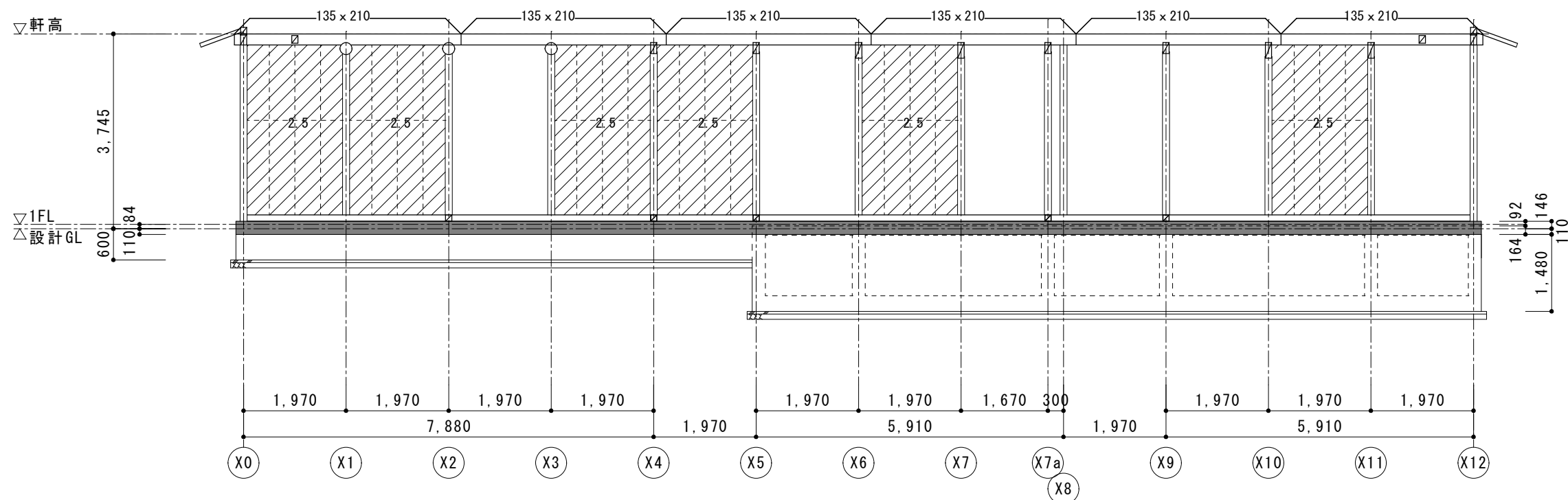


Y1通り軸組図 1 : 100


凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板12mm 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下




Y2通り軸組図 1:100



Y3通り軸組図 1:100

凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板12mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)

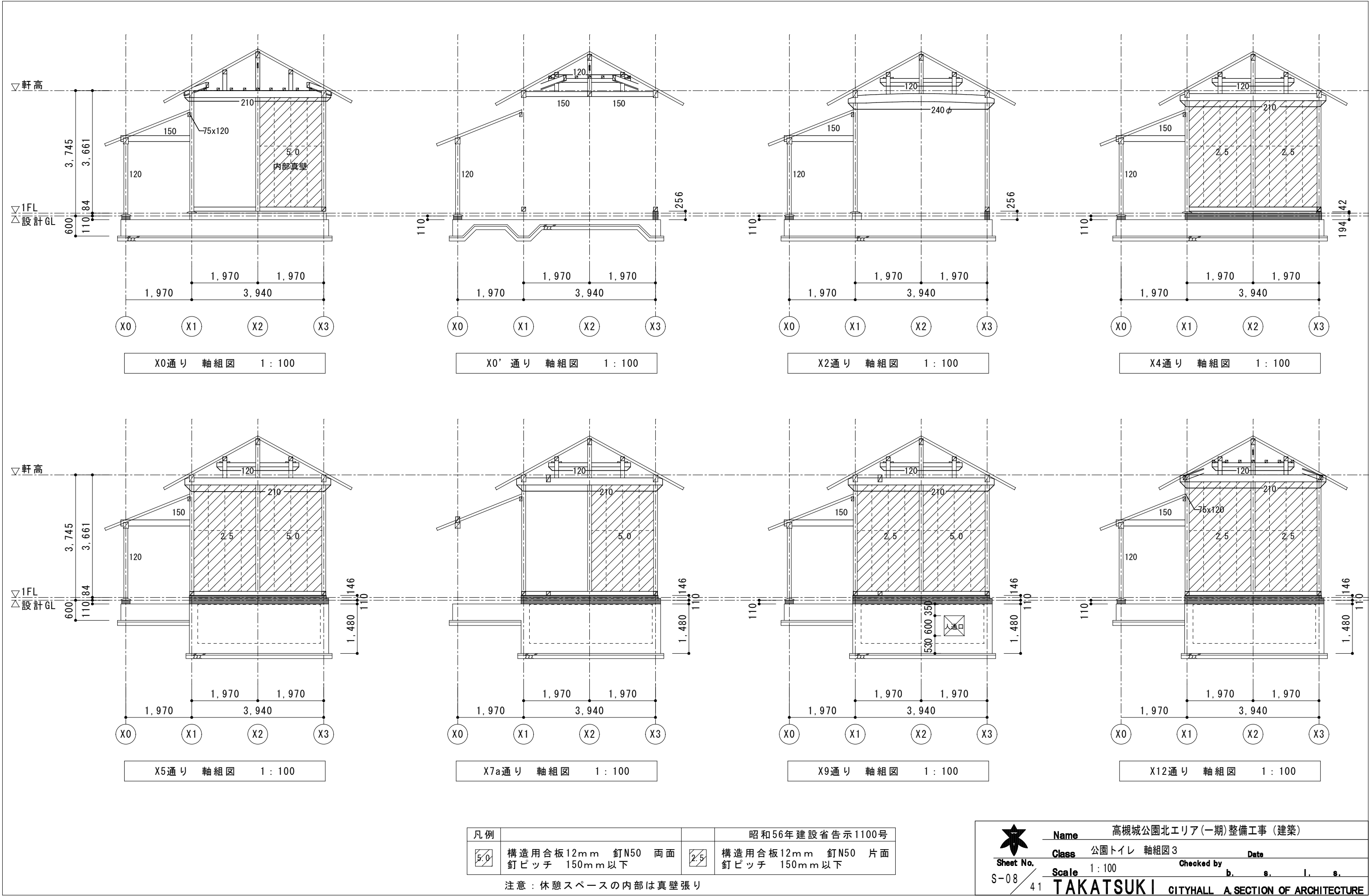
Class 公園トイレ 軸組図2

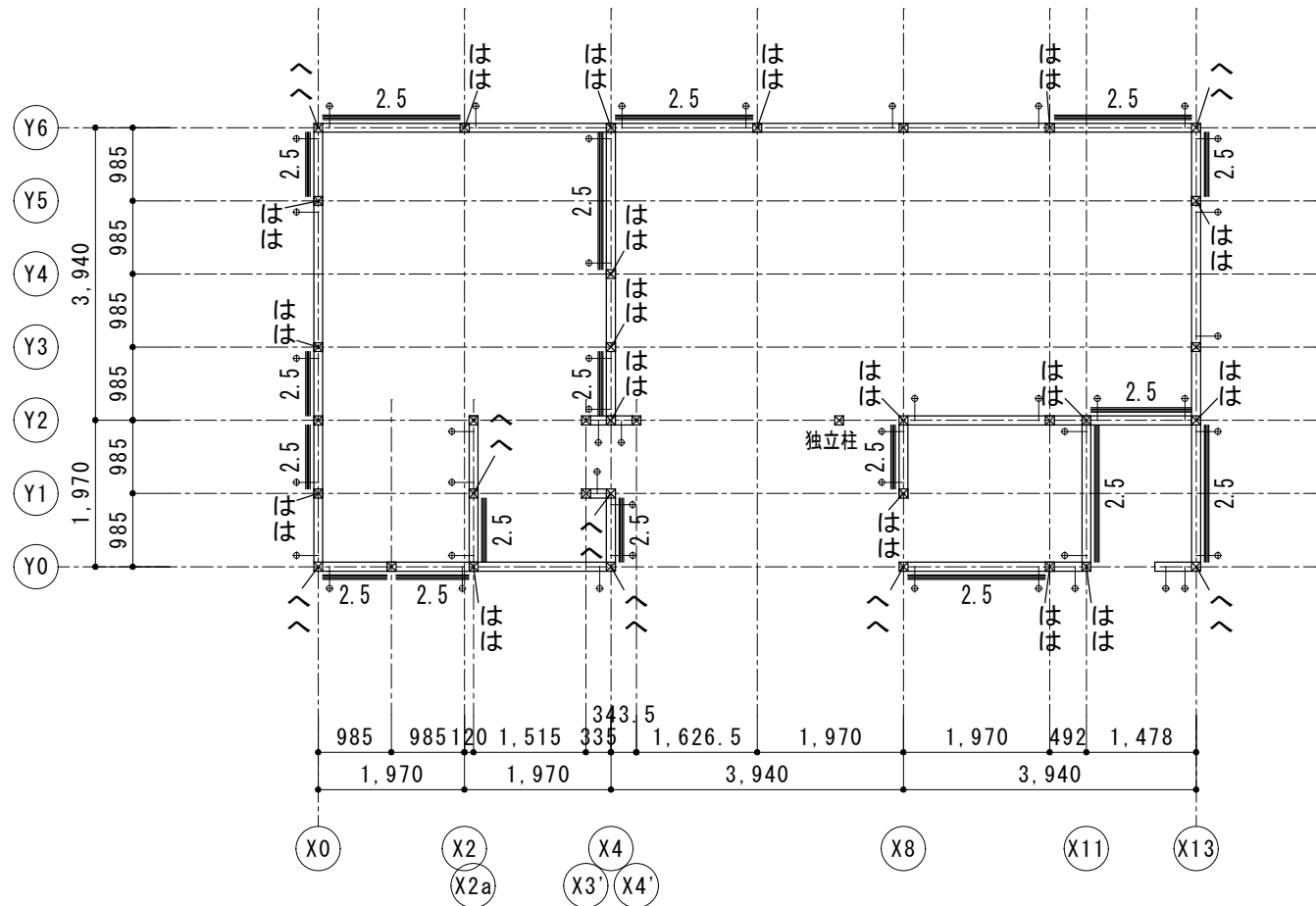
Scale 1:100

Sheet No. S-07/41

Checked by b. s. l. s.

TAKATSUKI CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE





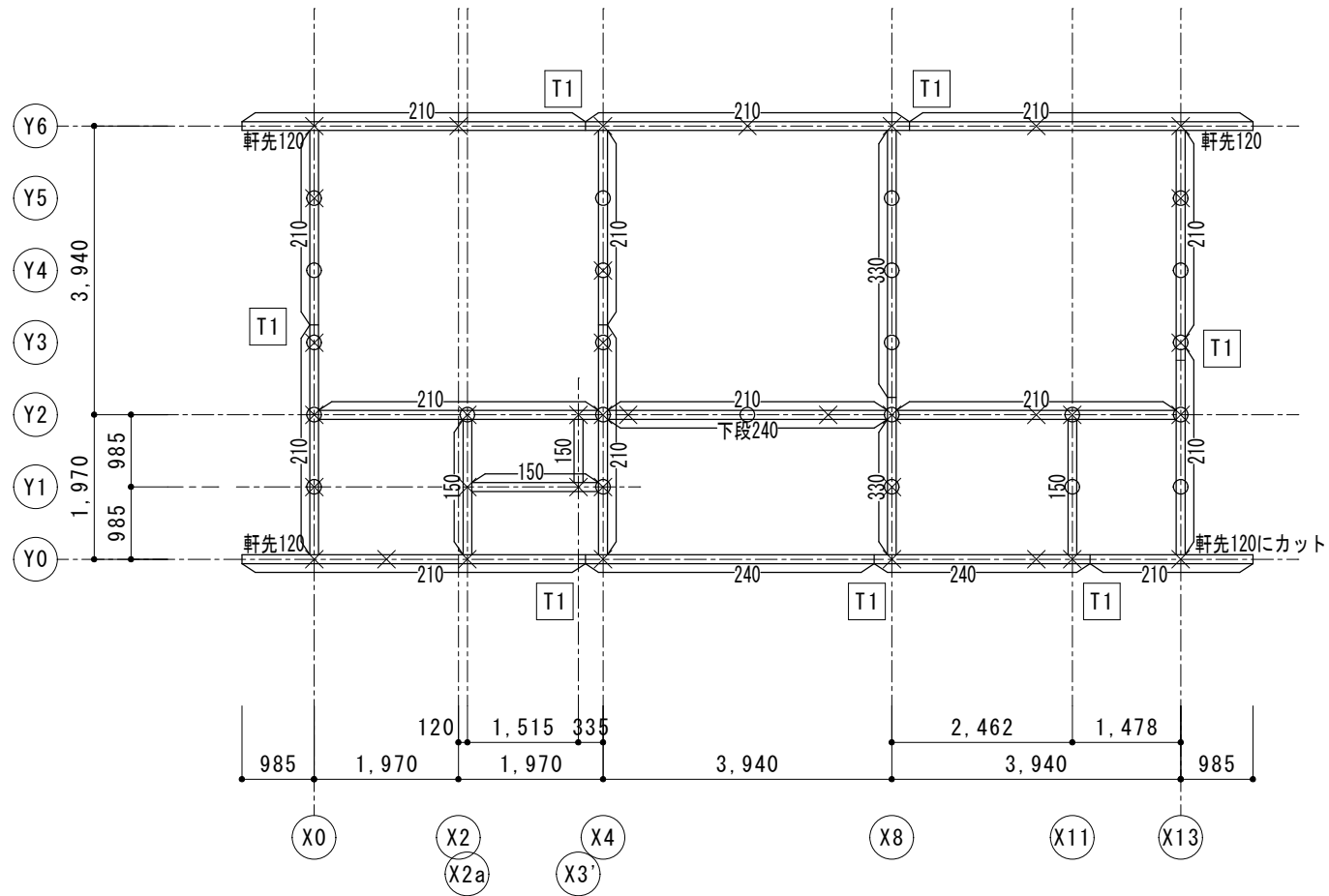
土台伏図 1 : 100

凡 例	
	柱 桧 無等級材 120 x 120
	独立柱は引き抜きに対応する柱脚を使用する 例：独パイプ式独立低柱脚金物LB 他
	土台アンカー M12 埋め込み長さ250mm以上
	土台 桧 無等級材 特記なき幅は120 数字は梁せい
	耐力壁：構造用合板 t =9 数字は倍率を示す

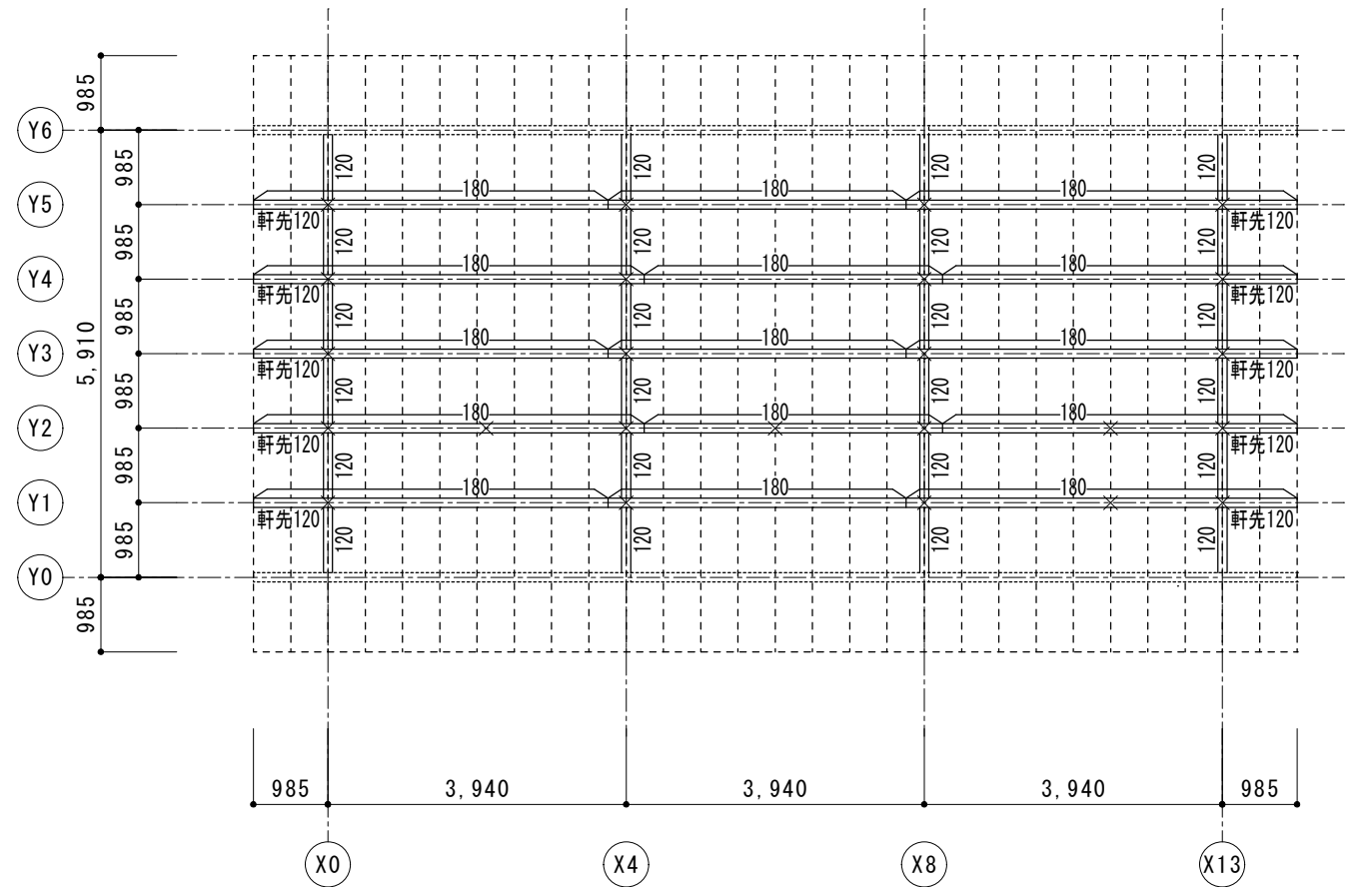
金物リスト、金物特記事項	
は	フラットプレートSD、リトルコーナー（タナカ）他
へ	10kN用引き寄せ金物
例：へ：柱頭金物を表す へ：柱脚金物を表す ・金物はZマーク品又は同等品とする ・柱脚は全て短ほぞ。加えて必要金物を配置する ・特記なき柱脚は短ほぞに加え、5kN以上の金物を上下に配置 ・柱頭柱脚は同一金物を使用する ・10kN金物から150mm以内に土台アンカーボルトを設置。土台アンカーボルトは座金厚6mm x 60mm角又は、10 k N対応座金を使用する	

土台アンカーボルト特記事項
アンカーボルトの埋め込み長さは250mm以上とする アンカーボルトの先端は土台上端よりナットの外にネジが3山以上出るよう固定する アンカーボルト埋設位置は次による 1、耐力壁の両側の柱の近接部（柱芯より200mm以内） ただし、ホールダウン専用アンカーボルトが取り付けられた場合は省略することができる 2、土台切れ箇所、土台継ぎ手及び土台仕口箇所の上木端部とし、出隅部分はできるだけ柱に近接した位置とする 3、その他の部分は間隔2.0m以内とする。

真壁耐力壁の仕様（構造用合板）
【告示第1100号】 間柱 柱 受材 見付30 x 奥行40以上 N75釘 ピッチ300mm 以下 5.0両面張は釘 ピッチ150mm以下 構造用合板 150 N50釘 ピッチ150mm 以下 500mm以下 500mm以下 1,000mm以下 1,000mm以下



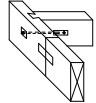
小屋梁伏図 1 : 100

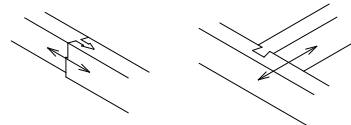


母屋垂木伏図 1 : 100

凡 例	
×	下部柱
○	束
<u>210</u>	梁 桧 特記なき幅は120 数字は梁せい
-----	垂木 桧 60×75@493

外周部継ぎ手横架材接合部金物の仕様

 T1 腰掛け蟻、もしくは、大入れ蟻掛けに加え
羽子板ボルト、又は、短冊金物を配置



屋根構面の仕様 2.71 k N/m→勾配低減2.4 k N/m

SWPパネル 1000×3000
厚さ 28mm
パネル留め付くぎ : CN75 ピッチ 150mm
川の字になるよう
垂木60×60に釘打ち
垂木は母屋、桁に2-N75斜め打
パネルはチドリ配置する
※下屋部分も同じ仕様とする



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)

Class 公園倉庫 小屋梁伏図

Date

Sheet No.

Scale 1 : 100

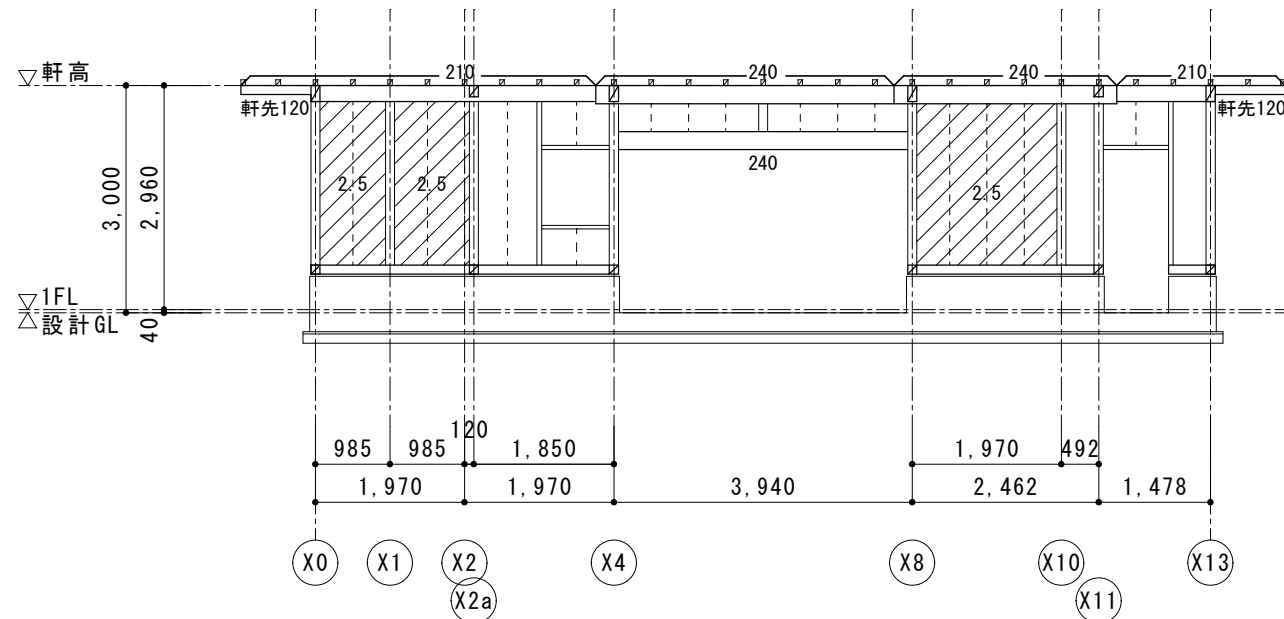
Checked by

b. s. l. s.

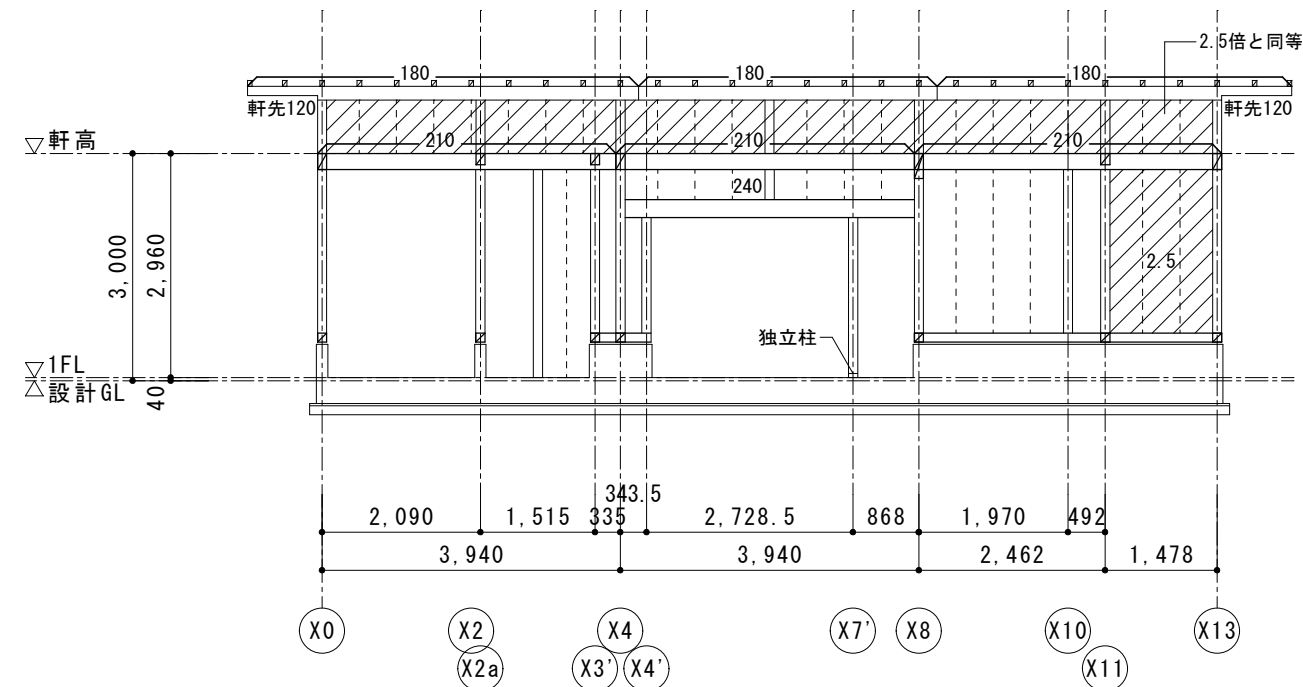
S-11

41

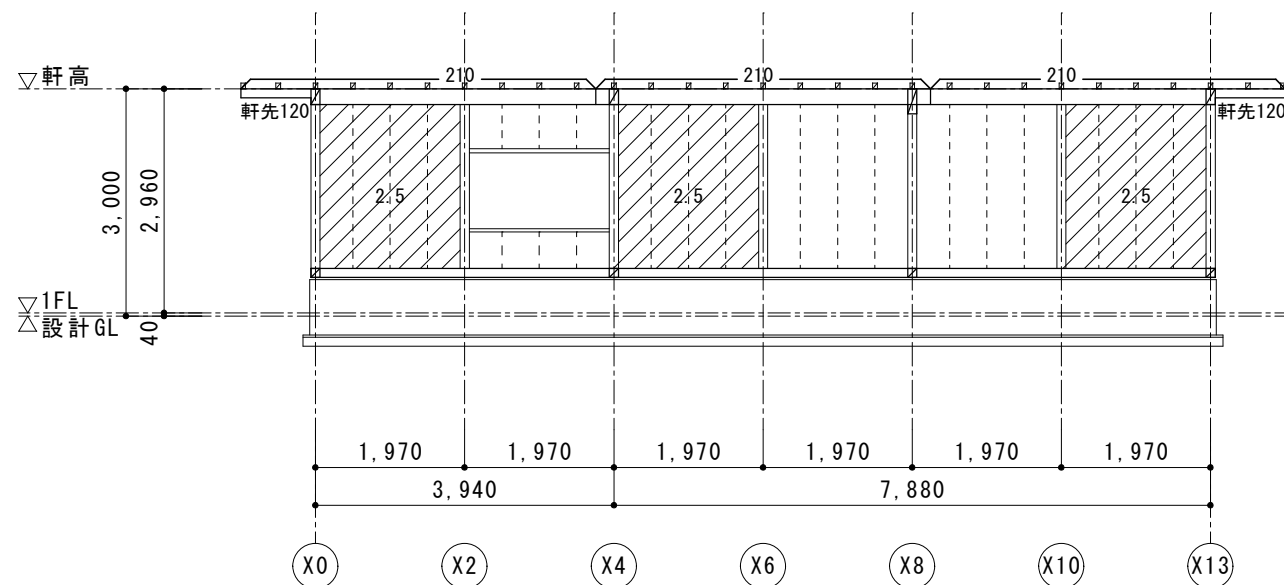
TAKATSUKI CITYHALL A. SECTION OF ARCHITECTURE




Y0通り 軸組図 1 : 100

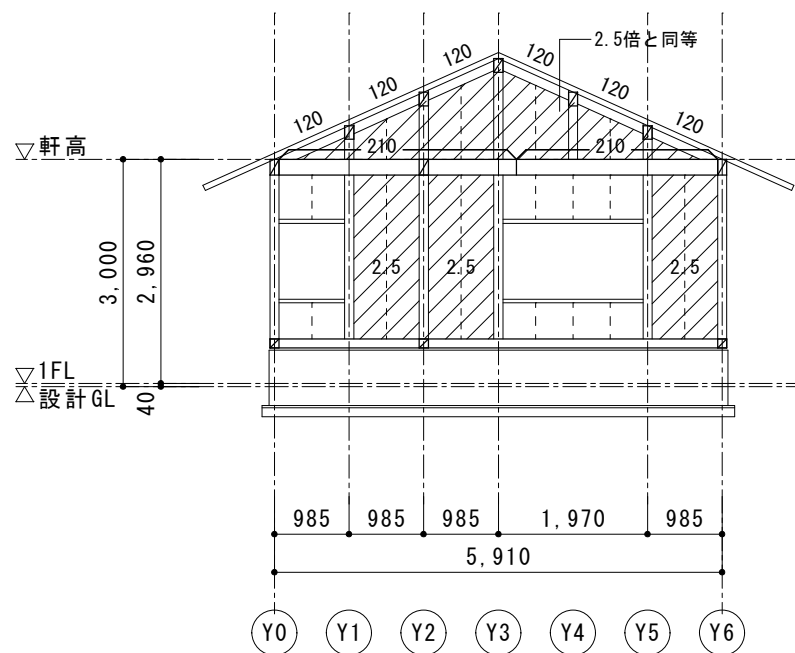


Y2通り 軸組図 1 : 100

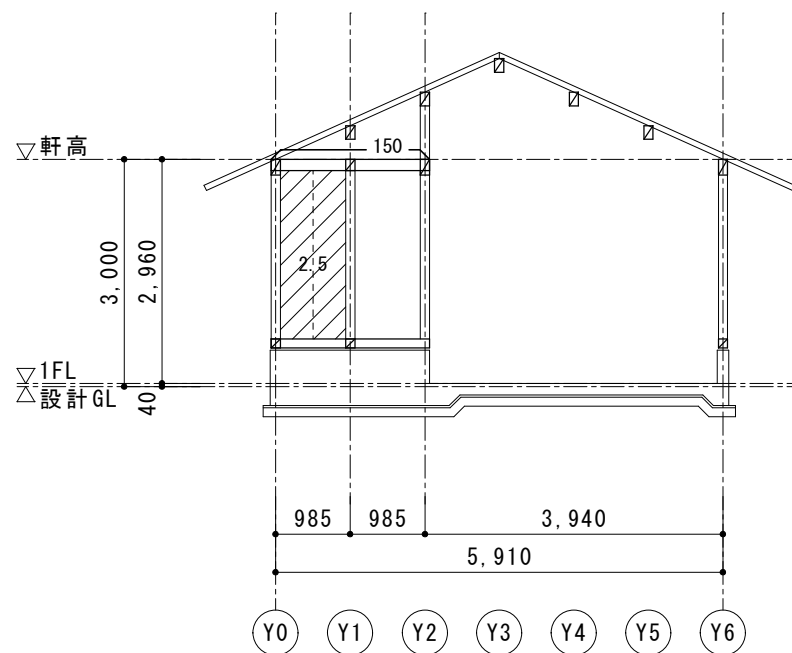


Y6通り 軸組図 1 : 100

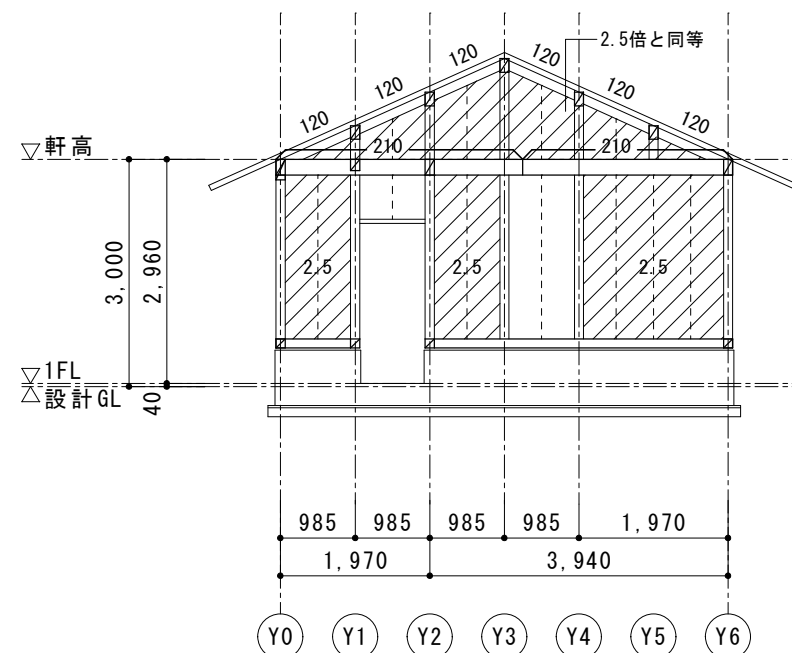
凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板9mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下



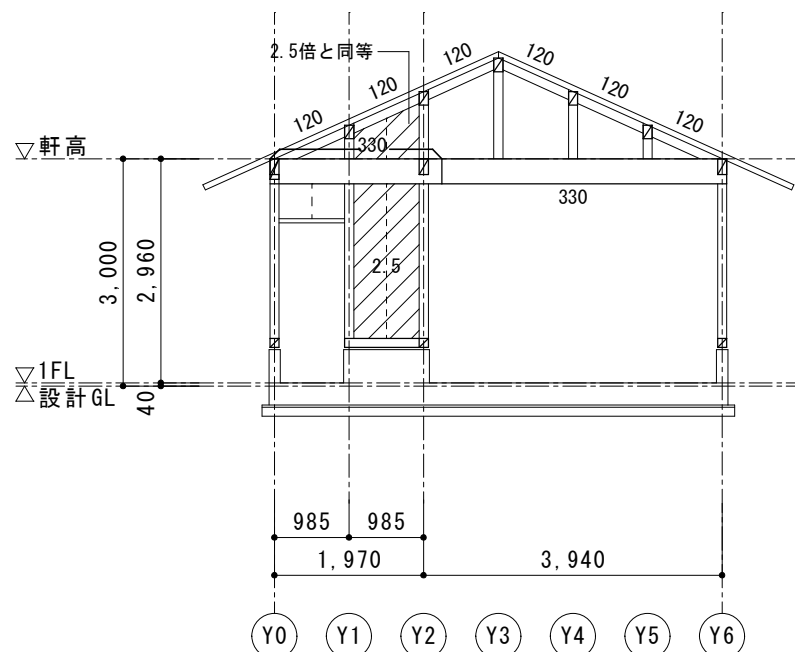
X0通り 軸組図 1 : 100



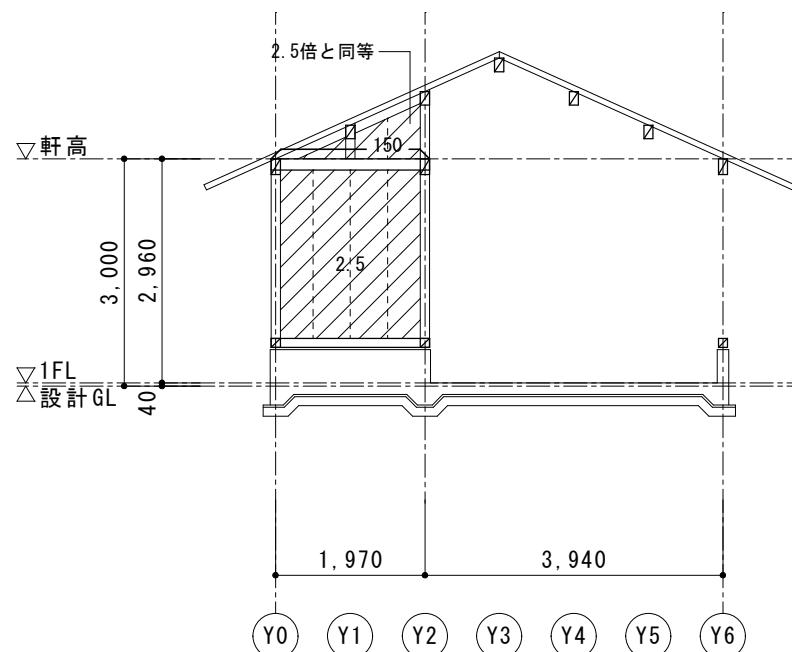
X2a通り 軸組図 1 : 100



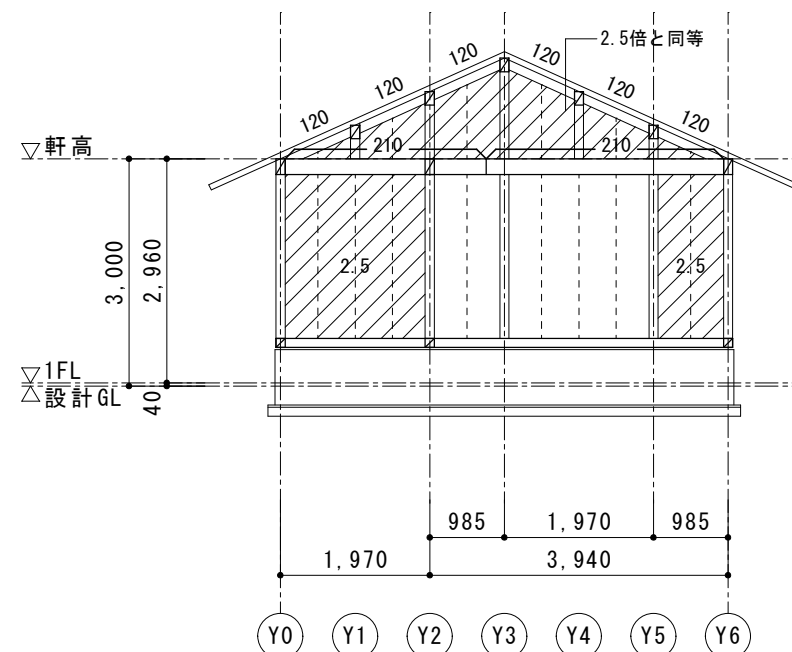
X4通り 軸組図 1 : 100




X8通り 軸組図 1 : 100



X11通り 軸組図 1 : 100



X13通り 軸組図 1 : 100

凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板9mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)

Class 公園倉庫 軸組図2

Date

Sheet No.

Scale 1 : 100

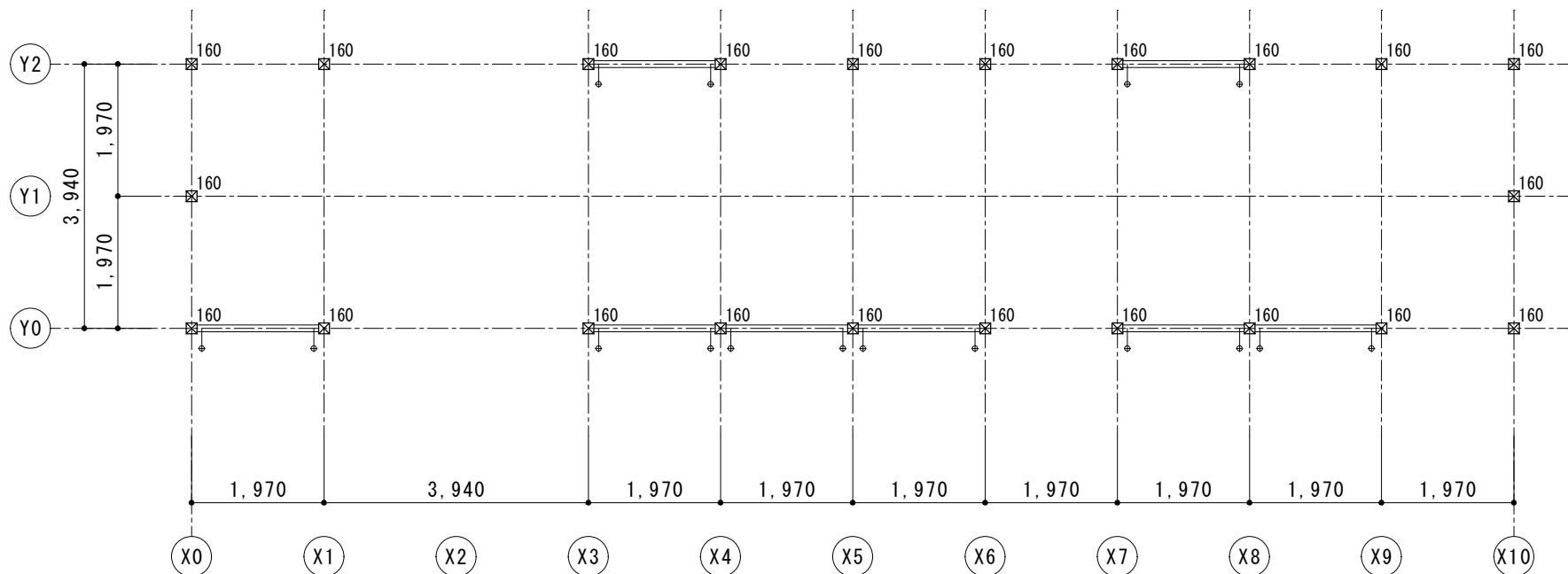
Checked by

b. s. l. s.

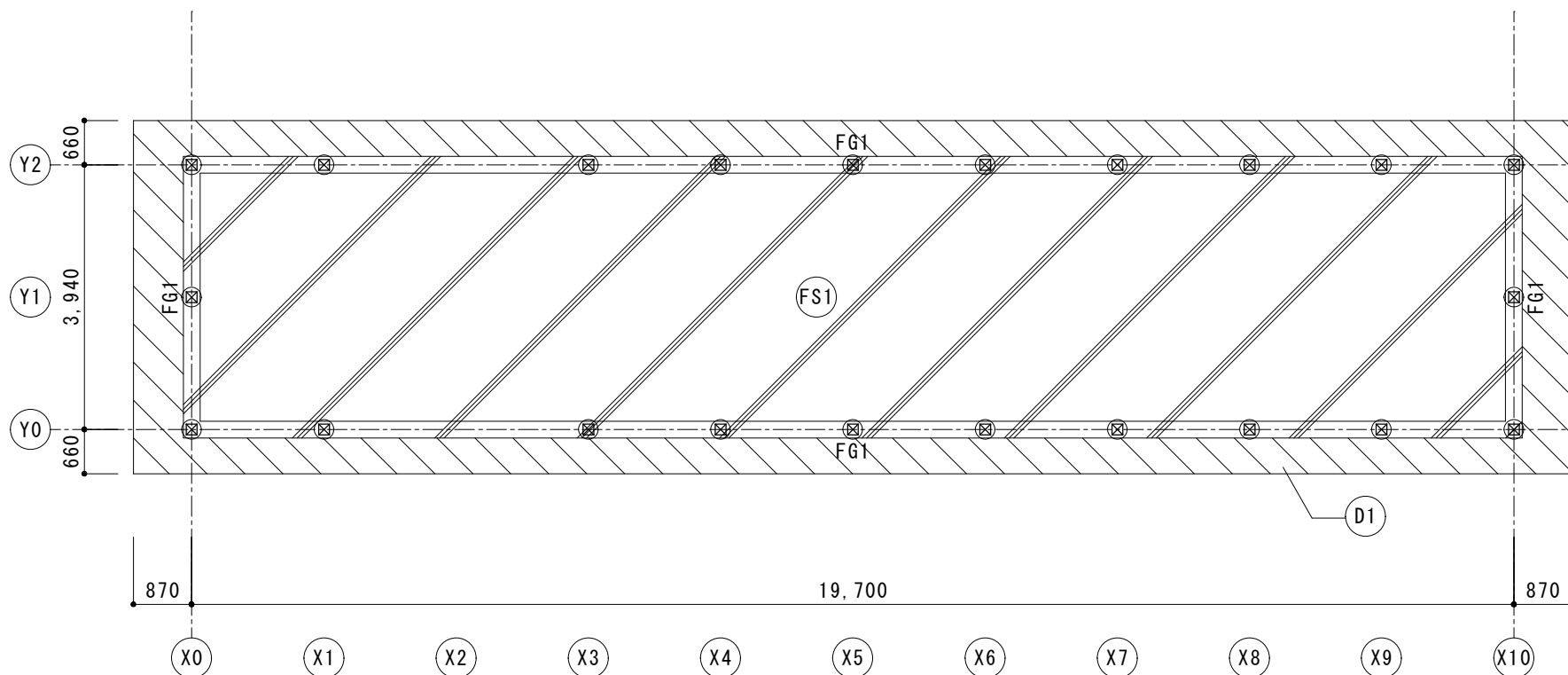
S-13

41

TAKATSUKI CITYHALL A. SECTION OF ARCHITECTURE



土台伏図 1 : 100



基礎伏図 1 : 100

凡 例	
	基礎スラブを示す
	柱 桧 E90 160×160
	東石独立柱 柱脚詳細図による アンカーボルトM16
	土台 桧KD15 102×120
	土台アンカー M12 埋め込み長さ250mm以上

特記事項
・設計地耐力30 kN/m ² ・特記なきスラブは (FS1) ・特記なきスラブ天端はGL-75

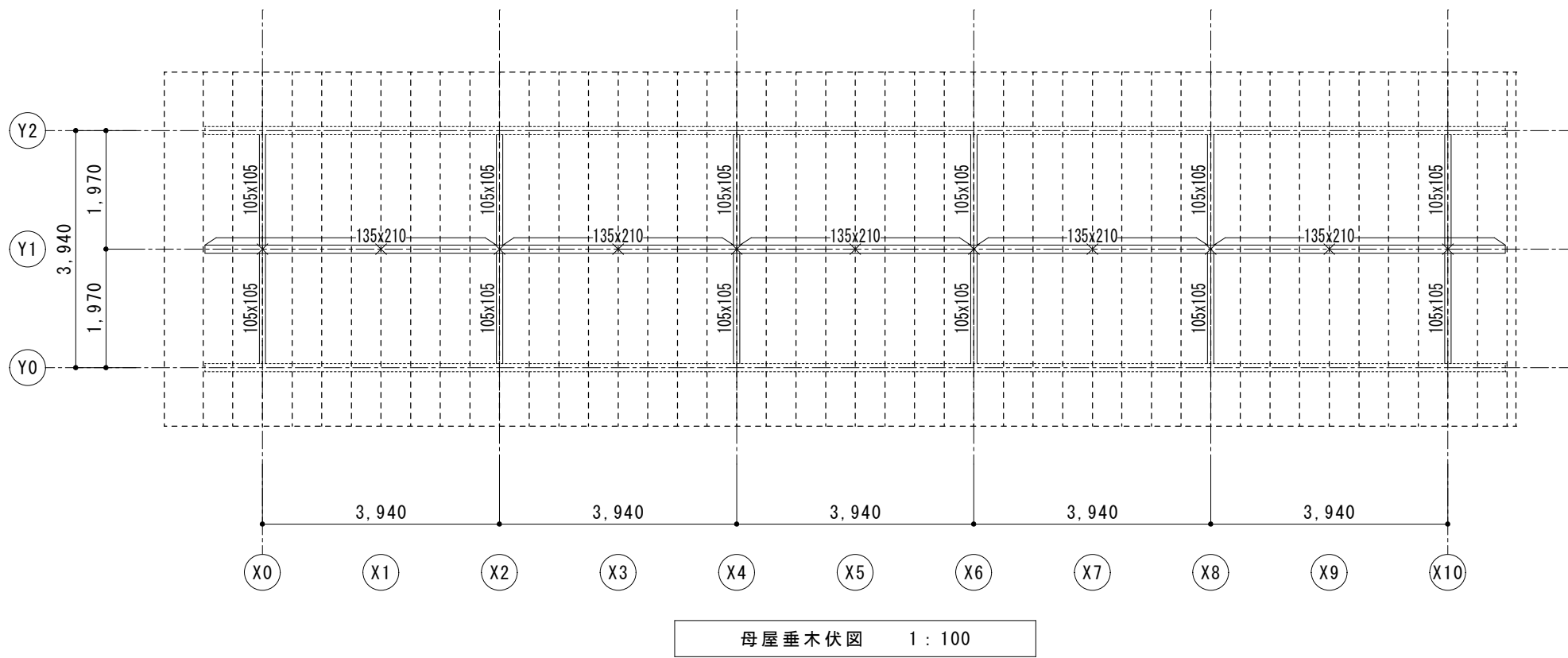
地中梁配筋リスト 1:30

	FG1
▽GL	
B × D	250 × 450
上端主筋	2-D13
下端主筋	2-D13
スターラップ	D10-200@

土間	
D1	

床版配筋リスト 1:40

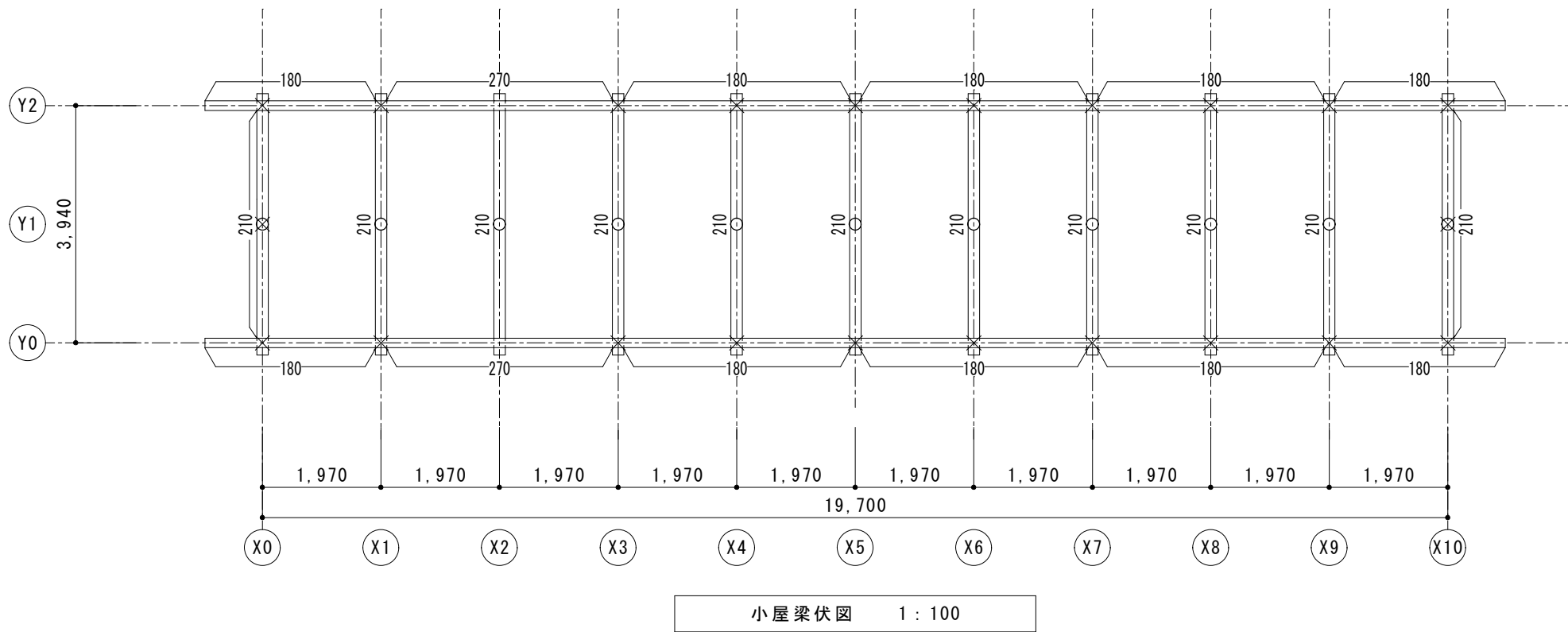
	短辺方向	長辺方向
FS1		

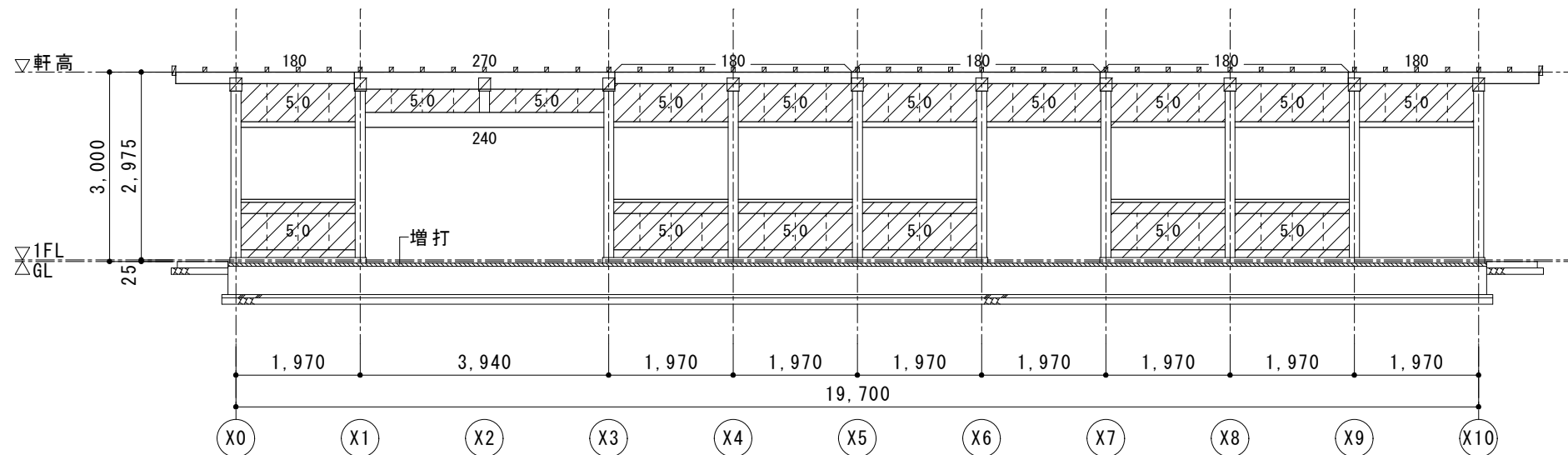


凡例	
×	下部柱
210	梁 桧 E90 特記なき幅は160 数字は梁せい
○	束 135 × 135
-----	垂木 桧 60 × 75@492.5

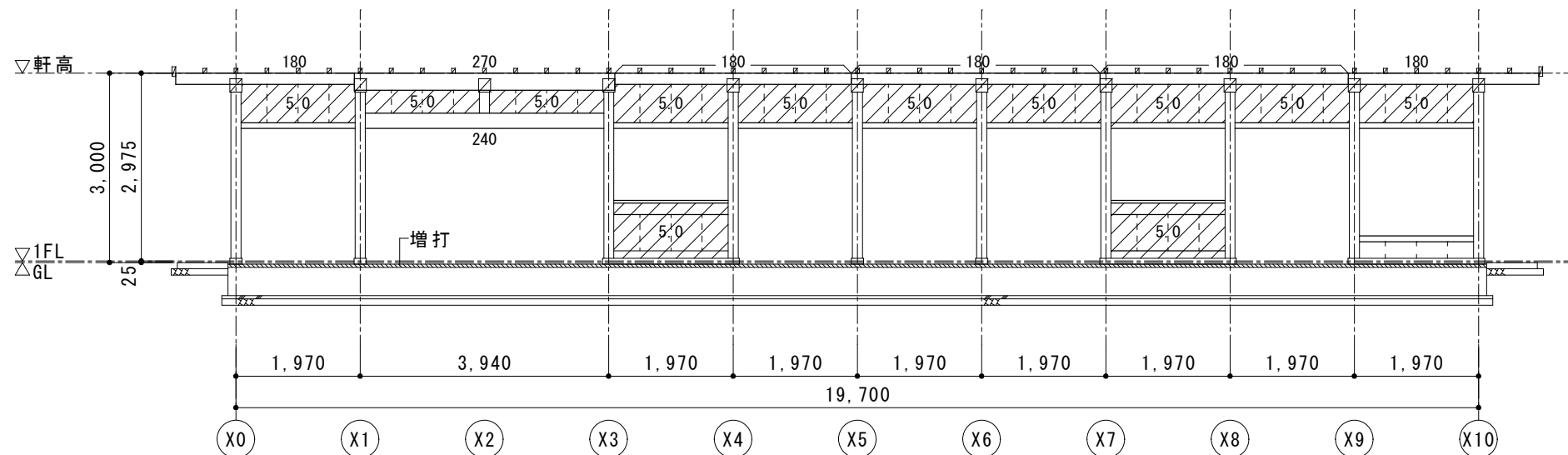
外周部継ぎ手の仕様
追掛大栓継ぎとする

SWPパネルの仕様	2.71 k N/m→勾配低減2.4 k N/m
SWPパネル 1000 × 3000 厚さ 28mm パネル留め付くぎ : CN75 ピッチ 150mm 川の字になるよう垂木に釘打 垂木は母屋、桁に2-N75斜め打 パネルはチドリ配置する	



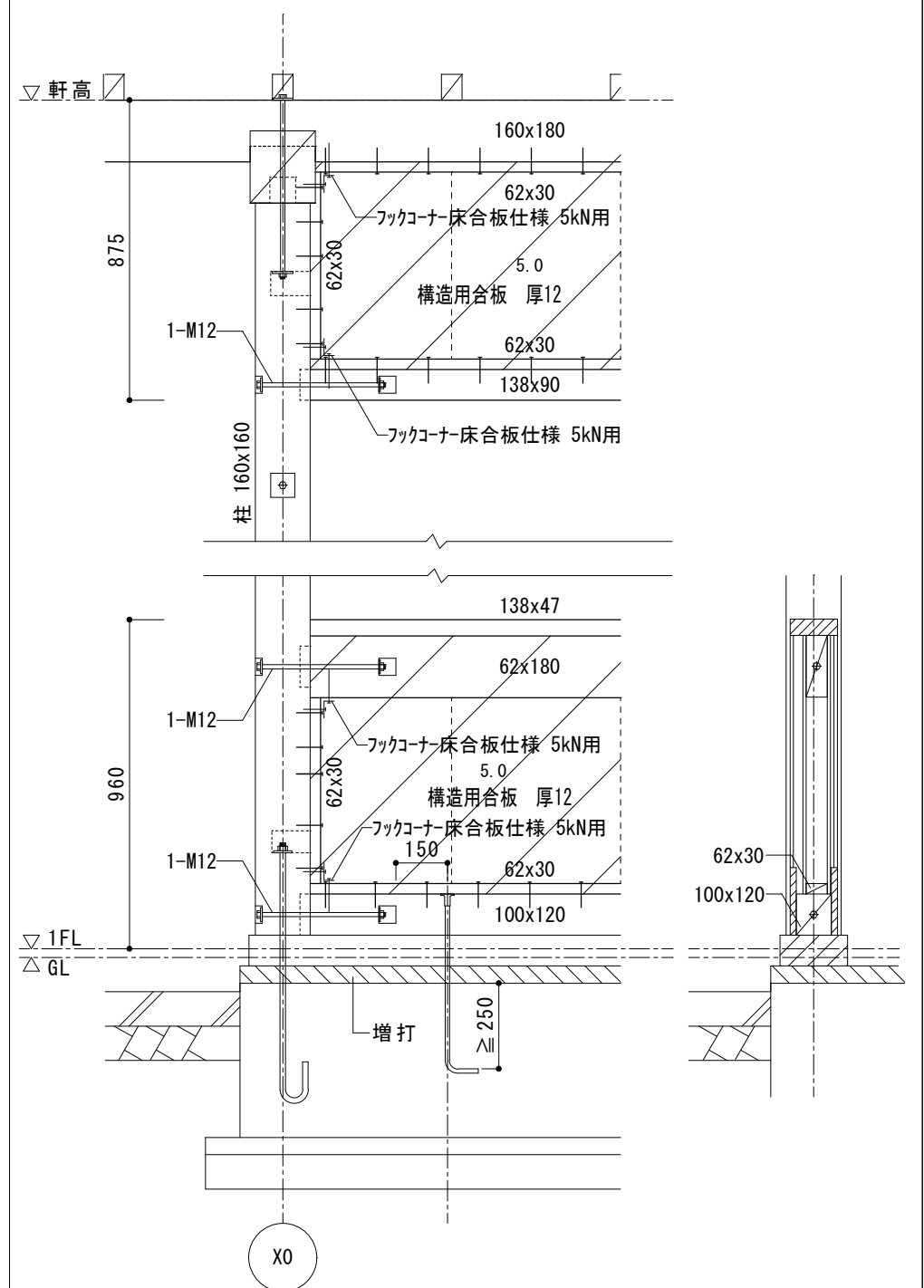


Y0通り 軸組図 1 : 100



Y2通り 軸組図 1 : 100

部分詳細図 1 : 20



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事(建築)

Class 東屋 軸組図 1

Date

Sheet No.

Scale 1 : 100, 1 : 20

Checked by

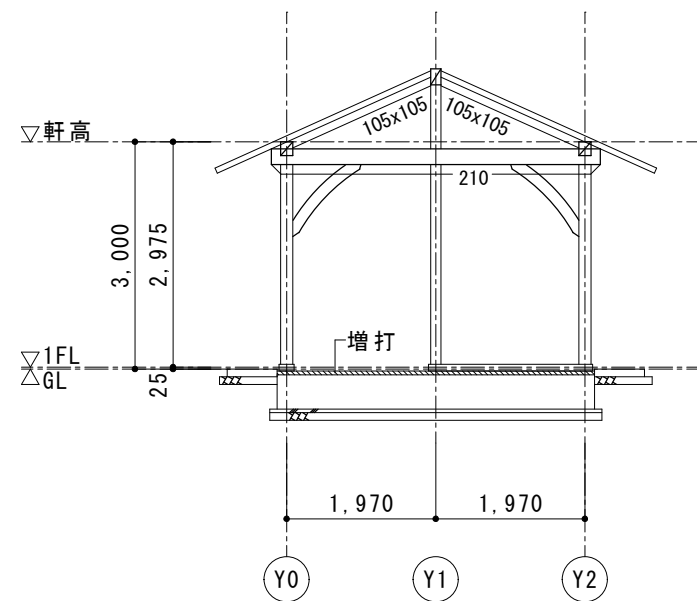
b. s. l. s.

S-16

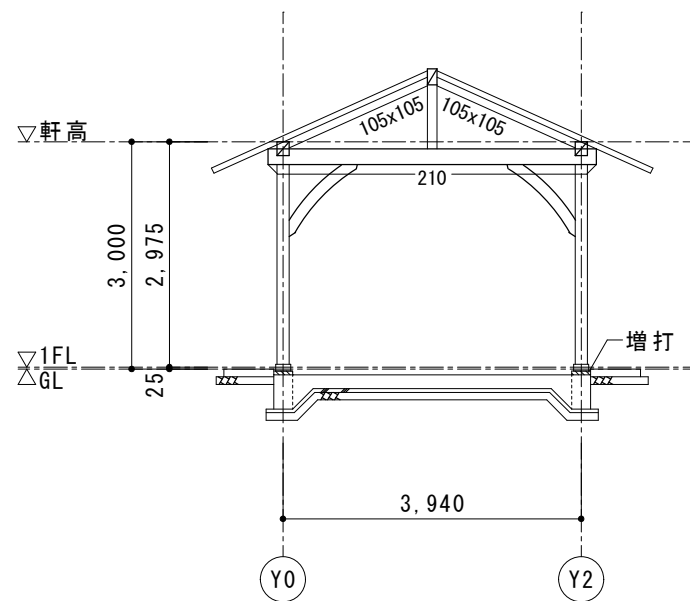
41

TAKATSUKI

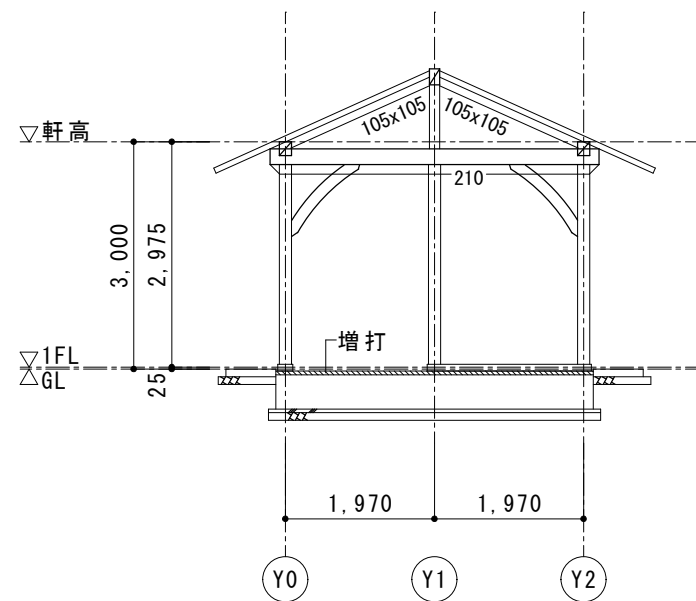
CITYHALL A. SECTION OF ARCHITECTURE



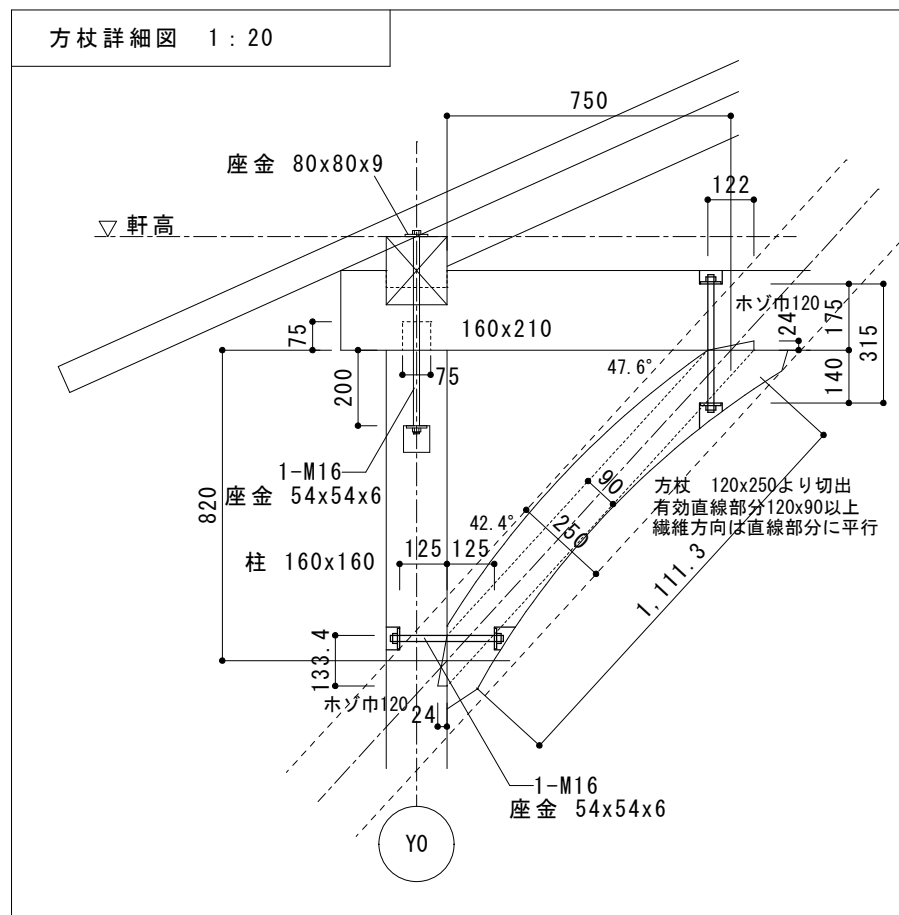
X0通り 軸組図 1 : 100



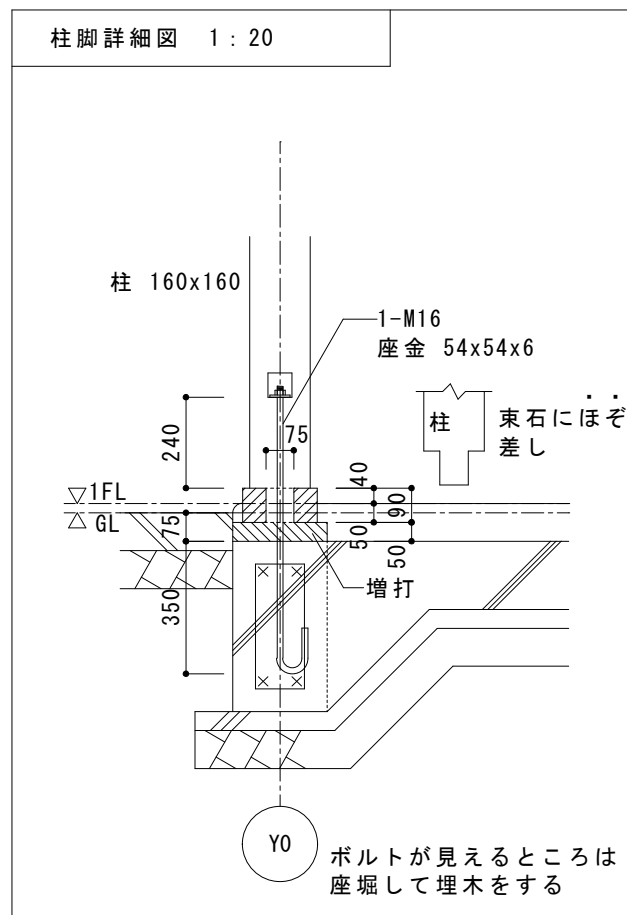
X6通り 軸組図 1 : 100



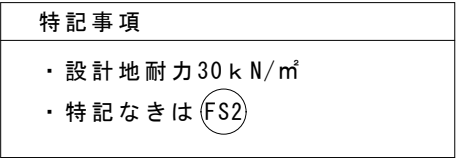
X10通り 軸組図 1 : 100










方杖詳細図 1 : 20

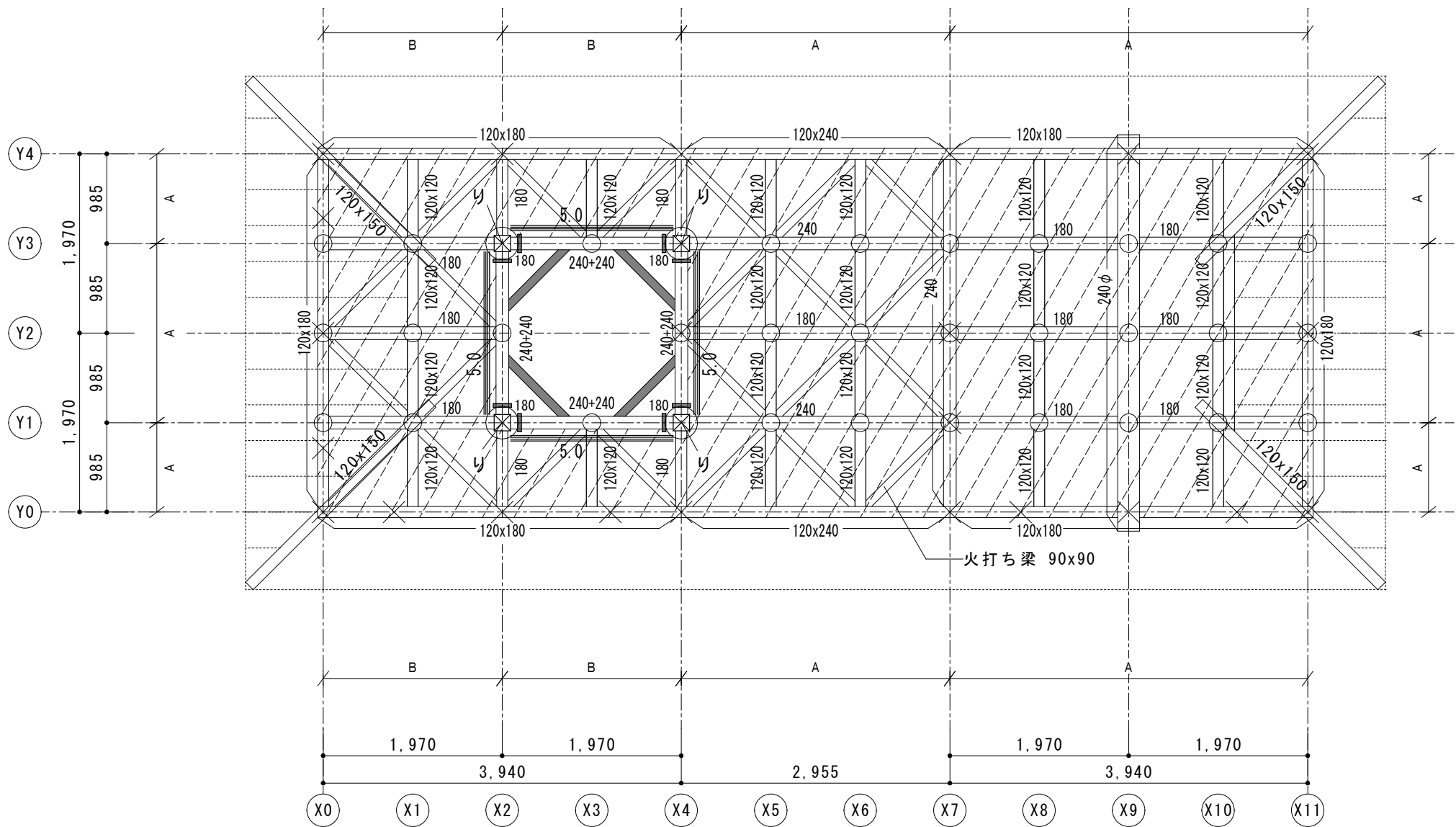


柱脚詳細図 1 : 20

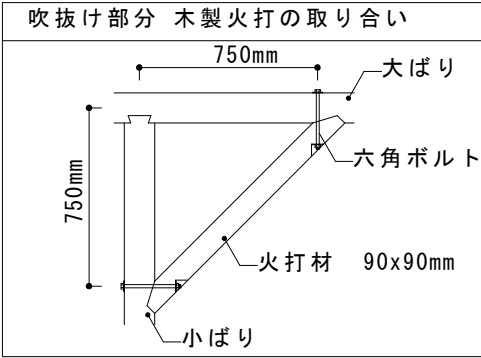




部材表	
120 	柱 無等級材 桧 120 x 120
独立柱 	柱 無等級材 桧 140 x 140 アンカー M20 柱脚は基礎伏図による
	柱 特記なきは 無等級材 桧 140 x 140
180 	柱 無等級材 桧 180 x 180 アンカー M20 柱脚は基礎伏図による
	通し柱  土台 *特記なきは 無等級材 桧 幅は記入 高さ120
	アンカーボルト: M12 @2m以内 角座金 厚さ6mm、60mm角 又はオメガ丸座金58(タナカ) 同等品
<u>2.5</u>	耐力壁 数字は倍率を示す 構造用合板 t = 12 (針葉樹) 釘N50@150 片面張り
<u>5</u>	耐力壁 数字は倍率を示す 構造用合板 t = 12 (針葉樹) 釘N50@150 両面張り



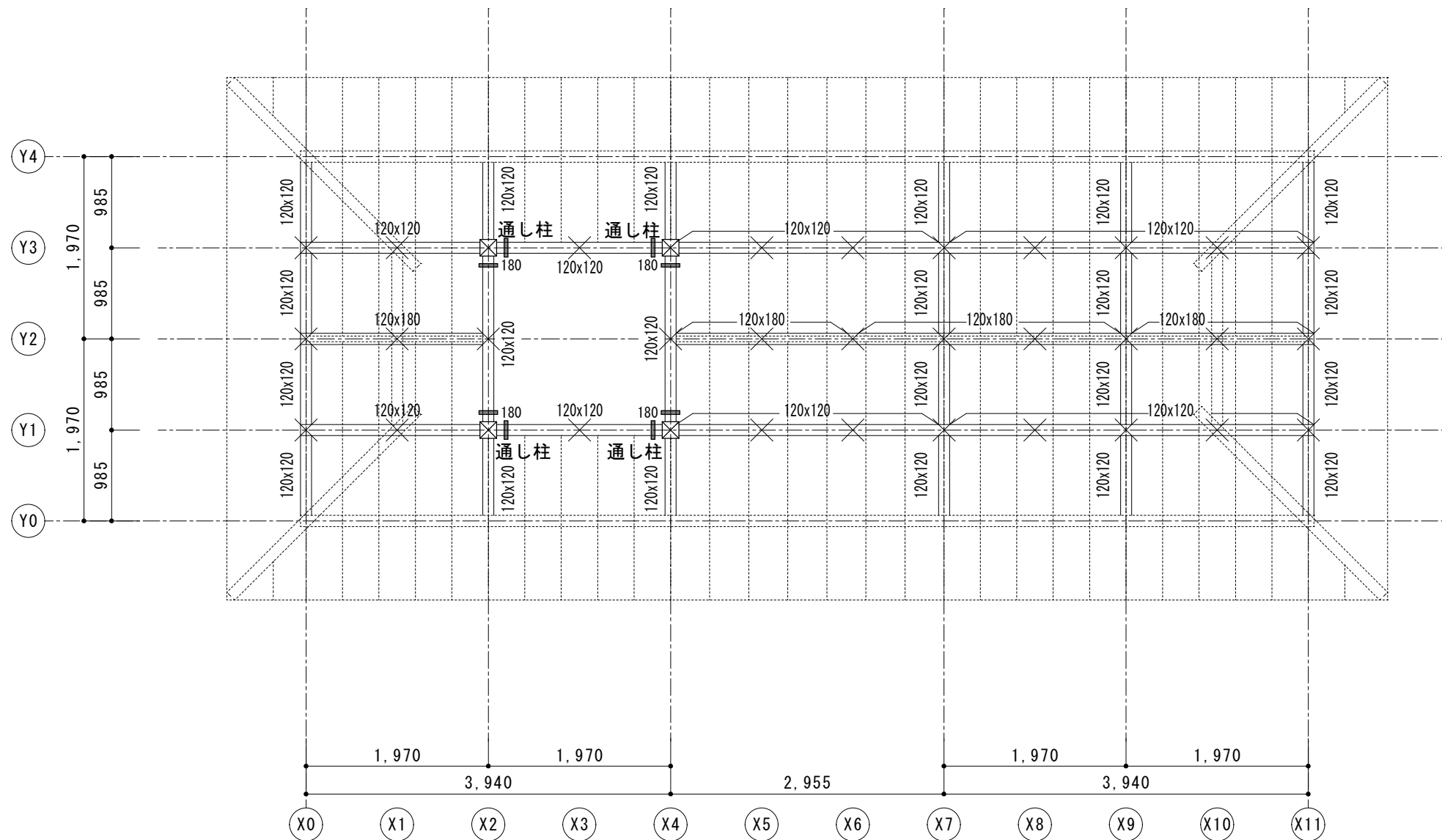
2階床梁伏図 1:60



凡 例	
	柱 桧 無等級材 180 x 180
	通し柱
	束
	下部柱
	梁 桧 無等級材 特記なき幅は140 数字は梁せい
	垂木 桧 60 x 90@394
	耐力壁 数字は倍率を示す
構造用合板 t = 12 (針葉樹) 釘N50@150 両面張り	
	テックワン金物を示す
	水平構面 7.84 k N/m 範囲

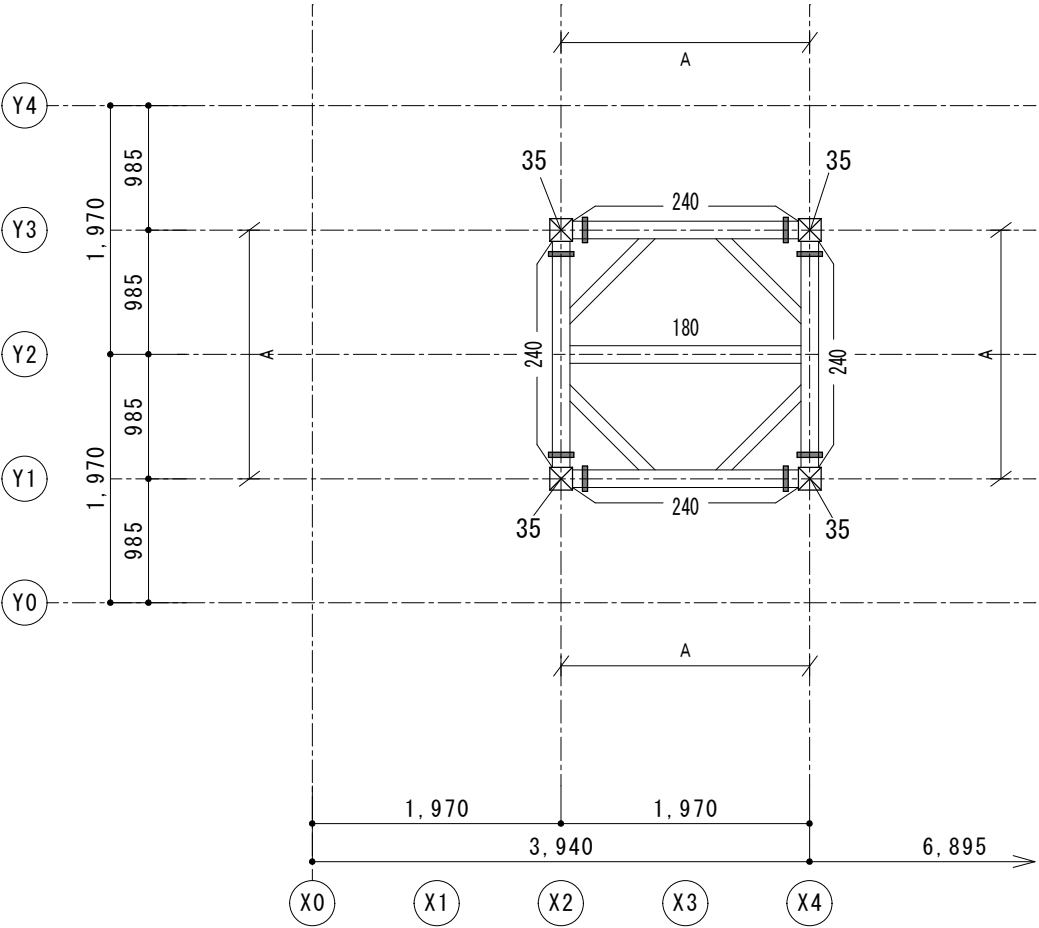
外周部継ぎ手横架材接合部金物の仕様	
	「A」は横架材金物を示す 腰掛け蟻、もしくは、大入れ蟻掛けに加え 羽子板ボルト、又は、短冊金物を配置
	「B」は横架材金物を示す 腰掛け蟻、もしくは、大入れ蟻掛けに加え 羽子板ボルト x 2、又は、短冊金物 x 2を配置

構面の仕様 (1FL+3300)		7.84 k N/m
構造用合板 1000 x 2000 厚さ 24mm 受け材 45 x 45以上を面材継ぎ目に沿って落とし込む。 梁側面に受け材と同断面の掘り込加工をして受け材を 落とし込み、受け材上端から梁の掘り込みにN75釘を 1本斜め打ち		
面材釘 N75 ピッチ 150 日の字になるよう 梁に釘打ちする 構造用合板はチドリ配置する		
		3.14 k N/m
火打ち梁 (2段) 梁幅105mm以上梁せい240mm以上 2.5㎡以下に1本		
		1.18 k N/m
火打ち梁 梁幅105mm以上梁せい150mm以上 2.5㎡以下に1本		

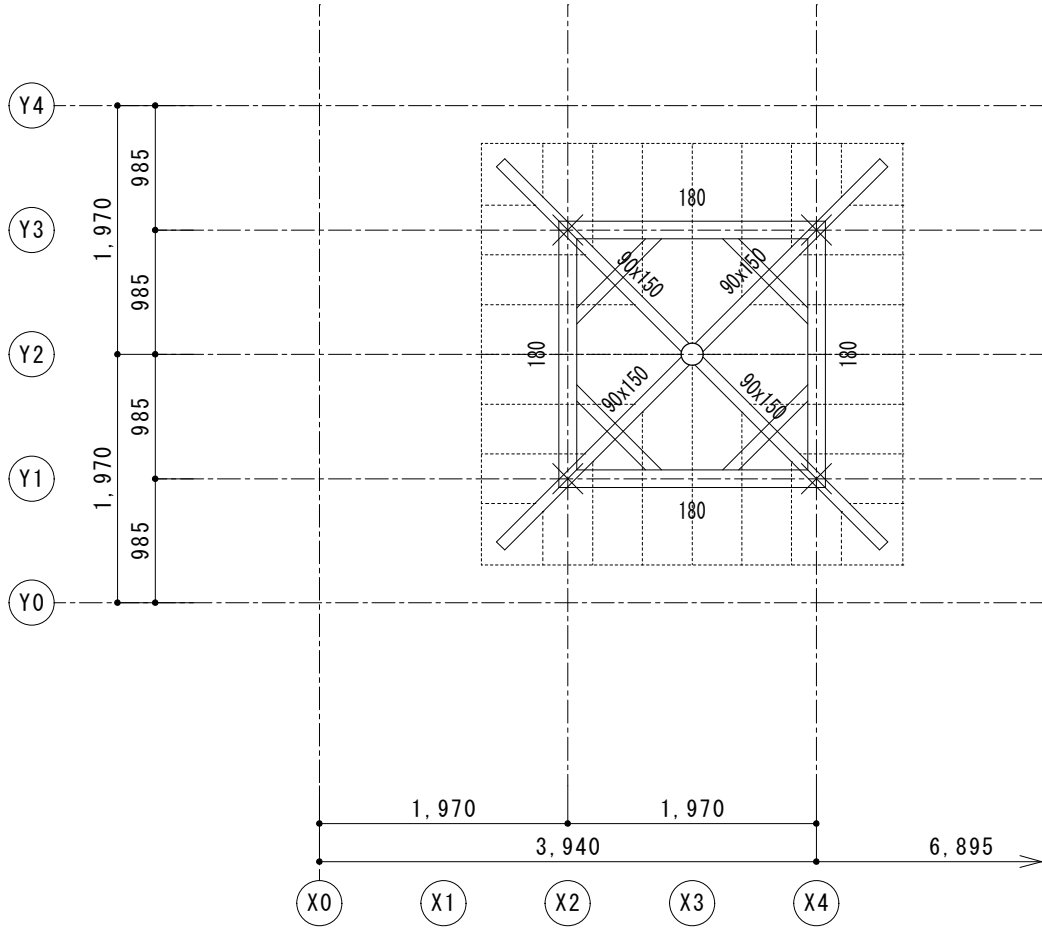


凡例	
×	下部柱
180	梁 桧 特記なき幅は140 数字は梁せい
----	垂木 桧 60×90@394
	テックワン金物を示す

母屋垂木伏図 1 : 60



やぐら小屋梁伏図 1:60



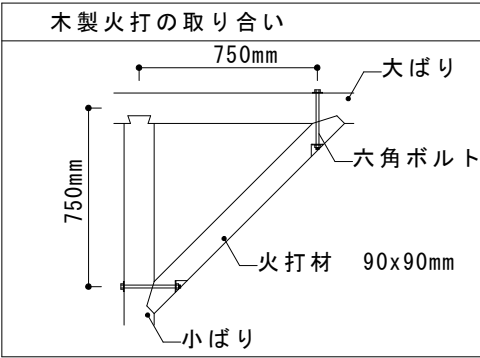
やぐら垂木伏図 1:60

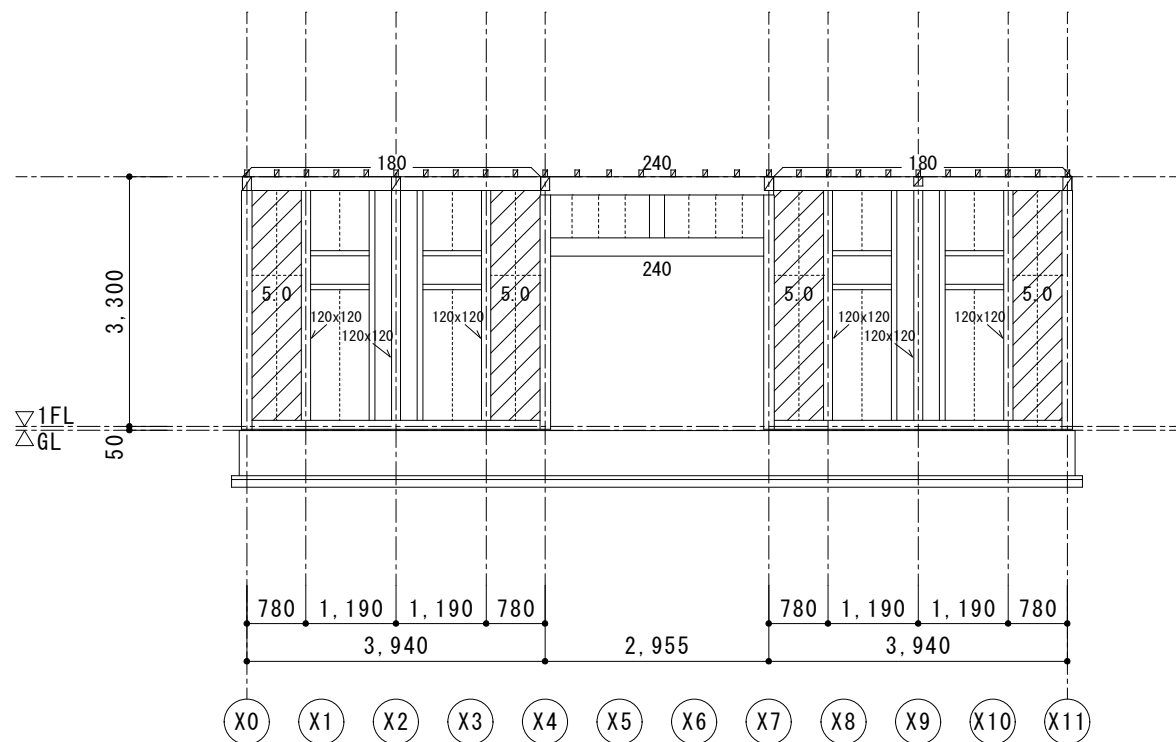
凡例	
×	下部柱
180	梁 桧 特記なき幅は140 数字は梁せい
-----	垂木 桧 60×90@394
	テックワン金物を示す

外周部継ぎ手横架材接合部金物の仕様

「A」は横架材金物を示す
腰掛け蟻、もしくは、大入れ蟻掛けに加え
羽子板ボルト、又は、短冊金物を配置

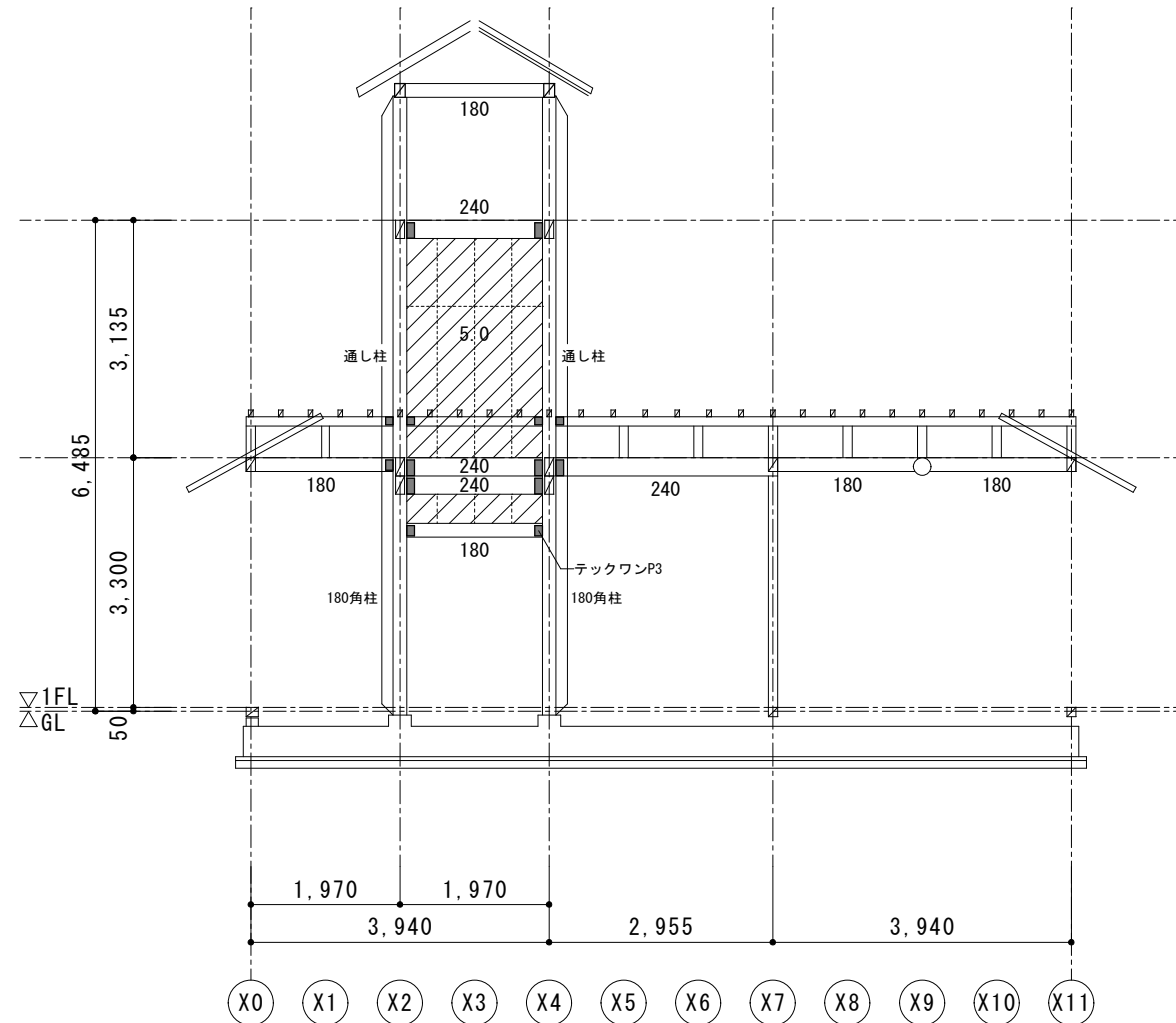
屋根構面の仕様		1.37 k N/m
構造用合板	1000×2000	
厚さ	12mm	
面材釘	N50 ピッチ 150	
	川の字になるよう	
	垂木60×90に釘打ち	
	垂木は母屋、桁に2-N75斜め打	
	構造用合板はチドリ配置する	
		1.57 k N/m
火打ち梁		
梁幅105mm以上梁せい240mm以上 2.5㎡以下に1本		



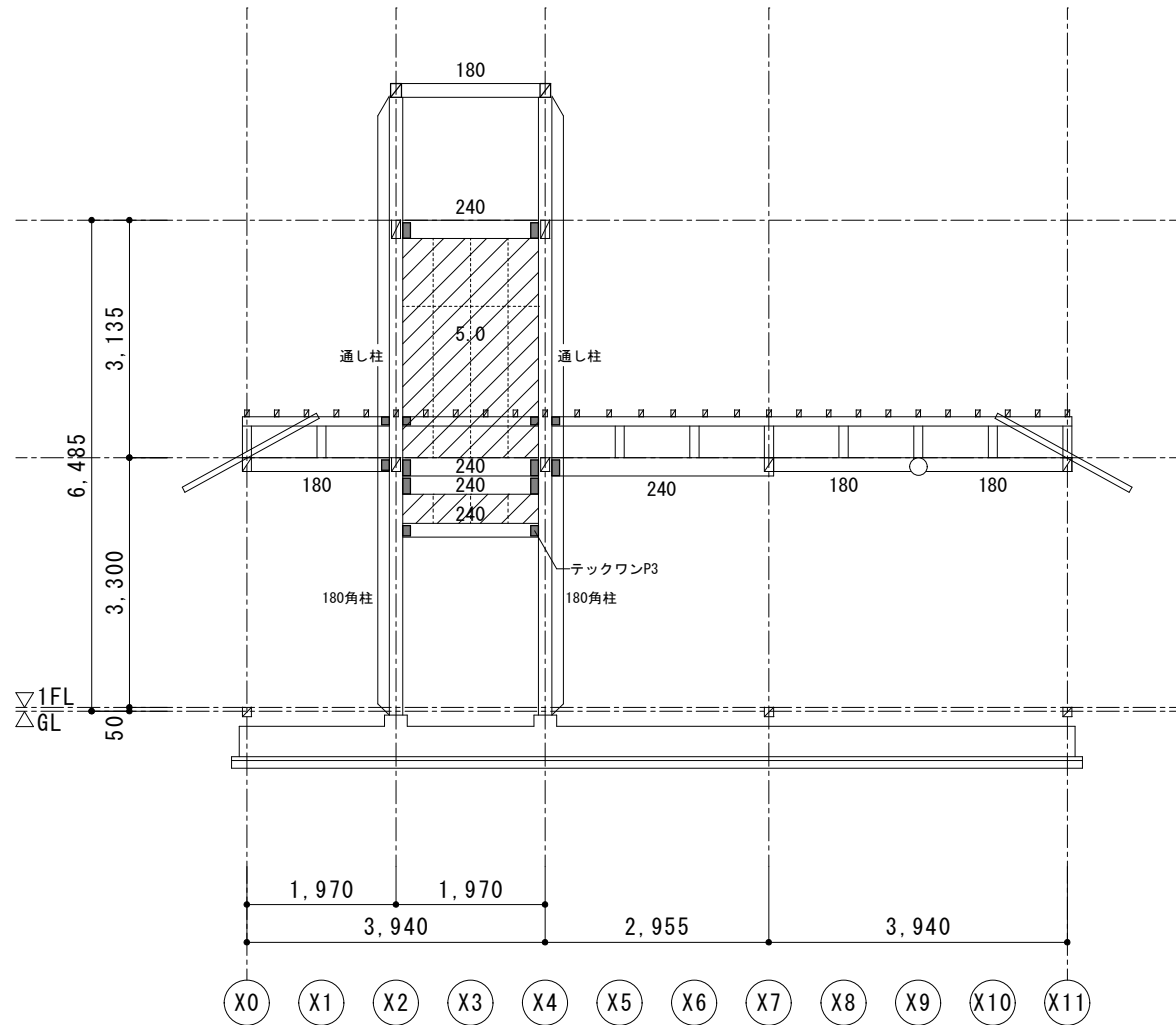


Y0通り 軸組図 1:100


凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用MDF大壁 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下

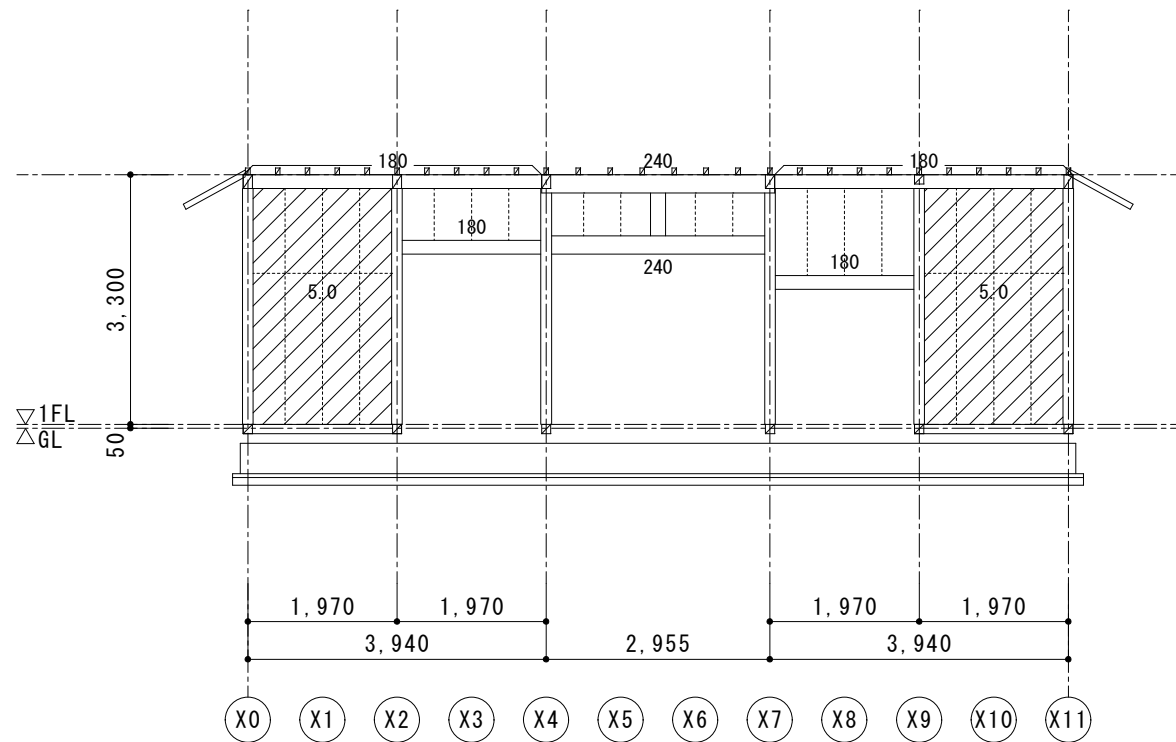


Y1通り 軸組図 1:100



Y3通り 軸組図 1 : 100

凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用MDF大壁 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下

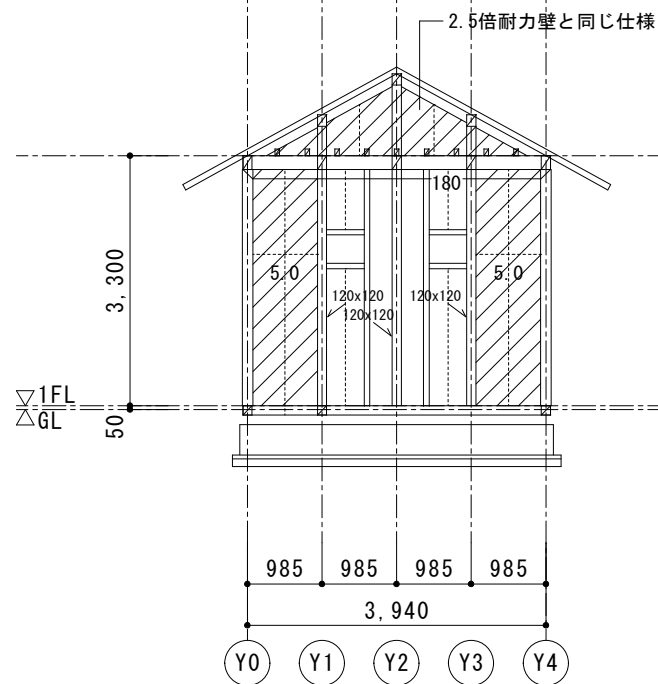


Y4通り 軸組図 1 : 100

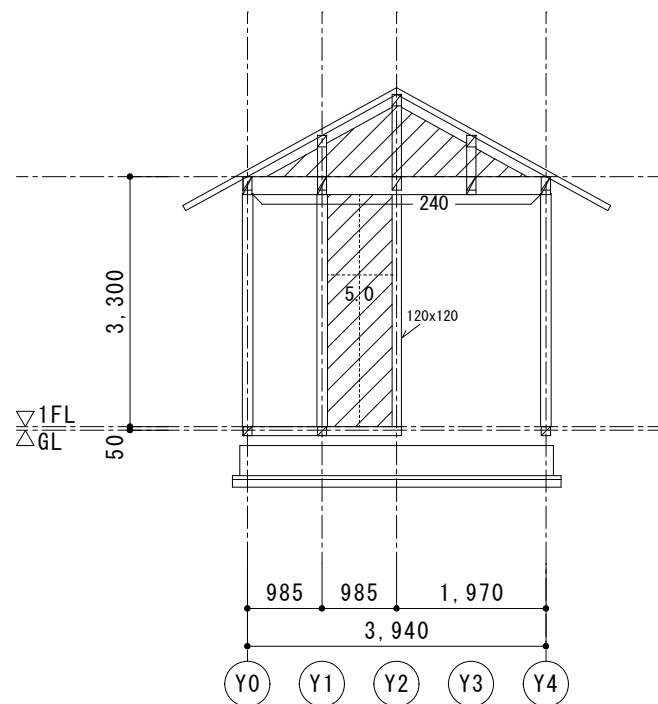


Sheet No.
S-24

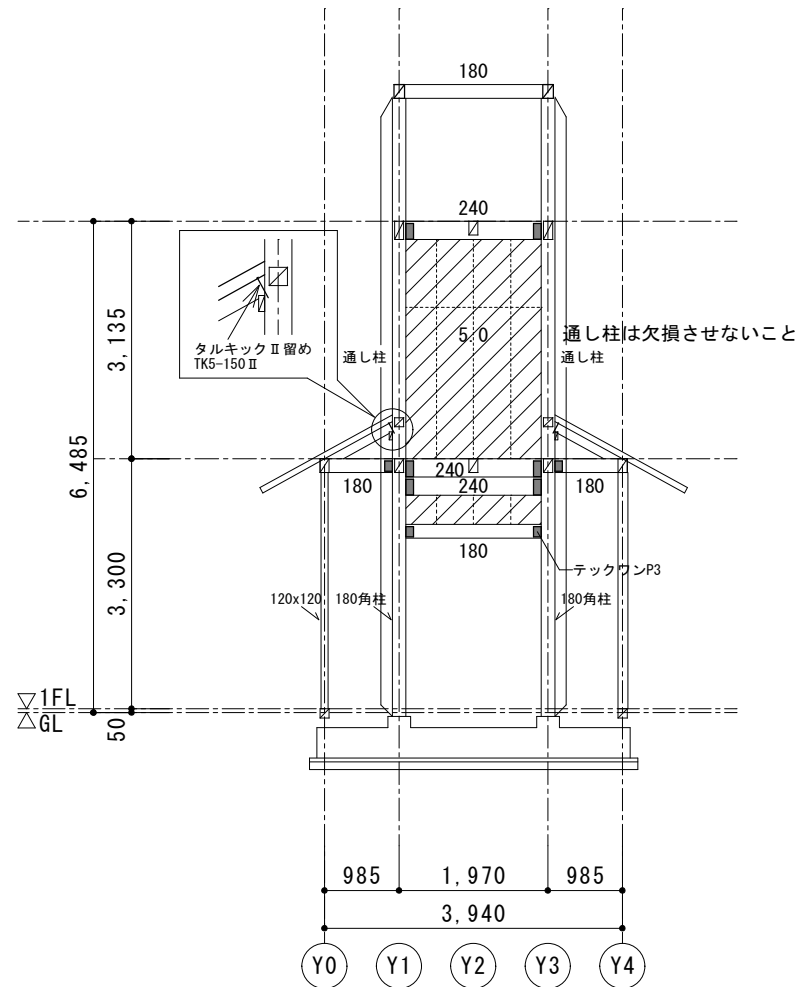
Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事 (建築)
Class 火見櫓 軸組図 2
Scale 1 : 100
Date
Checked by b. s. l. s.
TAKATSUKI CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE



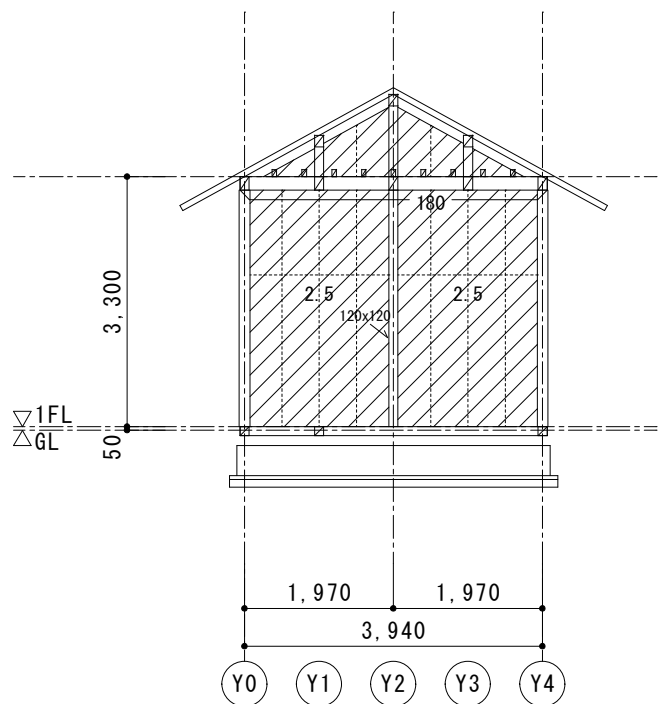
X0通り 軸組図 1 : 100



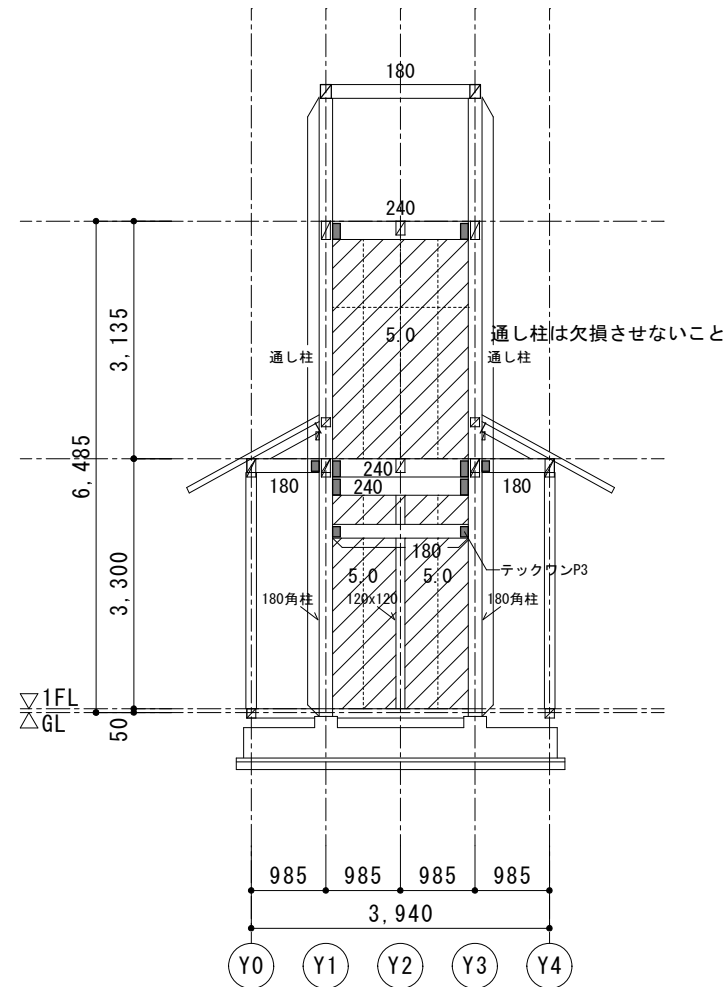
X7通り 軸組図 1 : 100



X2通り 軸組図 1 : 100



X11通り 軸組図 1 : 100



X4通り 軸組図 1 : 100

凡 例	昭和56年建設省告示1100号		
	構造用MDF大壁	釘N50	片面
	釘ピッチ	150mm以下	
	構造用MDF大壁	釘N50	両面
	釘ピッチ	150mm以下	



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事 (建築)

Class 火見櫓 軸組図3

Sheet No.

S-25

Scale 1 : 100

Checked by

Date

b. s. l. s.

TAKATSUKI

CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE

地中梁配筋リスト 1:30

	【FG1】	【FG2】
B × D	150 × 495	350 × 650
上端主筋	1-D13	4-D16
下端主筋	2-D13	4-D16
スターラップ	D10-200@	D10-150@
	【FG3】	【FG4】
B × D	300 × 650	150 × 845
上端主筋	3-D13	1-D13
下端主筋	3-D13	2-D13
スターラップ	D10-200@	D10-200@
	【FG5、FG5A】	【FG6】
B × D	150 × 300	150 × 650
上端主筋	2-D13	1-D13
下端主筋	2-D13	2-D13
スターラップ	D10-200@	D10-200@

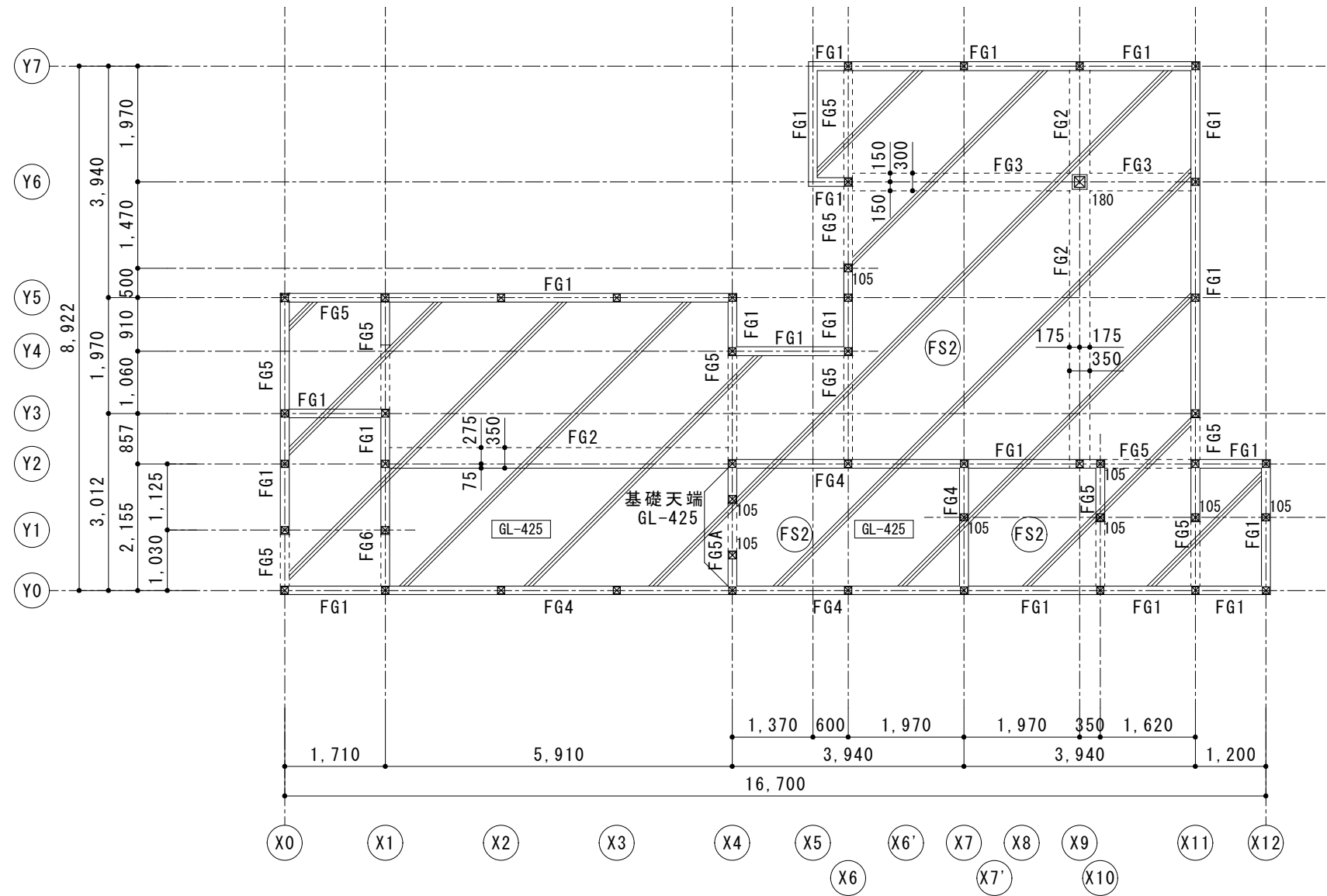
床版配筋リスト 1:40

	短辺方向	長辺方向

地中梁配筋 特記事項

A-A断面

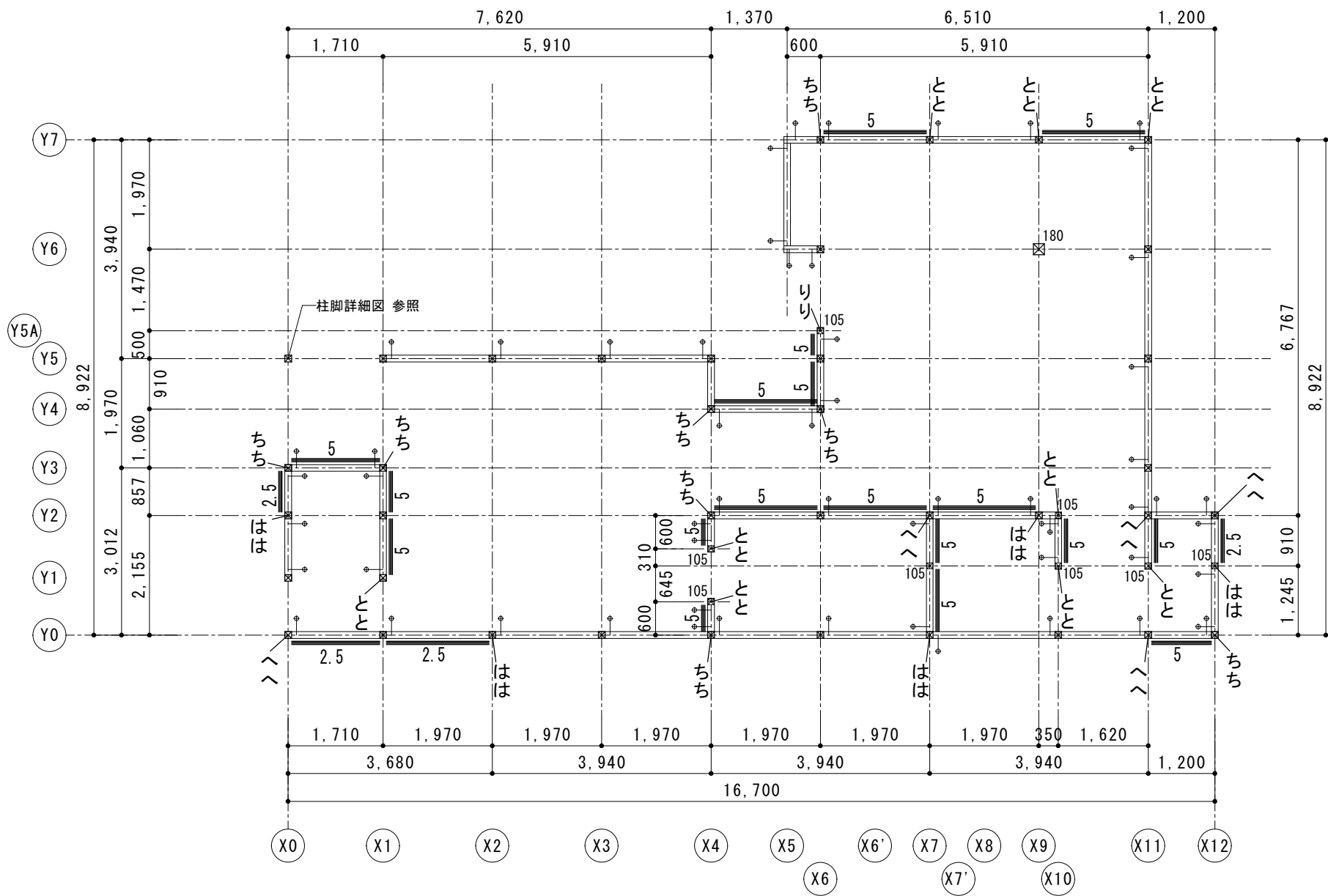
かぶりが確保できない場合は縦筋頂部を斜めにする



基礎伏図 1 : 100

凡例	
	特記なき基礎幅150
	基礎スラブを示す

特記事項
・ 設計地耐力30 k N/m ²
・ 特記なきスラブは (FS1)
・ 特記なきスラブ天端はGL-75



土台伏図 1 : 100

金物リスト、金物特記事項	
は	フラットプレートSD、リトルコーナー（タナカ）他
へ	10kN用引き寄せ金物
と	15kN用引き寄せ金物
ち	20kN用引き寄せ金物
り	25kN用引き寄せ金物
例：へ：柱頭金物を表す へ：柱脚金物を表す ・金物はZマーク品又は同等品とする ・柱脚は全て短ぼぞ。加えて必要金物を配置する ・特記なき柱脚は短ぼぞに加え、5kN以上の金物を上下に配置 ・柱頭柱脚は同一金物を使用する ・10kN金物から150mm以内に土台アンカーボルトを設置。土台アンカーボルトは座金厚6mm×60mm角又は、10kN対応座金を使用する ・10kNを超える柱脚金物にはD16のアンカーを設置すること	

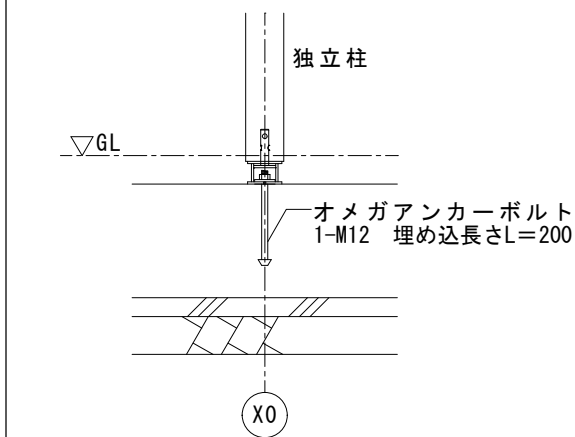
土台アンカーボルト特記事項

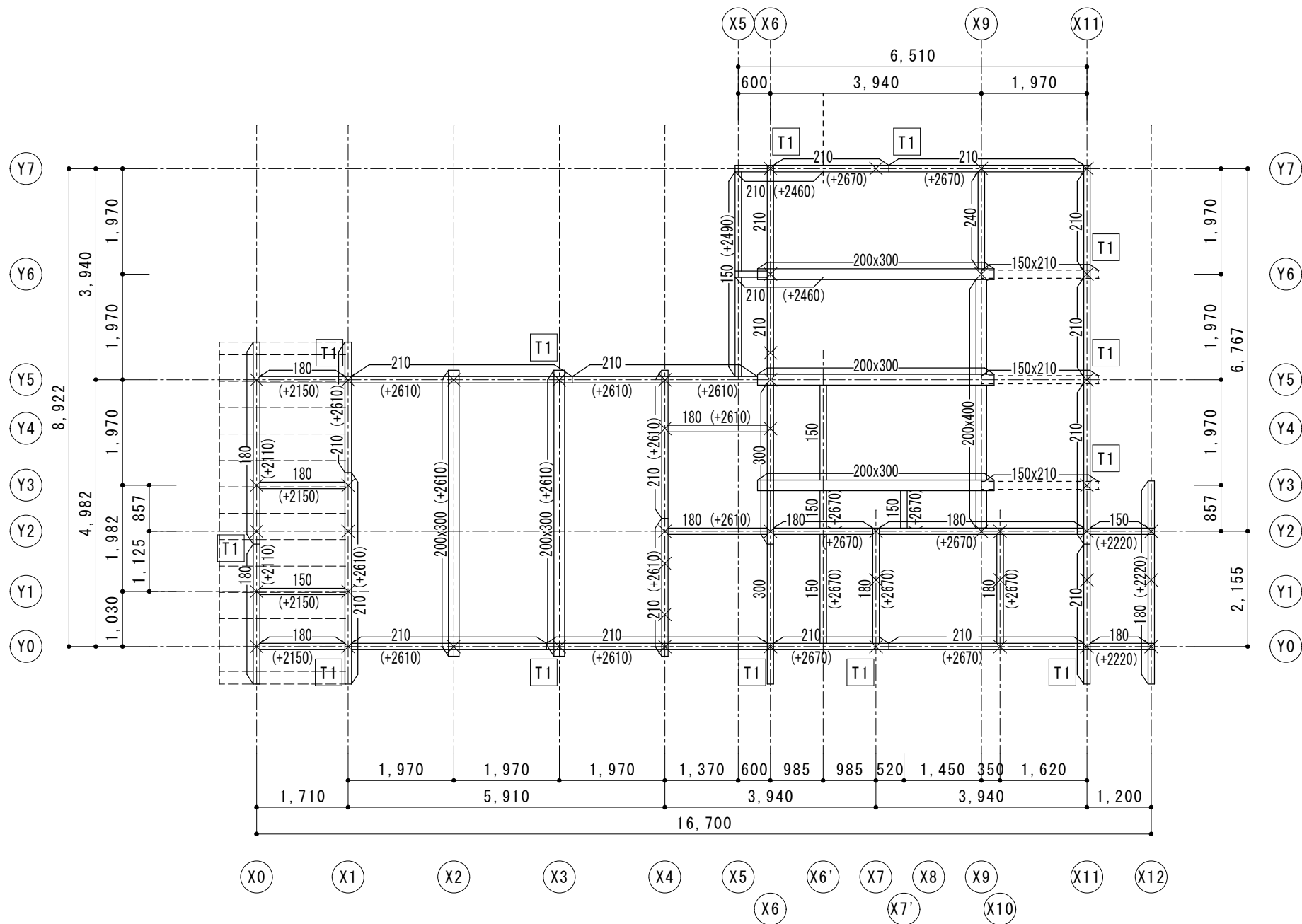
特記なきアンカーボルトの埋め込み長さは250mm以上とする
アンカーボルトの先端は土台上端よりナットの外に
ネジが3山以上出るよう固定する
アンカーボルト埋設位置は次による

- 耐力壁の両側の柱の近接部（柱芯より200mm以内）
ただし、ホールダウン専用アンカーボルトが取り付けられた場合は省略することができる
- 土台切れ箇所、土台継ぎ手及び土台仕口箇所の
上木端部とし、出隅部分はできるだけ柱に
近接した位置とする
- その他の部分は間隔2.0m以内とする。

部材表		
☒	柱	*特記なきは
無等級材	桧	
120×120		
独立柱☒	柱	
無等級材	桧	
120×120		
柱脚は引き抜き対応品		
例：LB+P90（タツミ）他		
105☒	柱	
無等級材	桧	
105×105		
180☒	柱	
無等級材	桧	
180×180		
アンカーM12		
柱脚は引き抜き対応品	LB+C-140（タツミ）他	
ドリフトピン孔は埋木		
土台	*特記なきは	
無等級材	桧	
120×120		
アンカーボルト：M12	@2m以内	
角座金	厚さ6mm、60mm角	
又はオメガ丸座金58（タナカ）同等品		
耐力壁	数字は倍率を示す	
2.5		
構造用合板 t = 12（針葉樹）		
釘N50@150	片面張り	
耐力壁	数字は倍率を示す	
5		
構造用合板 t = 12（針葉樹）		
釘N50@150	両面張り	

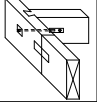
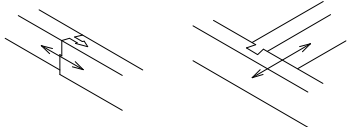
X0, Y5 独立柱 柱脚詳細図 1 : 20



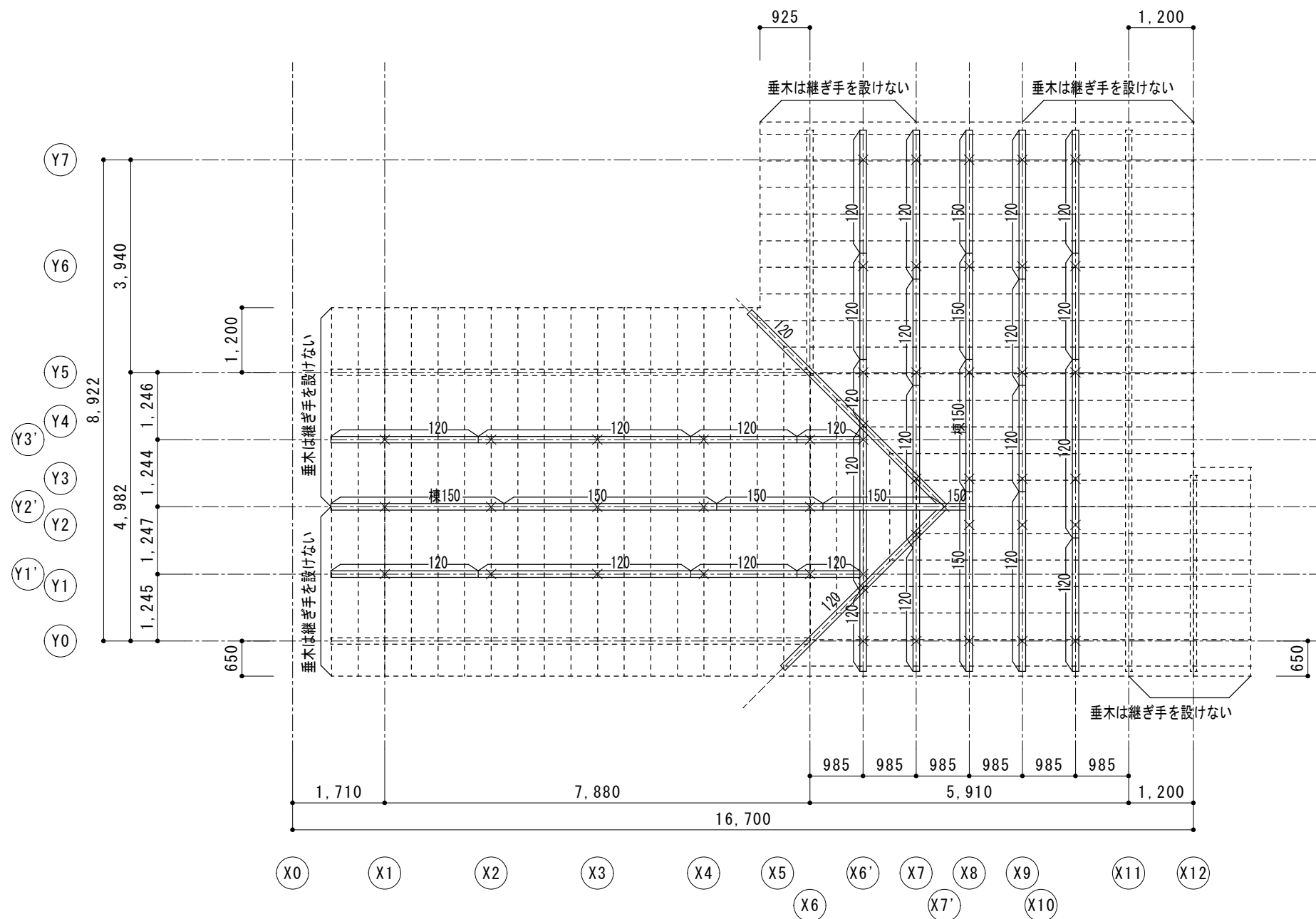


小屋伏図 1 : 100

部材表	
×	下部柱
○	束
300	梁 数字は梁せい 特記なきは 無等級材 杉 幅120
150×210	梁 数字は幅×梁せい 無等級材 杉 幅150
200×300	梁 数字は幅×梁せい 無等級材 杉 幅200

外周部継ぎ手横架材接合部金物の仕様	
	T1 腰掛け蟻、もしくは、大入れ蟻掛けに加え 羽子板ボルト、又は、短冊金物を配置
	

特記事項
()内の数値は土台天端からの高さを示す 特記なき梁は土台天端から+2760とする

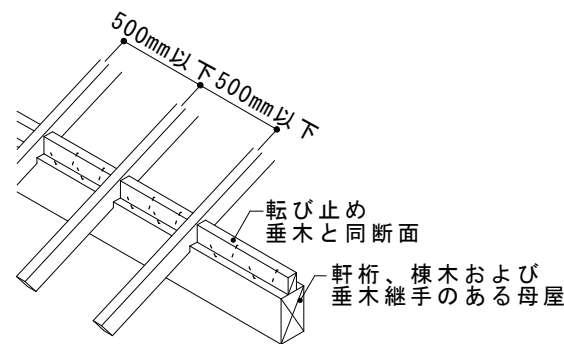


母屋垂木伏図 1 : 100

屋根構面の仕様		1.96 k N/m
構造用合板	1000 × 1000	転び止あり
厚さ	12mm	
面材釘	N50 ピッチ 150	
	川になるよう	
	垂木に釘打ち	
	垂木は母屋、桁に2-N75斜め打	
	構造用合板はチドリ配置する	
	転び止めは母屋、桁に4-N75斜め打	
	※下屋部分も同じ仕様とする	

転び止めの設け方

転び止めは、軒桁、棟木、および、母屋の上に、垂木と同断面の材を、垂木と垂木の間にはめ込んで転び留め材の側面から、軒桁・母屋・棟木の上面にN75釘4本(表2本と裏2本を千鳥配置)を斜め打ち



垂木 1 : 20

合成梁 (一体として計算)

野垂木 120 × 60 @ 493



化粧垂木 60 × 75 @ 493



Name 高槻城公園北エリア(一期)整備工事 (建築)

Class カフェ 母屋垂木伏図

Date

Sheet No.

Scale 1 : 20, 100

Checked by

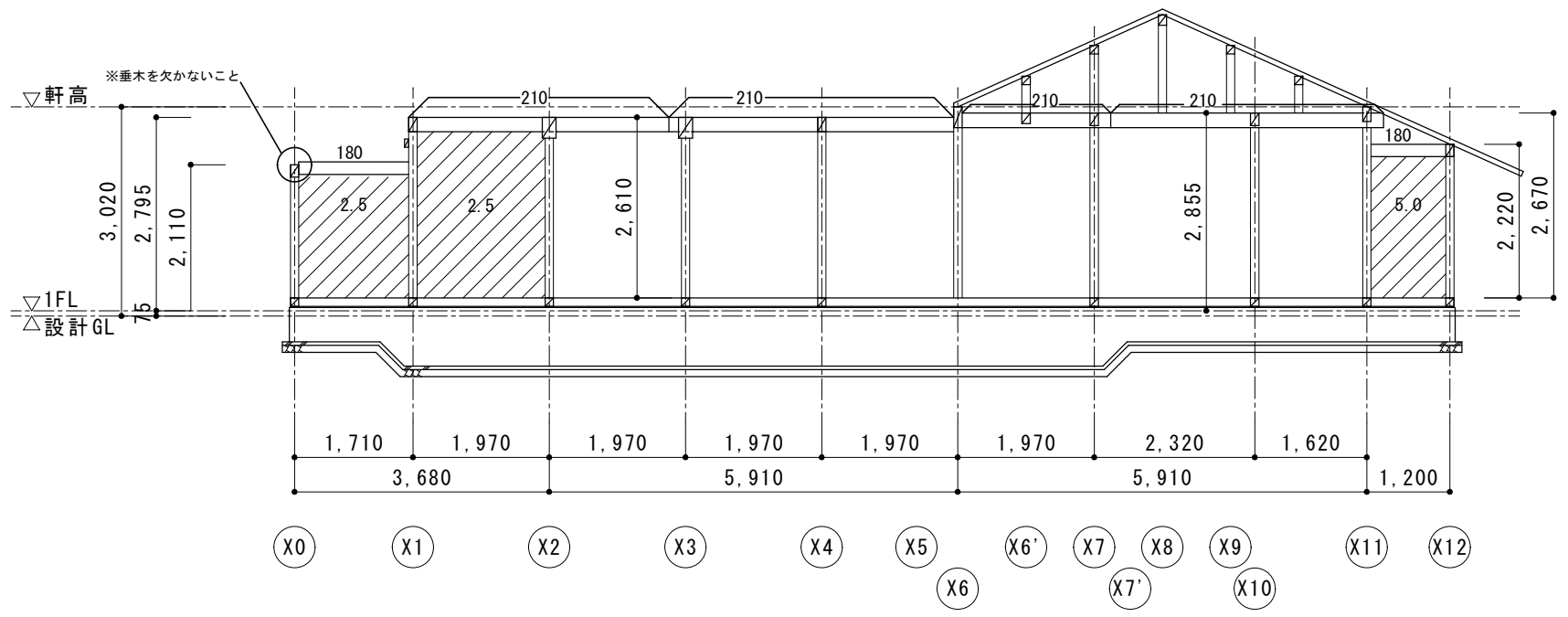
b. s. l. s.

S-30

41

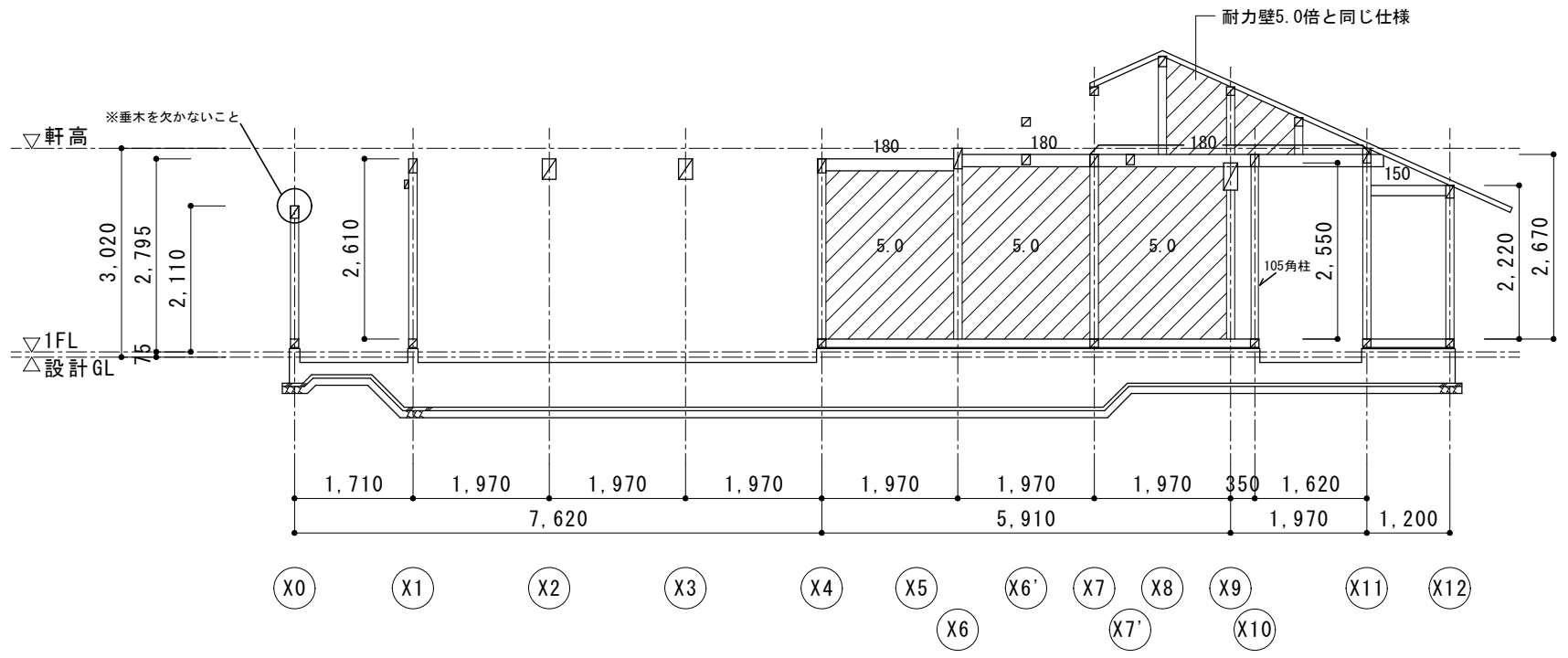
TAKATSUKI

CITYHALL A SECTION OF ARCHITECTURE

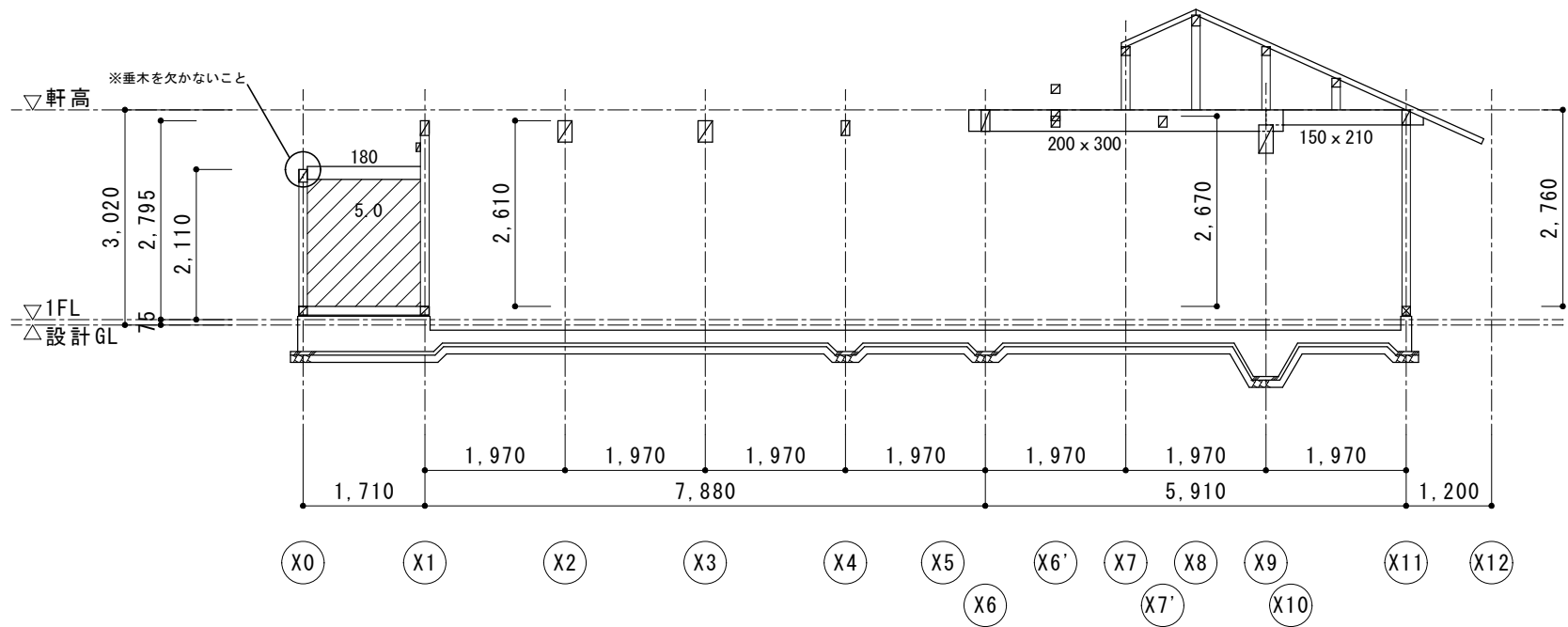


Y0通り 軸組図 1 : 100

凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板12mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下
	構造用合板12mm 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下

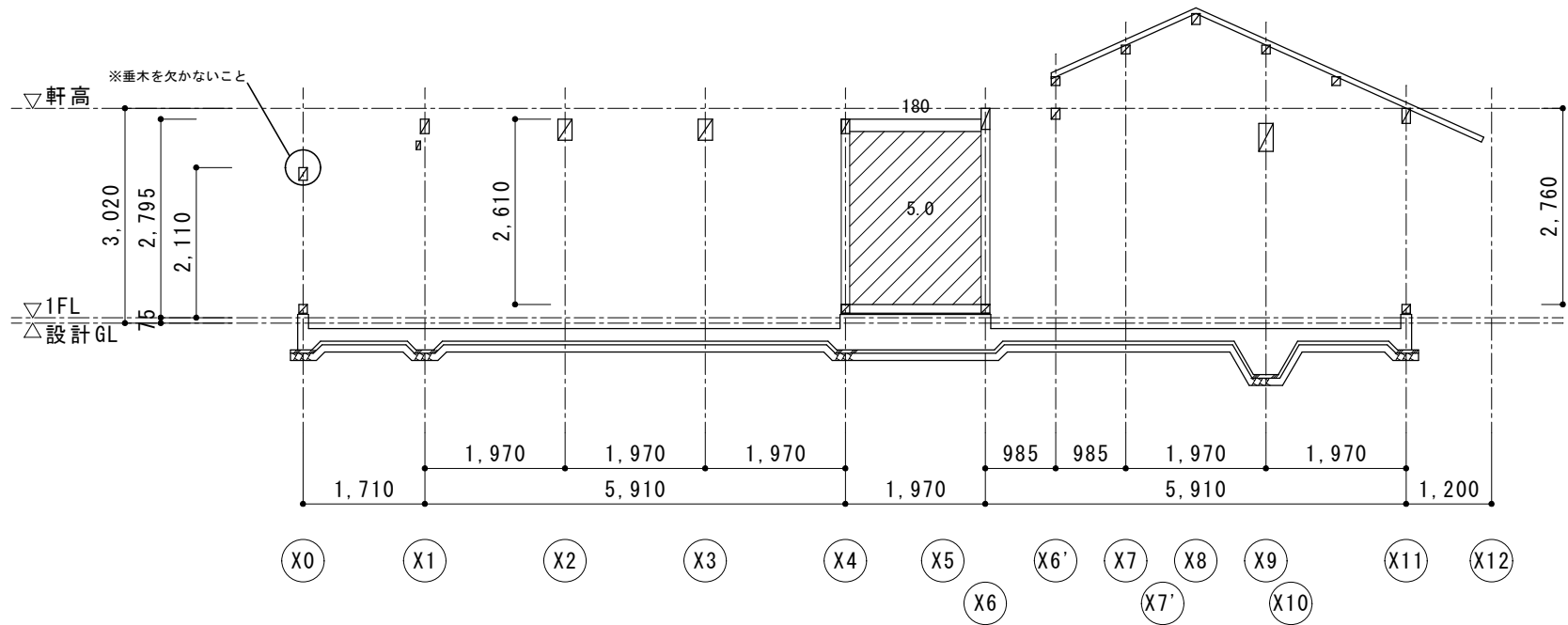


Y2通り 軸組図 1 : 100

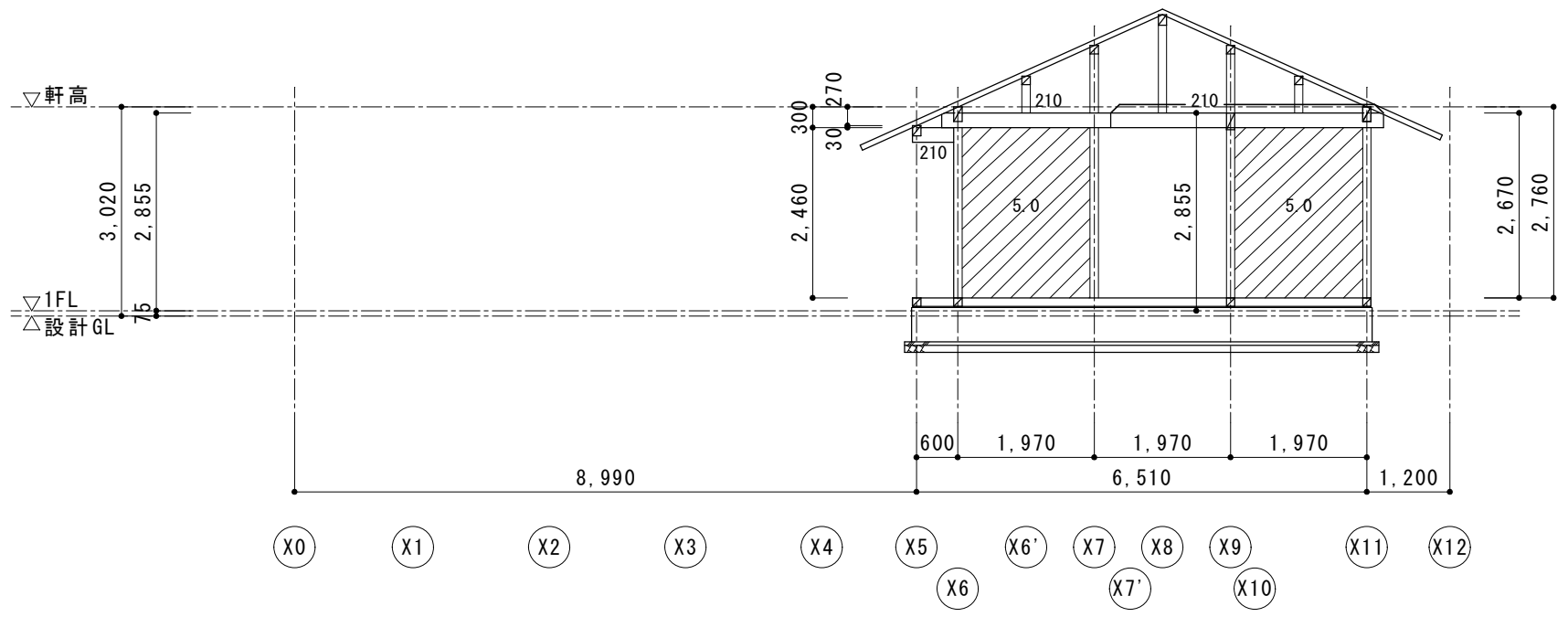


Y3通り 軸組図 1 : 100

凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板12mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下
	構造用合板12mm 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下

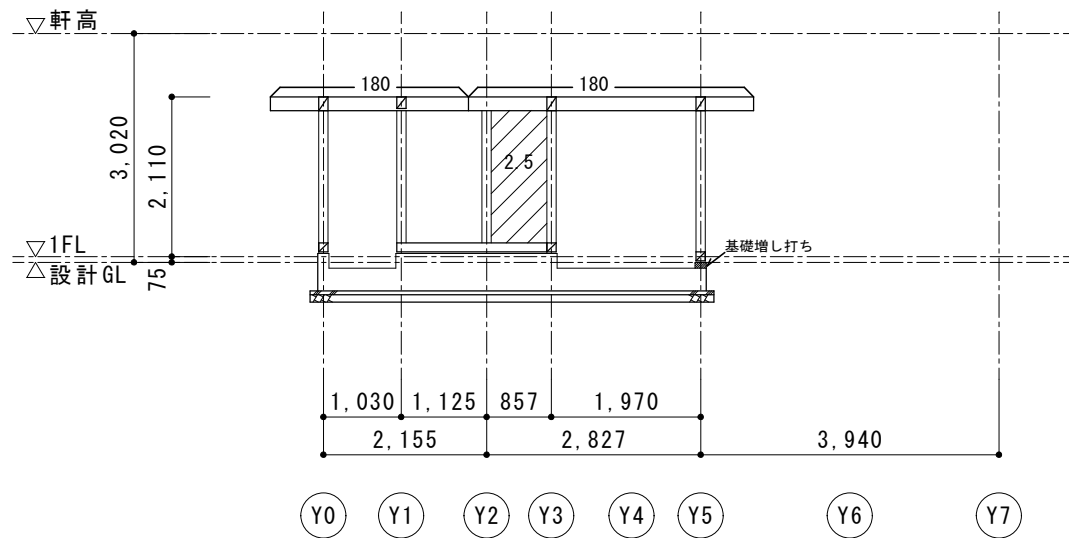


Y4通り 軸組図 1 : 100

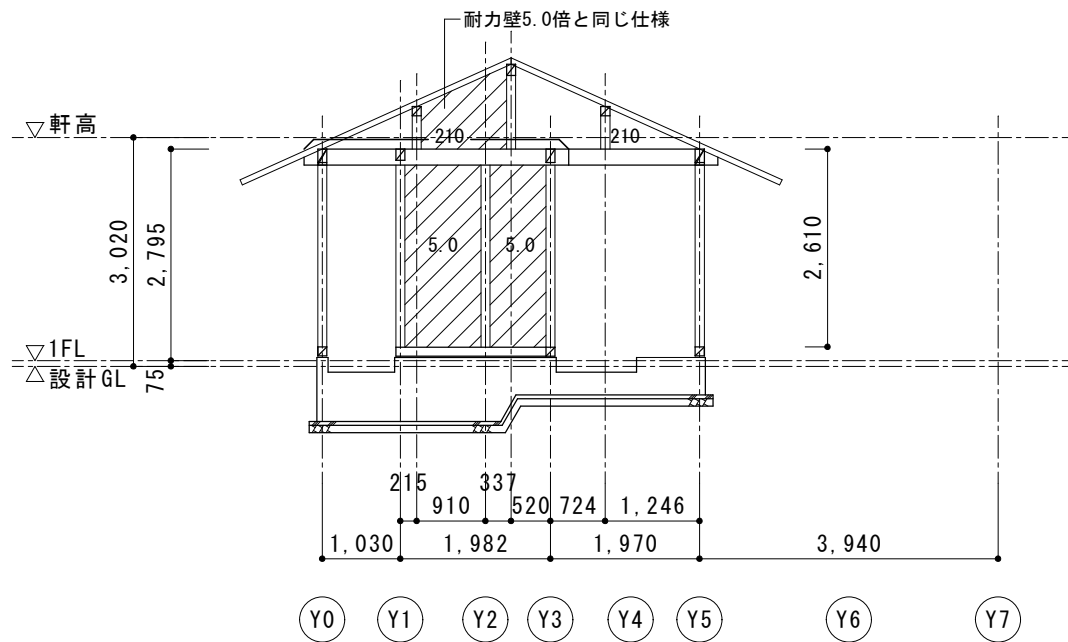


Y7通り 軸組図 1 : 100

凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板12mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下
	構造用合板12mm 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下

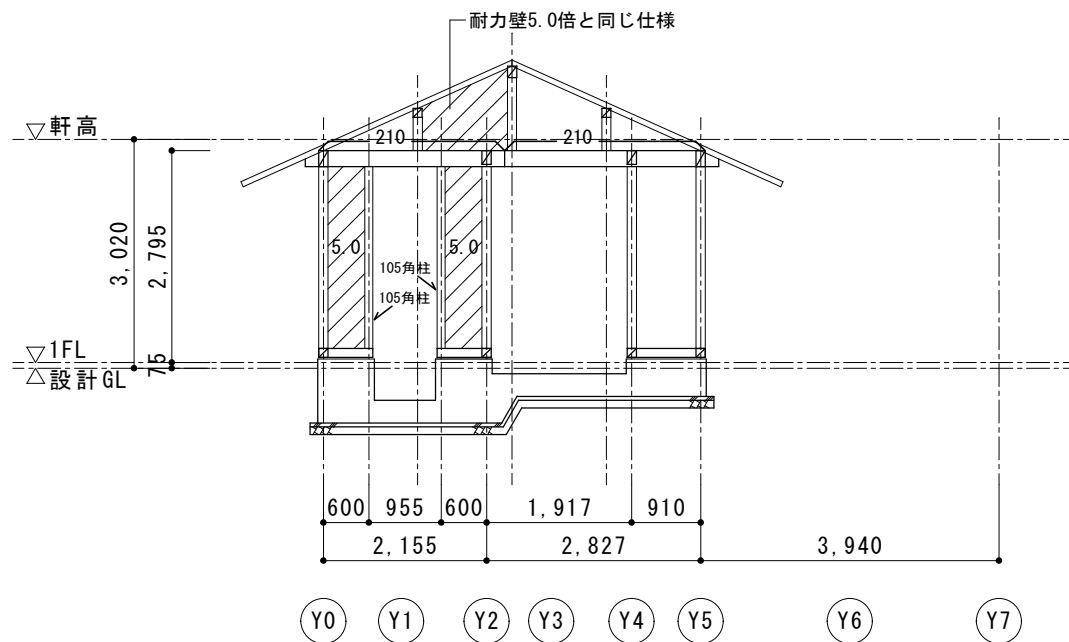


X0通り 軸組図 1 : 100

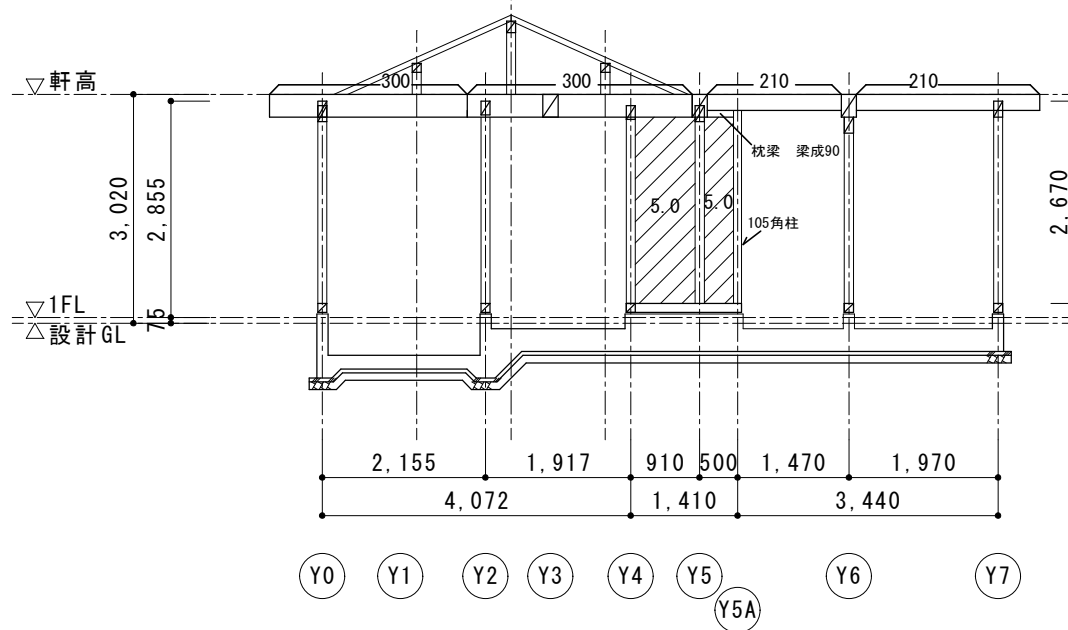


X1通り 軸組図 1 : 100

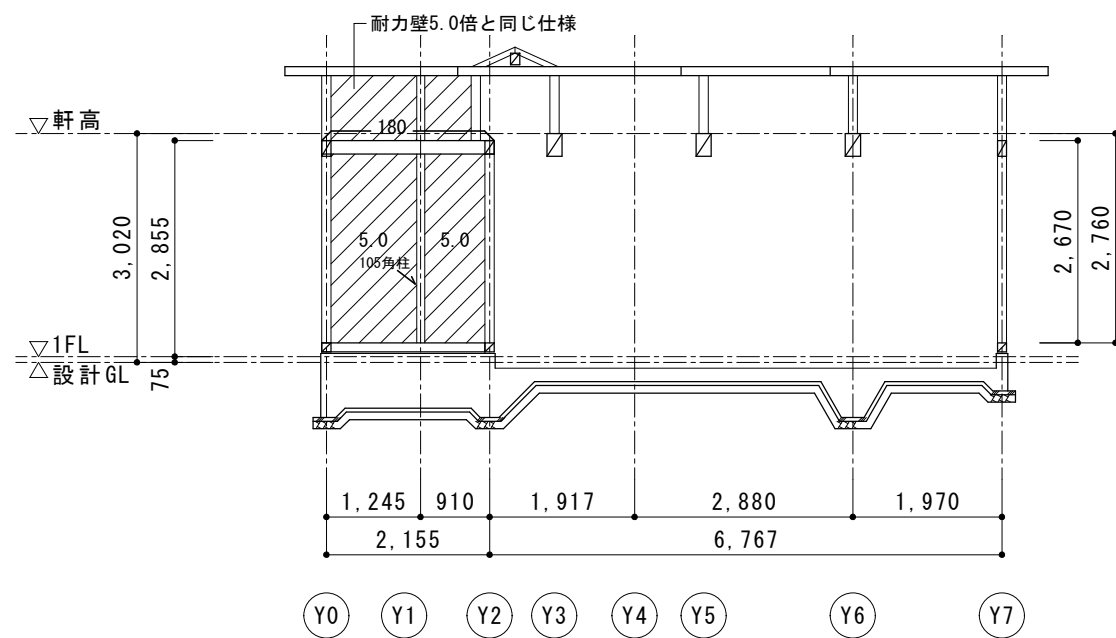
凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板12mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下
	構造用合板12mm 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下



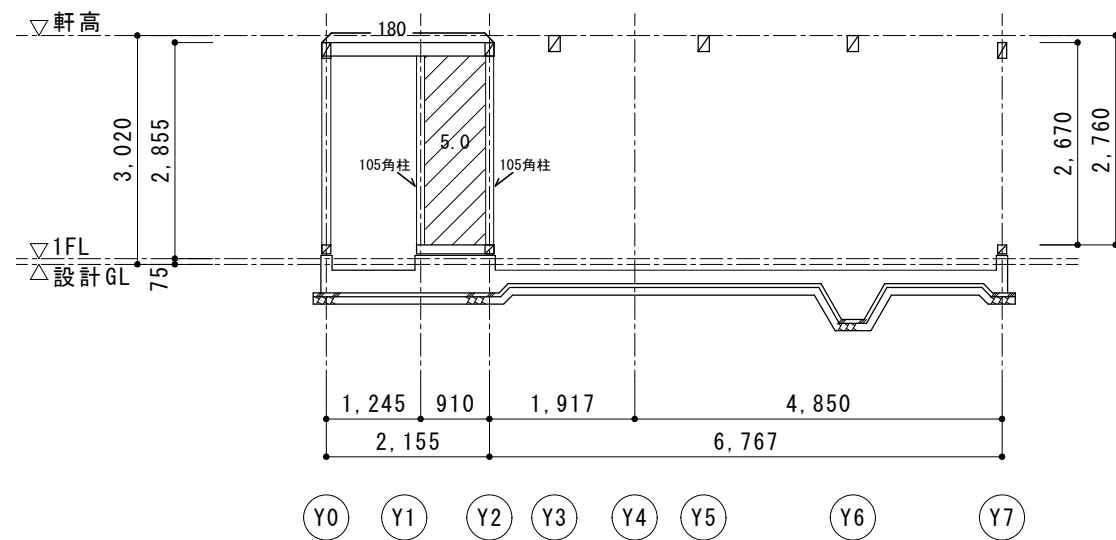
X4通り 軸組図 1 : 100



X6通り 軸組図 1 : 100

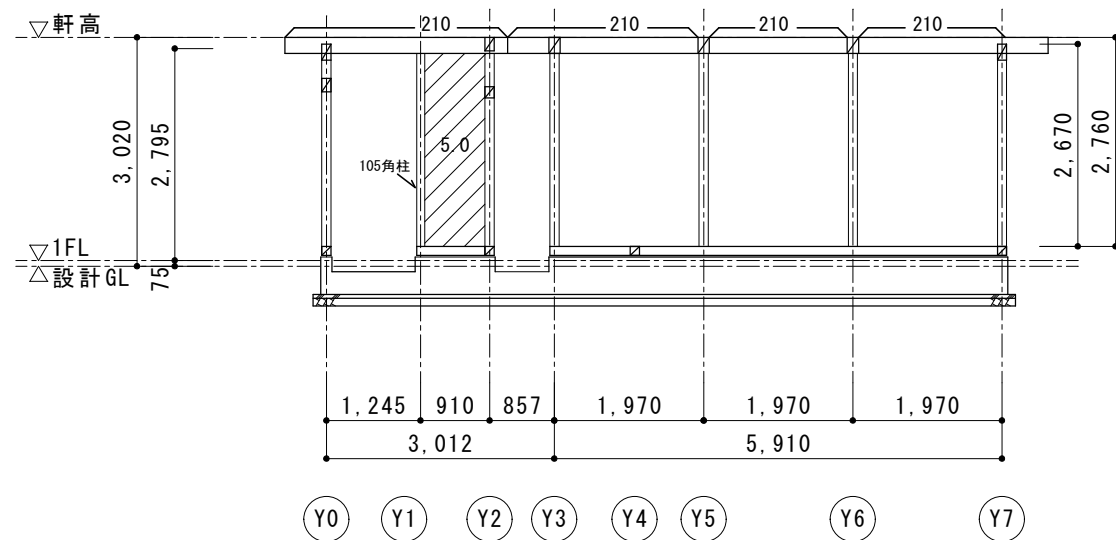


X7通り 軸組図 1 : 100

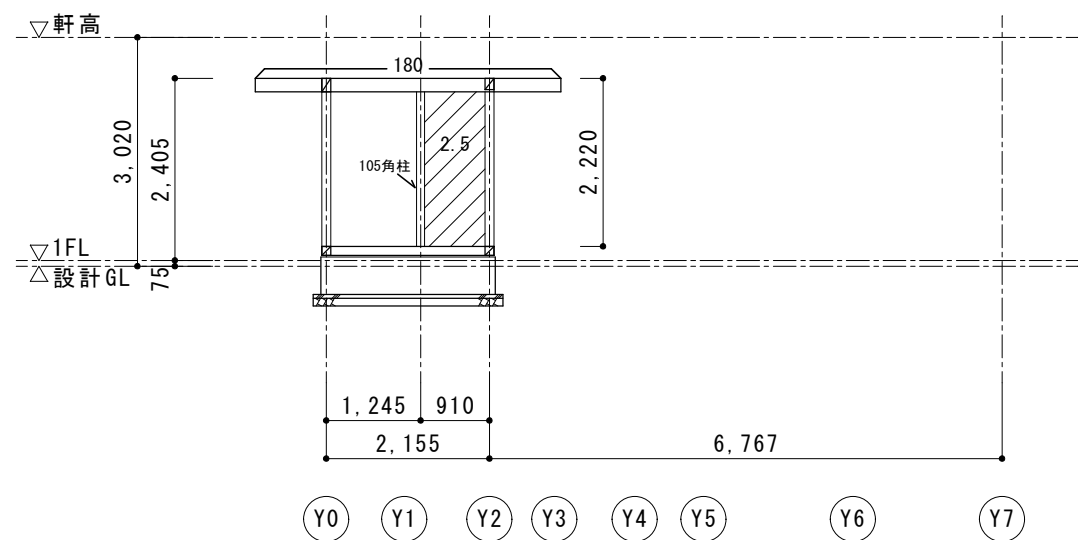


X10通り 軸組図 1 : 100

凡例	昭和56年建設省告示1100号
	構造用合板12mm 釘N50 片面 釘ピッチ 150mm以下
	構造用合板12mm 釘N50 両面 釘ピッチ 150mm以下



X11通り 軸組図 1 : 100



X12通り 軸組図 1 : 100